

截斷シテ酒精又ハ「アルカリ」ヲ煮沸シ乾燥後彫刻シ印面ト反對側ニ筒狀取手ヲツケテ其ノ中ニ「インキ」ヲ浸潤サセテ材料ヲ容レタモノデ印肉ヲ用ヒズニ永ク捺印出來ルヤウニシタモノデア

一八六 東京市蒲田區原町七三五

渡邊圭祐

特一二三五三三

内燃機關用燃料油處理法

此ノ發明ハ燃料油ノ「アンチノック」劑トシテ重金屬「コロイド」ト輕金屬「コロイド」トノ混合物ヲ用フルモノデ「ノツキング」ヲ防止スルハ勿論燃燒生成物ガ機關部ニ膠着セズ且ツ金屬ヲ腐蝕サセルコトガナイ

一八七 鹿兒島市高麗町六六〇

株式會社鹿兒島化學研究所

十三特公三六〇〇

植物ニ藥害無キ害蟲驅除用毒劑ノ製造法

此ノ發明ハ砒酸石灰ニ硫酸「アルミニウム」ノ如

キ「アルミニウム」鹽類ト水酸化石灰トヲ添加シテ植物ニ附着シ易ク而モ藥害ヲ及ボサナイ砒酸石灰ヲ得ルモノデア

一八八 甲府市堅近習町二四

高野義齋

特一一二三四七

蠶兒病毒防止劑製造方法

此ノ發明ハ吸濕性粘土ニ藁或ハ粗穀ヲ「アルカリ」デ處理シテ得タ纖維粉末ト蟻酸「サリチール」酸ノ混合物トヲ加ヘテ乾燥シ粉末トナシタモノデ之ヲ蠶座ニ撒布スレバ蠶病ニ襲ハレルコトガ少イデア

一八九 廣島縣賀茂郡川尻町一八九二

石原孟

特一二二二九五

防蟲紙ノ製造方法

コレハ「クサギ」ノ樹皮及葉ト莖蒲根トノ煮汁ヲ紙ニ浸透サセ陰干ニシテカラ焼明礬ト蒟蒻粉ト松葉ノ粉末トヲ水デ糊狀トシタモノヲ塗リ充分乾燥シテ次ニ「ラベンダー」油ヲ撒布シテ衣服毛織物類ノ包裝ニ適スル防蟲紙トナスモノデア

一九〇 堺市車之町二七

鬼頭勇治郎

實一八〇〇四五

燻香紙

コレハ細長イ紙片ノ一端ニ餘白部ヲ殘シテ片面或ハ兩面ニ燻香料ヲ塗着シ其ノ表面ニ寒天皮膜ヲ設ケタモノデ餘白部ニハ香料名ヲ記入シ、寒天皮膜デハ香氣ノ減退ヲ防グモノデア

實一八一五一七

帳簿形燻香紙

コレハ帳簿形ニ綴合セタ紙ヲ縦ニ短冊狀ニ裁割シテ燻香料ヲ塗ツタモノヲ綴合セノ部分ニ設ケタ「ミシン」孔ノ所カラ切り取ルヤウニシタモノデア

一九一 岩手縣西盤井郡一關町廣街三〇

粒針房吉

特一二二七八八

「セメント」急結劑ノ製造法

コレハ明礬溶液ニ苛性曹達ヲ加ヘテ生ジタ硫酸「ナトリウム」ノ沈澱ヲ除イタ濾液ニ硫酸「アルカリ」ノ濃厚液ヲ加ヘタモノデ「セメント」ノ捏リ水ノ代リニ使用スレバ「セメント」ノ凝結硬化

ヲ著シク促進サセルコトガ出來ル

一九二 橫濱市神奈川區子安通り

三ノ三五四

河西コークス製造株式會社

特一二五三六四

「コークス」製造方法

コレハ揮發分二〇「パーセント」以下含有ノ石油「コークス」重量ニ於テ一〇〇ニ對シ三〇—六〇ノ「ピッチ」ヲ混合シテ粉碎シ灼熱乾溜スルモノデ灰分含有量少ク耐壓度ノ強大ナル「コークス」ヲ得ントスルモノデア

一九三 東京市中野區文園町四八番地

大浦元三郎

特一一九五三三

防火防水防錆性「マグネシア・ペイント」製造法

此ノ發明ハ珪酸曹達水溶液、油及硼酸鹽ヲ捏合ハセタモノヲ展色劑トシ之ニ別ニ酸化「マグネシア」ヲ主成分トシ適宜ノ顔料ヲ加ヘテ造ツタ「セメント」ヲ良ク混ぜ合ハセテ造ルモノデ此ノ方法ニヨレバ展延性、滑性ニ富ンダ然カモ刷毛

捌キノ良イ防火、防水、防錆ノ「マグネシア、ペイント」ガ得ラレル

一九四 東京市豊島區駒込一丁目三五

田 中 隼 人

特一二二五五五 真空管金屬皮膜構成方法

真空管ノ周圍ヲ金屬ノ導體ニテ蔽ヒテ之ヲ遮蔽スルコトハ真空管ノ自己振動ヲ防グ上ニ必要ナコトデアアルガ此ノ發明ハ特殊ノ材料ト工程トニ依リ真空管ノ硝子管ノ外壁ニ不燃性ニシテ密着力良キ金屬皮膜ノ遮蔽層ヲ作ル様ニシタモノデアアル

特一二二六六一 皮革「ラツカー」製造方法

此ノ發明ハ白檀油、巴豆油、蓖麻子油、炭酸「クレオソート」及單寧酸ヲ混合シ之ニ護膜ヲ加ヘテ融合サセタ液ニ更ニ「トリクレジール、ホスヘー」ト「エチール、カーバメート」ト「コハク」シケラツク「コパールゴム」及人造樹脂ノ熔融シタモノヲ加ヘテ出來タモノヲ「ニトロセルローズ、ラツカー」ト混ぜ合ハセテ皮革塗布用ノ「ラツカ

ト」ヲ造ルモノデ製品ハ光澤ヲ與ヘルバカリデナク革ヲ柔軟ニシ耐久力ヲモ與ヘルコトガ出來ル

一九五 横濱市鶴見區小野町三六番地

近 藤 育 央

特一二四五五五 耐火塗料ノ製造法

此ノ發明ハ硫酸曹達ノ水溶液ニ硼砂ト磷酸鉛ヲ加ヘテ出來タ溶液ニ「メチル、アルコール」ヲ入レ之ニ顔料ヲ混和シテ耐火塗料ヲ造ルモノデ出來タ塗料ハ塗ツタ場合早ク乾イテ然モ堅牢ナ塗膜ヲ作り火ニ強イバカリデナク防水、防錆ニモ役立つ

一九六 千葉市要町二十一番地

國 松 四 郎 治

特一一九七七四 塗料製造法

此ノ發明ハ硫酸銅溶液ト重「クローム」酸「アルカリ」溶液トノ混合液ニ苛性「アルカリ」及酒石酸加里曹達ノ溶液ヲ順次ニ加ヘテ出來タ液ヲ珪

酸「ナトリウム」ニ混ぜテ耐水耐酸性ノ塗料ヲ容易且短時間ニ造ル方法デアアル

一九七 神戸市葺合區熊内橋通三ノ三八

谷 田 義 夫

特一二三九六四 物體ニ大理石模様ヲ轉寫スル方法

此ノ發明ハ糊料ヲ塗ツタ水ノ浸透シ易イ臺紙ニ硝化綿塗料ヲ吹付ケ其ノ上ニ水硝子ノ溶液ヲ塗り乾カシタ後ニ大理石模様ヲ印刷シタ轉寫紙ヲ任意ノモノニ接着シ裏カラ水ヲ潤シ臺紙ヲ剝シテ大理石模様ヲ轉寫スル方法デアアル

一九八 東京市杉並區井荻二ノ四三

岡 利 亮

特一二四四二一 色彩矯正ヲ伴フ一膜天然色透明陽畫製造方法

此ノ發明ハ「ハロゲン」化銀「セラチン」乳劑ノ感光膜ヲ用ヒ特殊ノ手段デ正シイ青色及赤色ノ二畫像ヲ順次形成シ次ニ重「クロム」酸鹽ノ溶液ヲ塗ツテ再ビ感光性ヲ與ヘ更ニ又特殊ノ方法デ正

シイ黄色畫像ヲ定着シテ一膜デ色彩ノ確實ナ天然色ノ活動寫眞「フィルム」等ヲ得ル方法デアアル

一九九 東京市杉並區方南町二一九

鈴 木 一 郎

特一二一〇一九 凹凸面圖形模様表現方法

「セルロイド」其他ノ薄板ト「ゴム」布トヲ貼合セタモノヲ原型デ押壓シテ造形シ「ゴム」布面ニ彩色シ次ニ「ゴム」布ヲ剝シテ平面トナシ之レヲ原版トシテ印刷版ヲ作り「セルロイド」其他ノ薄板ニ印刷シタ後ニ前ノ原型デ押壓造形シテ彩色凹凸物ヲ容易ニ多數製造スル方法デアアル

二〇〇 東京市世田谷區祖師ヶ谷町

一ノ六一〇 井 上 茂

特一二三七一五 網目製版用「スクリーン」製造法

此ノ發明ハ墨汁ヲ硝子板ノ全面ニ數回塗ツテ適當ニ乾カシタ後ニ多數ノ線ヲ殘シテ墨ヲ機械的

ニ除キ次ニ此ノ縞狀透明板ヲ二枚兩板ノ線ガ交又スル様ニ重合シ周圍ニ固着シテ網目印刷版製作用ノ「スクリーン」ヲ製スル方法デア

二〇一 東京市澁谷區幡谷笹塚町九八八番地

日本高級塗料株式會社

特一一二八四 金屬用塗料製造法

此ノ發明ハ「セルロースエーテル」ノ溶液ニ「ベンヂールアセテート」又ハ「トリフェニールフオスフェート」ヲ混ゼタモノヲ別ニ「ウルシオール」ヲ二酸化「クロム」デ酸化シ之ヲ「キシロール」ニ解カシタモノト配合シテ金屬用ノ塗料ヲ造ル方法デ製品ハ乾燥ガ早ク附着力モ大キク出來ル塗膜ハ可撓性ニ富ミ耐油耐溶劑性デア

特一一四三三三

「ウルシオール」ヲ利用セル燒附塗料

此ノ發明ハ「ウルシオール」ヲ揮發性ノ溶劑ニ溶解シタモノニ「フタル」酸ト「グリセリン」トノ

初期縮合生成物及乾燥性油ヲ混ゼテ造ツタモノデ金屬ニ對スル附着力ガ大キク之ヲ燒附ケテ出來ル塗膜ハ可撓性、耐溶劑、耐熱性デア

特一二四八三五 漆縮合物製造法

此ノ發明ハ「ウルシオール」ト「メチレン」化合物トヲ縮合サセテ塗料又ハ可塑物原料ヲ造ル場合「ウルシオール」ニ比ベテ酸化カ容易デ之ガ酸化重合スルコトヲ防止スル力ガアルト同時ニ「メチレン」化合物ニ對シテ親和力ノ小サイ化合物(例ハ「アルファ、ナフトール」)ヲ加ヘルコトヲ要旨トスルモノデ此ノ方法ニヨレバ耐水性電氣絶縁性ノ大キイモノガ出來ル

二〇二 東京市芝區田村町一丁目二番地

日本油脂株式會社

特一二四三四一 防火塗料製造法

此ノ發明ハ主ニ硅酸「アルカリ」ト「アクリリツク」樹脂カラ出來テ居ル水性懸濁「コロイド」液「ハイドロゾル」ヲ「ベヒクル」トシ之ヲ顏料ト捏合ハセテ防火塗料ヲ造ルモノデ製品ハ種々ノ素

地ニ良ク附着スルバカリデナク長イ間貯藏シテ置イテモ變質スルコトガナイ

二〇三 東京市日本橋區小舟町二ノ一

小倉石油株式會社

特一二二九三〇 石油類固化方法

此ノ發明ハ石油類ニ脂肪酸ノ金屬鹽類ノ外特ニ脂肪屬高級「アルコール」ヲ混和シ加熱融合シタ後放冷シテ固化セシメル方法デアツテ安定ナ固狀ノ機械油又ハ燃料油ガ得ラレル

二〇四 東京市日本橋區馬喰町二丁目一番地ノ五

花王石鹼株式會社長瀬商會

特一二〇七八六 「ヤブニクケイ」種子油加工法

本邦南部ノ海岸地方ニアル「ヤブニクケイ」ノ種子油ハ融點ガ三六度附近ニアルカラ「チヨコレート」其ノ他ノ菓子ノ製造ニ於テ輸入品デアアル「コ、ア、バター」ニ代用セラレルガ結晶性ガアツテ具合ガ惡イ此ノ發明ハ此ノ結晶性ヲ無クス

ルダケデ他ノ性質ヲ變ヘナイヤウニ「モノアルキルグリセリルエーテル」又ハ其ノ他ノモノヲ加ヘ一旦融解シテカラ冷却凝固サセル方法デア

特一二〇九八四

「スクアレ」ヲ含有スル鯨油ノ處理法

此ノ發明ハ用途ノ少イ鯨油ヲ高壓水素還元シテカラ「アルコール」ヤ「ベンゼン」ノヤウナ溶劑ヲ使ツテ耐寒性油トシテ用ヒラレル「ヒドロ、スクアレ」ト乳化、浸透劑トシテ有效ナ高級「アルコール」トヲ分チ取ル方法デア

特一二一三四〇

化粧用「クリーム」及油性化粧水製造法

此ノ發明ハ不鹼物ノ含有量ノ多イ鯨油ヲ高壓水素還元シテ主ニ一價飽和高級「アルコール」ノ「モノアルキル、グリセリル、エーテル」及「ヒドロスクアレ」カラナル物ヲ造リ之ヲ「クリーム」及油性化粧水ノ製造ニ當ツテ脂肪性資料トシテ使用スルモノデ製品ハ乳化狀態カ良イタメ

ニ長イ間外觀ノ變化モセズ又整肌ノ效果モ大キ
イ

特一二一六一九 脂肪族高位「アルコール」製
造法

此ノ發明ハ「脂肪酸」「エステル」(例ヘバ「オリー
ブ」油ニ高壓高温ノ下デ水素ヲ反應サセテ乳化
滲透劑トシテ有效ナ脂肪屬高級「アルコール」
ヲ造ル際ニ觸媒トシテ特ニ其ノ作用ノ強力ナ
Cu₂H₂ノ式ニ相當スル水素化銅ヲ用ヒ製造操作
ヲ簡易ナラシメタモノデア
ル

二〇五 福岡縣粕屋郡箱崎町二九〇〇

徳 永 弘 幾

特一〇四一六八

不溶性「アゾ」染料製造方
法

此ノ發明ハ「デフェニール、ヂス、アゾ、ビス、ア
ルフアナフチールアミン」ノ「テトラゾ」化合物
ト「2-3-オキシ、ナフトエ」酸「アリリド」
トヲ纖維上又ハ溶液中デ結合サセテ日光、酸、
「アルカリ」ニ對シテ堅牢ナ紺色乃至黑色ノ不
色染料ガ得ラレル

溶性ノ染料ヲ得ル方法デア
ル

特一〇八四〇六

不溶性「アゾ」染料製造方
法

此ノ發明ハ「デフェニール、ヂス、アゾ、ビス、ア
ルフアナフチールアミン」ノ誘導體ノ「テトラ
ゾ」化合物ト「2-3-オキシナフトエ」酸「アリ
リド」トヲ纖維上又ハ溶液中デ結合サセテ日
光、酸、「アルカリ」ニ堅牢ナ紺乃至黑色ノ不溶性
ノ染料ヲ得ル方法デア
ル

特一一六四七四

不溶性「アゾ」染料製造方
法

此ノ發明ハ「デフェニール、ヂス、アゾ、アミノフ
エニールナフチールアミン」誘導體ノ「テトラ
ゾ」化合物ト「2-3-オキシナフトエ」酸「アリ
リド」トヲ纖維上又ハ溶液中デ結合サセテ日
光、酸殊ニ鹽素ニ對シテ強イ不溶性ノ染料ヲ得
ル方法デア
ル

二〇六 大阪市西成區津守町三三八ノ一

精華化學工業株式會社

特一二三三四五

不溶性「アゾ」染料ノ製造方
法

此ノ發明ハ「ニトロ」化「デアミノデフェニール」
類ノ「テトラゾ」化合物ト「アセトアセチツクア
リリド」トヲ木綿上又ハ溶液中デ結合サセル
方法デアツテ日光其他ニ堅牢ナ水ニ不溶性ノ黄
色染料ガ得ラレル

特一二一九一五 不溶性「アゾ」染料ノ製法

此ノ發明ハ「2-3-オキシナフトエ」酸ト「O-オ
キシベンゾエ」酸「m-アミノアニリド」トノ縮
合物ヲ「スルフォン」基又ハ「カルボキシル」基
ヲ含マナイ芳香族「アミン」ノ「デアゾ」化合物ト
纖維上デ結合サセテ洗濯、日光、酸、「アルカリ」
ニ強イ染料ヲ得ル方法デア
ル

特一二四九二九 不溶性「アゾ」染料ノ製法

此ノ發明ハ「O-オキシベンゾエ」酸ノ「アミノア
リリド」ヲ「デアゾ」化シタモノト「2-3-オキ
シナフトエ」酸「アリリド」トヲ單獨ニ或ハ纖
維上デ結合サセテ日光、酸、「アルカリ」ニ對シ堅

牢ナ染料ヲ得ル方法デア
ル

二〇七

京都市右京區花園宮ノ上町
五一番地

川 勝 隆 一

實二四七七八二

艶消模様合成樹脂積層板

此ノ考案ハ模様等ヲ印刷シタ紙ヲ中ニ入レテ出
來タ合成樹脂板ノ表面ヲ艶消シタモノデ建築用
化粧材トシテ適シテキ
ル

二〇八 西宮市森具字中前田五

中 田 幸 一 郎

特一二六三四八

輕量「コンクリート」板ノ製
造方法

コレハ剝竹條片ヲ稀「アルカリ」溶液デ處理シテ
柔軟性ノモノニシ次ニ「マグネシウム」鹽又ハ
「アルミニウム」鹽ノ水溶液デ處理シ次ニ硫酸曹
達ノ水溶液ヲ加ヘタ「セメント、モルタル」中ニ
投ジテ攪拌シ板狀ニ壓展乾固サセタモノデ輕量
デアツテ彈性ニ富ミ且ツ保溫、防濕、防音性兼備
ノ建築材料デア
ル

二〇九 東京市京橋區寶町一ノ七
味の素ビル二階

昭和産業株式會社

特一二五八四六 大豆蛋白ヨリ人造纖維ノ製造方法

此ノ發明ハ大豆ノ油ヲ抽出シタ殘渣ヲ「アルカリ」溶液ニ溶カシ之ニ酸類又ハ金屬鹽類ヲ加ヘテ蛋白質ヲ沈澱セシメ此ノ沈澱ヲ安定劑ヲ含ム「アルカリ」溶液中ニ再ビ溶解シ熟成サセタ後酸液中ニ細孔カラ壓出シテ大豆蛋白ノ人造纖維ヲ造ル方法デアアル

二一〇 名古屋市西區則武新町一ノ一

日本陶器株式會社

特一〇九九九六 新磁器製造法

コレハ素地ニ釉藥ヲ施サズニ普通ノ磁器本焼ト同様ノ方法ヲ素地成分ノ軟化開始前カラ還元焰ヲ燒成シ次ニ釉藥ヲ施シテ低火度ヲ燒クヲ施ス方法デアツテ上繪付及下繪付ガ美麗且ツ完全ニ行ハレルノデアアル

二一一 東京市日本橋區本石町四ノ二

帝國堅紙株式會社

特 九五〇四〇 防水性地下埋設用管ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ紙屑又ハ「バルブ」ヲ水中デ叩解シ抄紙機デ薄イ纖維層トナシ此ノ屬ヲ一定ノ心棒ニ捲キ付ケテ管ヲ作り乾燥後「ビッチ」又ハ「アスファルト」ノ融解液ヲ浸透サセテ輕クシテ且ツ防水性ヲ有スル管ヲ製造スル方法デアアル

二一二 東京市日本橋區堀留町一ノ一四ノ三

大内新興化學工業株式會社

特一二一七五七 再生護謨ノ製造法

此ノ發明ハ古護謨ヲ細粉トナシ之レヲ加硫促進劑ヲ溶解シタ苛性曹達溶液中デ加熱シ古護謨中ノ硫黃ヲ加硫促進劑ト化合セシメ苛性曹達溶液中ニ溶解サセテ除去スル簡易ニ且ツ能率良ク再製護謨ヲ得ル方法デアアル

分) 特一二一八九一

「アルドール」ト「アルファ、ナフチラミン」トヲ酸ノ存在ノ下ニ特ニ「アセトン」中デ反應サセタ後溶劑ヲ蒸發セシメテ「アルコール」ニ不溶性ノ縮合物ヲ得ル方法デアアル

(ロ) 特一二二六七四

「アルドール」ト「アルファ、ナフチラミン」トノ縮合物ノ製造法

(イ)ノ發明ハ「アルドール」ト「アルファ、ナフチラミン」トヲ酸ノ存在ノ下ニ特ニ「アセトン」中デ反應サセタ後溶劑ヲ蒸發セシメテ「アルコール」ニ不溶性ノ縮合物ヲ得ル方法デアアル

(ロ)ノ發明ハ前記ノ如ク「アセトン」中デ「アルコール」ニ不溶性ノ縮合物ヲ生成セシメタ後其ノ儘更ニ加熱ヲ續行シテ「アルコール」ニ易溶性ノ縮合物ヲ得ル方法デアアル

前者ノ製品ハ淡褐色微細ノ粉末デアリ後者ノ製品ハ淡黄白色微細ノ粉末ヲ特ニ「ゴム」ニ分散シ易キモノデアツテ何レモ優秀ナ「ゴム」老化防止劑デアアル

特一二二六七五

脂肪屬「アルデヒド」ト「アルファ、ナフチラミン」トノ縮合物ノ製造法

此ノ發明ハ「アルファ、ナフチラミン」ヲ無機酸又

特一二五一七七

「チオ」硫酸「ナトリウム」ノ製造法

此ノ發明ハ水酸化「カルシウム」、硫酸「ナトリウム」及硫黃ノ固體ヲ各當量宛混合シテ之ヲ乾式デ密閉器中デ攝氏百二十度ニテ加熱シ次ニ之ニ水ヲ加ヘテ溶解シテ之ニ亞硫酸瓦斯ヲ作用サセテ製造スルモノデ從來ノ方法ヨリモ著シク短時間ニ且收量ヨク「チオ」硫酸「ナトリウム」ヲ製造シ得ルモノデアアル

特一二五一八六 合成護謨ノ製造法

此ノ發明ハ「アルカリ」又ハ「アルカリ」土類ノ硫化物ノ存在ノ下ニ「フォルムアルデヒド」、「アセトアルデヒド」ノ様ナ脂肪屬「アルデヒド」ヲ水ニ溶解シ硫化水素ヲ通ジナガラ反應セシメ其生

成物ニ酸化劑ヲ作用サセテ耐溶劑性合成護膜ヲ製造スル方法デ製品ハ成形、加工及和硫ヲスルコトガ出來ル

特一二五二三六 「ゴム」和硫促進劑ノ製造法

此ノ發明ハ水溶性ノ「チフェニールグアニチン」ノ無機酸鹽類ニ水溶性ノ「チチオ」酸ノ金屬鹽類又ハ「アムモニウム」鹽類ヲ作用サセテ「チチオ」酸ノ「チフェニールグアニチン」鹽類ヲ製造スル方法デアツテ製品ハ強力ナ護膜和硫促進劑デア

二二三 大阪市西成區津守町一〇六二

白石工業株式會社

特 七四七四九

膠質分ヲ多量ニ含有スル炭酸「カルシウム」ノ製造方法

コレハ稀薄石灰乳ヲ攝氏十五度以下即チ常溫以下デ炭酸瓦斯ト反應サセ「コロイド」狀ノ炭酸石灰ヲ得ルモノデ糊塗料、白堊料等ニ用ヒラレル

特 七四七五〇

多量ノ膠質分ヲ含有スル炭酸「カルシウム」ノ製造法

コレハ比較的濃厚ナ石灰乳ニ稀薄ナ炭酸瓦斯ヲ出來得ル限リ低壓力デ送り薄イ皮膜狀態デ液ト接觸サセ「コロイド」狀炭酸石灰ヲ得ルモノデア

特 七七四四一

多量ノ膠質分ヲ含ム炭酸「カルシウム」ノ乾燥性物質ヲ製造スル方法

コレハ多量ノ膠質分ヲ含ンデキル炭酸石灰ニ「トラカントゴム」「アラビヤゴム」可溶性澱粉、「カゼイン」ノヤウナ動物性膠質補助劑ヲ加ヘテ乾燥シ固形體トナシテ取扱運搬ニ便利ニシタモノデ水ヲ加ヘテ元ノ「コロイド」炭酸石灰トナシテ使用シ得ルヤウニシタモノデア

特 八六五九七

膠狀粘稠質物用調合充填物製造方法

コレハ生護膜ノヤウナ膠狀粘稠質物ニ添加スル「アルカリ」土類金屬ノ沈澱物ノヤウナ調合物ヲ製造スルトキ其ノ水簸工程ノ際石鹼或ハ蛋白質ノ溶液ヲ加ヘテ之デ包孕サレタ沈澱物ヲ作り調

合物ニ擴散分布性ヲ與ヘタモノデア

特 八六八〇一 捏合物質ノ微粒子保存方法

コレハ微粒子狀態ヲ乾燥後モ何等變化ナク保ツヤウニスルタメ微粒子ガ未ダ相當ニ水分ヲ持ツテキル間ニ表面張力大ナル溶液ヲ形成スル粘稠質物(可溶性蛋白質ノ如キ)ノ溶液ヲ加ヘタモノデ他物ト捏合スル場合ニ良ク微粒特性ヲ發揮スルヤウニシタモノデア

特 九一二四八

「アルカリ」土類ノ膠質炭酸鹽製造方法

此ノ發明ハ膠質中性炭酸鹽ヲ製造スル場合ニ中間ニ於テ一旦鹽基性炭酸鹽ノ形態ノモノヲ造リ爾後ノ操作ヲ極メテ簡單ニシタモノデア

特 一〇二三三〇

脂肪酸含有膠質性炭酸「アルカリ」土類製造法

此ノ發明ハ「アルカリ」土類ノ水酸化物ニ炭酸瓦斯ヲ作用サセテ造ツタ鹽基性ノ炭酸鹽ハ脂肪酸又ハ脂肪ノ吸着力ガ強大デアルノヲ利用シテ觸覺柔軟ノ膠質炭酸鹽ヲ製造スルモノデア

特 一〇四八八六

護膜酸化龜裂防止劑

此ノ發明ハ一個又ハ二個ノ水酸基ヲ有スル「ベンゼン」誘導體ト炭素原子七乃至一〇箇ヲ有スル高級「アルデハイド」ノ「アミン」トノ縮合物ヲ芳香屬高級「アルコール」及高級炭化水素中ニ分散セシメタモノデ之レヲ少許護膜ニ配合シテ變質龜裂ヲ防グコトガ出來ル

特 一〇七〇一三

高級「アルデハイド」縮合物製造法

此ノ發明ハ炭素原子七乃至一〇個ヲ有スル高級「アルデハイド」ト「アミン」又ハ「アムモニア」トノ不活性溶劑デ稀釋シ鹽化亞鉛ノ存在デ部分的ニ縮合セシメ次ニ高溫デ縮合ヲ完結サセル「ゴム」ノ硫化促進劑又ハ酸化防止劑ヲ步留リ良ク得ル方法デア

特 一一一七三一

「アルカリ」土類ノ膠質正炭酸鹽改良製造法

此ノ發明ハ「アルカリ」土類ノ乳狀液ニ炭酸瓦斯ヲ通シテ一旦鹽基性炭酸鹽ヲ造リソレカラ膠質

正炭酸鹽ヲ製造スル場合ニ鹽基性炭酸鹽ヲ造ル場合ヨリモ後段ノ正炭酸鹽トスル際ノ反應溫度ヲ上ゲテ行フカ或ハ反應促進劑ヲ加ヘテ行フモノデ斯クシテ製造シタモノハ質軟カク崩壊シ易イタメ加工紙用「ゴム」配合劑等ニ適當ナモノデア
アル

特一一五〇八五

水酸化「アルカリ」土類製造法

コレハ「アルカリ」土類ノ炭酸鹽ヲ主成分トスル岩石ヲ豫メ二吋―五吋ノ小塊トシテ可及的低溫度(攝氏九〇〇度内外)デ煨燒シソレヲ冷却セズニ三〇〇度内外ノ溫度ヲ持ツタマモノヲ熱湯中ニテ急激ニ水化サセタモノデ非常ニ細カイ粉末カラナル製品ガ得ラレルデア
アル

特一一五五三九

透明和硫「ゴム」製造法

此ノ發明ハ長石ノ不完全風化物ヲ無機酸デ處理シテ得タ特種ノ鹽基性硅酸「アルミニウム」ヲ和硫劑ト共ニ生「ゴム」ニ配合シテ和硫スル透明デアツテ強靱ナ和硫「ゴム」ヲ經濟的ニ製造スル方

法デア
ル

特一二〇四八七

膠質炭酸「カルシウム」製造法

此ノ發明ハ膠質炭酸「カルシウム」ノ泥狀物ニ不溶性ノ石灰化合物ヲ生ジナイ動植物脂肪酸石鹼(「カストール」油石鹼ノ如キ)ヲ加ヘテ乾燥シテ固結サセタモノデ水ヲ加ヘテ捏和スルトキハ容易ニ原形ノ極微粒子狀態ニ回復スルモノデア
ル

特一二〇九六六

擬革製造方法

此ノ發明ハ吹付機デ纖維ヲ管内ニ浮游セシメ其管内ニ多孔性ノ中空型ヲ支持シ其ノ内部カラ吸氣シテ型ノ表面ニ纖維ヲ吸着セシメタ後「ゴム」溶液デ纖維ヲ膠着シ和硫シ次ニ型ヲ除イテ擬革手袋等ヲ容易ニ製スル方法デア
ル

特一二一〇二七

透過性擬革製造法

此ノ發明ハ纖維ノ薄板層ニ「アルカリ」土類ノ炭酸鹽ノ粉末、石鹼、和硫劑等ヲ混ゼタ人造「ゴム」ヲテツクス」等ノ「ゴム」溶液ヲ浸潤サセ酸液中

ヲ通シテ凝固セシムルト同時ニ内部カラ發生スル炭酸瓦斯ニヨツテ多孔性トナシ次ニ加熱和硫シテ通氣性ノ擬革ヲ製スル方法デア
ル

特一二一〇一〇

纖維羊毛化法

此ノ發明ハ植物性纖維ヲ「ゴムラテックス」ニ「アルカリ」土類ノ炭酸鹽若クハ硅藻土ト和硫劑及和硫促進劑トヲ配合シタ液中デ加熱シテ纖維面ニ和硫護膜ヲ不規則ニ附着サセテ強靱デアツテ振縮シテ居ル羊毛代用品ヲ造ル方法デア
ル

特一二一一三二

膠質炭酸石灰製造法

此ノ發明ハ乾燥シテモ尙充分ニ瀾散性ヲ持ツテキル特殊ナ膠質炭酸石灰ヲ造ルタメニ石灰酸化物ヲ氷醋酸、枸橼酸等ノ稀薄溶液デ消化シタモノニ炭酸瓦斯ヲ作用サセテ炭酸石灰ヲ造リ更ニ水ニ不溶性ノ石灰化合物ヲ生ジナイ脂肪酸石鹼ヲ添加シテ炭酸石灰ノ粒子ノ表面ヲ包被サセタモノデア
ル

特一二二五八四五

餡色和硫「ゴム」ノ製造方法

此ノ發明ハ半水鹽又ハ二水鹽硫酸石灰ニ「アルカリ」性ヲ附與シタ粉末ヲ和硫劑ト共ニ生「ゴム」ニ配合シテ加熱スル方法デアツテ餡色デ強靱ナ和硫「ゴム」ヲ容易ニ製造スルコトガ出來
ル

二二四 東京市下谷區二長町一番地

凸版印刷株式會社

特一二一六〇九

護膜「ステロ」版ノ製版方法

此ノ發明ハ乾式紙型ヲ表裏兩面カラ未加硫ノ護膜「シート」デ挾ミ強壓、加熱シテ表面ノ護膜「シート」ニ型採リヲスル方法デ從來ノヤウナ紙型ノ谷埋トカ裏張リトカラ省イテ迅速ニ然カモ精緻ナ凸版ガ得ラレル

二二五

東京市下谷區仲御徒町二丁目
二五番地

鶴見平太郎

特一一四九九五

印刷用擬革「ゴムローラー」製造法

此ノ發明ハ芯棒ニ軟質彈性ノ護膜ヲ被セテ半加

硫シテカラ更ニ動植物性纖維ヲ配合シタ護膜ヲ被セテ全體ヲ全加硫シ最後ニ削リ仕上ゲラシテ印刷用「ローラー」ヲ造ル方法ヲ製品ハ内部ガ柔ク彈性ニ富ミ外部ハ硬クテ肉着ノ良イ毳毛ヲ備ヘテ居ルタメ從來ノ革製「ゴム、ローラー」ニ代用スルコトガ出來ル

二一六 東京市王子區王子町四五三番地

藤 平 重 雄

特一一七六四八

「ゴム」ヨリ薄膜狀物ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ加硫シ又ハシナイ護膜ヲ特ニ充分ニ張り擴ゲタママ「ハロゲン」瓦斯又ハ鹽化水素瓦斯ヲ作用サセテ伸ビ縮シナイ酸「アルカリ」ニ耐ヘ電氣絶縁性ノアル物品ヲ造ル方法デアアル

二一七 東京市品川區西品川四ノ一二六二

山 元 仲 右 衛 門

特一一〇二八八

筒狀再生纖維素膜ノ製造方法

此ノ發明ハ「ビスコース」ヲ一定ノ長サノ支持筒

ニ沿ハセテ凝固液中ニ壓出シ外面ノ凝固シタ筒狀膜ガ支持筒ヲ離レルニ從ヒ内面ヲ凝固サセテ「セロハン」筒ヲ製スル方法デアツテ製品ハ「ソーセージ」ノ外皮其他食料品等ノ包装ニ用ヒラレル

二一八 東京市足立區南鹿濱町六一

東京セロファン紙株式會社

特一一四七八六

再生纖維素燃線製造法

此ノ發明ハ「セロハン」ヲ柔軟劑中ニ通シナガラ筒ニ捲取り之レヲ裁斷シテ「テープ」狀トナシ次ニ之レヲ斜方向ニ引張ツテ解キ戻シ自然のニ燃リヲ掛ケテ中空狀ノ燃線トナシツツ梓ニ捲取り乾燥スル帽子又ハ織物ノ材料ヲ造ル方法デアアル

特一一四八五七

再生纖維素皮膜ノ加工方法

貼合セ「セロハン」ハ押型ヲ造形シ難イモノデアアルガ此ノ發明ハ内部カラ加熱シタ雄型ノ上ニ貼合セ「セロハン」ヲ載セ其ノ上ヲ雌型ヲ徐々ニ壓

搾シタ後暫時放置シテ加熱乾燥シ次ニ型ヲ除キ直チニ防濕塗料ヲ塗ツテ引火性ナキ「セルロイド」製ノ様ナ玩具等ヲ製造スル方法デアアル

特一一四九〇八 再生纖維素薄膜製織物原料

此ノ發明ハ「セロハン」ヲ「ベンヂルマンナン」ノ溶液デ處理シ乾燥シタ後細キ「テープ」ニ裁斷シ之レニ燃リヲ施シタ絲デアツテ防水性デアリ且ツ優美ナ光澤ヲ有スル織物原料デアアル

特一一八四六九

纖維素誘導體ト織物質微粉トヲ含ム安定懸濁液ノ調製法

此ノ發明ハ二酸化「チタニウム」等ノ織物質微粉ニ豫メ流動「バラフィン」ノ乳濁液ヲ附着サセテ微粉ノ比重ヲ輕減シ之レヲ「ビスコース」中ニ安定ニ分散セシメル方法デアツテ此ノ液體カラ性質均一ナ不透明ノ「セロハン」ガ得ラレルノデアアル

實一八〇八八二 透明包紙

コレハ菓子袋、衣服「カバー」等ヲ作ルニ用フル包紙デ透明紙ニ絲又ハ「テープ」ヲ貼リ着ケタタ

メニ丈夫デ又「テープ」ニ廣告等ヲ施スコトモ出來ルノデ便利デアアル

二一九 東京市目黒區下目黒三ノ六四五

脇 猷 七 郎

特一二四二七七

裝飾用再生纖維素膜製造法

此ノ發明ハ數枚ノ着色「セロハン」ヲ糊デ貼合セ之レニ濕潤ト熱トヲ部分的ニ點々トシテ與ヘ不規則狀態ノ剝離部ト皺襞部トヲ生ゼシメテ複雑美麗ナ模様薄板ヲ得ル方法デアツテ製品ハ袋物又ハ圖書ノ表裝等ノ材料ニ用ヒラレル

二二〇 沼津市我入道秋葉町四三八

小 路 金 十 郎

特一二〇九六二

稻藁ヲ原料トスル「バルブ」ノ製造法

此ノ發明ハ稻藁ヲ節部諸共ニ壓潰シ珪酸曹達溶液デ蒸煮シ高温狀態デ弗化曹達ヲ添加シ次ニ硫酸曹達硫化曹達及苛性曹達ノ混溶液ヲ注加蒸煮シテ稻藁ノ全部カラ良質ノ纖維素ヲ歩留リ良ク得ラレル「バルブ」ノ製造法デアアル

二二二 東京府西多摩郡調布村
下長淵一五二

八 木 吉 三
特一二二七二七 植物ノ幹部ヨリ韌皮ノ採取
方法

此ノ發明ハ桑ノ幹ヲ蒸煮スルカ酸又ハ「アルカリ」溶液ヲ煮沸スルカ或ハ醱酵セシメ次ニ表皮及韌皮ヲ共ニ木質部カラ急速度デ剝離シ更ニ其ノ剥皮ノ上方カラ下方ヘ向ツテ表皮ト韌皮トヲ分離スル可紡性纖維ノ原料ヲ得ル方法デア
ル

二二三 大阪市東區高麗橋四ノ三五

富國人絹バルブ株式會社

特一二二六八九 韌皮ヨリ纖維素ヲ製造スル
方法

此ノ發明ハ韌皮ヲ豫メ特ニ硫酸鹽又ハ亞硫酸鹽ノ稀薄溶液デ處理シ次ニ苛性曹達及硫化曹達ヲ主成分トスル溶液デ蒸煮シタ後水洗漂白乾燥シテ人造絹絲等ノ原料ニ使用セラレル「バルブ」ヲ

歩留リ良ク製造スル方法デア
ル

二二四 東京市神田區鍛冶町二ノ二
堀 井 新 治 郎

特 九四七二〇 寫眞騰寫原版製造法
此ノ發明ハ厚紙ニ「ゼラチン」溶液ヲ塗布シ重
「クロム」酸溶液ヲ塗ツテ感光性トナシ之レニ原
圖ヲ重ネテ光線ニ曝露シタ後温湯デ洗滌シ次ニ
之レヲ印版原紙ニ轉寫サセテ多數ノ鮮明ナ寫眞
騰寫印刷ヲナシ得ル騰寫原版ヲ製造スル方法デ
アル

特一〇六六五五 複寫紙製造法

此ノ發明ハ硬質蠟、蜜蠟、脂肪油及着色料等ヲ含
ム塗料ヲ紙ニ塗布シ次ニ之レヲ硬質蠟ノ融點以
上ノ温度ノ「ローラー」塗料ノ融點ヨリ稍低キ
温度ノ「ローラー」及冷却「ローラー」ニ順次導イ
テ乾燥性及耐久性デアツテ鮮明ナ複寫ヲナシ得
ル複寫紙ヲ製造スル方法デア
ル

特一〇九五二〇 騰寫印版紙

此ノ發明ハ「ゼラチン」又ハ「カゼイン」ノ様ナ有

二二五 廣島市昭和町五八四

日 野 光 平

特一二五三五〇

熟蠶ヨリ絹質人造纖維原料用「フキ
ブロイン」質ノ採取精製法

此ノ發明ハ熟蠶ヲ少量ノ石油ト「アセトン」或ハ
二硫化炭素ヲ含ンデ居ル酒精溶液中ニ浸漬シタ
後凝固絹絲線ヲ採取シ次ニ洗滌、乾燥及粉碎ノ
操作ヲ順次行フ絹質人造纖維原料ノ製法デア
ツテ殊ニ病弱熟蠶ニ應用スレバ有利デア
ル

二二六 東京市本所區石原町二ノ二四

保 木 義 枝

特一二四〇二二

「セルロイド」蝕刻法

此ノ發明ハ「セルロイド」ニ漆溶液ヲ塗リ乾燥後
感光劑ヲ塗リ乾燥シ次ニ寫眞原版ヲ重ネテ光線
ニ露出シ水洗シタ後醋酸「アミール」デ蝕刻ヲナ
シ表面ヲ研磨スル方法デアツテ初メノ漆塗布ニ
依リ「セルロイド」ニ特ニ鮮明ナ文字又ハ模様ヲ
蝕刻スルコトガ出來
ル

機性「コロイド」ノ水溶液ニ蓖麻子油、蠟油、木蠟
又ハ「ナフテン」酸「グリセライド」ノ様ナ軟化劑
ヲ「アルコール」其他ノ溶劑ト共ニ分散サセタ
モノヲ薄紙ニ施シタ強韌ナ騰寫版ノ原紙デア
ル

特一二二五〇三 騰寫版

コレハ原紙梓ノ兩側ニ原紙梓自動起立用彈機ヲ
設ケタルモノデアツテコノ彈機ヲ簡易ニ作働狀
態ニモ或ハ不働狀態ニモ操作出來ル様ニシタモ
ノデア
ル

特一二二〇六二 輪轉騰寫機

コレハ印刷用紙ノ供給ナキ場合押壓轉子ノ印刷
胴ヘノ接觸ヲ避クル様ニナシタモノデア
ル故ニ
押壓轉子ヲ「インク」ニヨリ汚損スルコトナキモ
ノデア
ル

特一二二二〇九 輪轉騰寫機

コレハ印刷用紙ノ先端ト印刷部トノ間ノ餘白ノ
長サヲ増減出來ル構造簡單ナル餘白調節機構ヲ
備ヘタルモノデア
ル

二二七 東京市日本橋區室町一

帝國製麻株式會社

特一一〇九三九

粗纖維處理法

此ノ發明ハ苧麻又ハ大麻ノ粗纖維ヲ溫水中デ醱酵サセテ後油ヲ浸透サセテ容易ニ分裂スル状態トナシ次ニ機械デ柔軟ニシ續絲ヲ行フ方法デアツテ麻類ノ粗纖維カラ可紡性ヲ有スル纖維ヲ工業的ニ容易ニ得ラレルノデアアル

二二八 長野縣東筑摩郡新村一〇一

小野さかへ

特一一五六四八

苧麻ヨリ特殊膨軟絲條製造法

此ノ發明ハ收縮劑デ捺縮サセテ苧麻纖維ト無機酸デ捺縮サセテ絹纖維又ハ羊毛トヲ混ゼ蟻酸「アルミニウム」又ハ「フォルマリン」液デ處理シタ後紡績シ次ニ蒸熱スル膨軟保溫性ヲ有スル編織物原料ノ絲條ヲ製造スル方法デアアル

特一一五六五五 「フアンシーヤーン」製造法

此ノ發明ハ收縮劑デ收縮サセテ苧麻纖維ト普通

麻類纖維又ハ木綿或ハ人造纖維トヲ混ゼテ紡績シタ後再ビ收縮劑デ處理シ蒸熱シテ保溫、彈力性及外觀ニ於テ羊毛絲ニ酷似シタ編織物用ノ絲條ヲ製造スル方法デアアル

特一二二二三八

苧麻又ハ他ノ麻類ヨリ羊毛狀纖維ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ苧麻等ノ麻類ノ皮ヲ稀硫酸ニ浸透劑ヲ加ヘテ常溫溶液中ニ浸漬シタ後水洗シ「アルカリ」溶液デ煮沸精練シ叩打、洗滌シ次ニ漂白劑ヲ加ヘテ濃厚苛性「アルカリ」溶液デ處理シテ縮ミヲ生ゼシメ中和水洗後防水處理ヲ行フ羊毛代用品ノ製造法デアアル

二二九 東京市瀧野川區田端新町一ノ八六

日本纖維化工株式會社

特一二一四五八

綿布又ハ麻布ノ特殊加工法

此ノ發明ハ綿布又ハ麻布ヲ冷却シタ稀薄苛性曹達溶液デ處理シ水洗乾燥シテ布目ヲ緻密均整ニシ且ツ光澤ヲ與ヘ次ニ常溫濃厚苛性曹達溶液デ處理シテ柔軟收縮セシメ水洗乾燥スル前記布類

ノ特殊加工法デアアル

二三〇 福井市井手町七五

福井染色株式會社

特八三二二三

擬織模樣製作法

此ノ發明ハ特殊ノ白色塗料ヲ醋酸「アミール」、「アセトン」、水醋酸及酒精ニ溶解シタ溶液デ模樣ヲ彫刻シタ捺染「ローラー」ニ依リ織布ニ印刷シ水洗乾燥スル方法デアツテ水洗又ハ摩擦ニ依リ脱落シナイ紋織物ノ様ナモノヲ得ラレル方法デアアル

特一〇三六二二

織布ニ濃淡模樣ヲ顯出スル方法

此ノ發明ハ人絹織物又ハ其交織物ニ苛性「アルカリ」「バリウム」鹽「フォルマリン」及「グリセリン」ヲ混合シタ糊劑デ模樣ヲ置キ乾燥後酸性ノ硫酸曹達溶液デ處理シ次ニ水洗スル方法デアツテ織物ニ光澤ノ有無ニ依ル模樣ヲ顯出サセル方法デアアル

二三一 京都市下京區東九條柳ノ下町五二

濱口興業株式會社

特一二三一五七

織布立毛毛先染色法

此ノ發明ハ天鵝絨地ノ立毛足ヲ一定ノ直徑ト深サト間隔トヲ以テ「ピン」彫刻ヲ施シタ特殊ノ捺染「ローラー」ヲ二本乃至五本用ヒテ地色ト異ル色彩ニ捺染スル方法デアツテ美シイ玉蟲色ニ染色スルコトガ出來ル

二三二 京都市右京區太秦石垣町一七

野崎二郎

特 九八四五八

平版印刷染色法

此ノ發明ハ織布ニ亞麻仁油、炭酸「マグネシウム」染料及「グリセリン」ヲ煉合シタ印刷「インク」デ石版印刷ヲ爲シタ後蒸熱シ次ニ石鹼水ノ電解槽ヲ通過セシメテ印刷肉ヲ脱落セシムル方法デアツテ優美ノ模樣ノ染布ガ得ラレル

特一一九五六七

石版印刷ニヨル染色ニ使用ノ印刷肉製造法

此ノ發明ハ「エステルゴム」ノ如キ樹脂質物ニ不

乾性植物油ヲ加ヘ加熱融合シタモノニ「ステアリン」並ニ「セラチン」又ハ寒天ヲ溶解シ次ニ染料溶液ヲ混合スルトコロノ石版印刷法デ織物ニ模様ヲ染色スルコトガ出來ル印刷肉ヲ製造スル方法デアアル

特一二二二二二二 平版印刷染色法

此ノ發明ハ染料ヲ「セラチン」溶液ニ「エステルゴム」ヲ種油ニ「ステアリン」ヲ樟油ニ各々溶カシタモノヲ煉合シタ印刷「インク」デ織布ニ平版印刷法ニ依リ模様ヲ印刷シ水ヲ霧吹きシタ後蒸熱シ次ニ揮發油デ印刷肉ヲ脱落サセル方法デアツテ美麗ニ染色スルコトガ出來ル

二三三三 京都市左京區吉田下阿達町

京都織物株式會社

特一二二七二八 環狀紋天鵞絨製造法

此ノ發明ハ地ト立毛絲トヲ同種纖維トナシ環狀ヲ形成スルタメノ打込絲ニ異種纖維ノ絲ヲ用ヒテ天鵞絨ヲ織リ次ニ打込絲ヲ分解スル資料ヲ模樣狀ニ作用サセテ其部分ノ打込絲ヲ除ク方法デア

アツテ堅固ナ突出模様ヲ有スル環狀紋天鵞絨ガ得ラレル

二三三四 長崎市松山町一三六

東洋染色工業株式會社

特一二六〇一五 織物及纖維類ノ特殊處理法

此ノ發明ハ「ステアリン」酸「カルナウバ」蠟及蜜蠟ヲ苛性加里ト硅酸曹達デ鹼化サセタモノヲ含ム乳狀液中ニ織物又ハ纖維類ヲ浸漬シタ後醋酸「アルミニウム」「アンモニア」水及「グリセリン」ノ混合溶液中ニ浸漬シテ纖維ニ脂肪酸「アルミニウム」等ヲ固着サセル防水處理法デア

二三三五 滋賀縣神崎郡五峰村佐野八四九

鈴木 秀 一

特一二三〇四四 「バイル」ヲ有スル敷物製造法

此ノ發明ハ細長イ板ノ兩横カラU字狀ノ鞘ヲ嵌メ其上ニ絲ヲ捲キ之レヲ多數重合シ梓デ壓縮シテ板狀トナシ其兩面ニ「ゴム」接着劑デ布ヲ貼着シ次ニ板ト鞘ヲ除キツツ中央部カラ絲ヲ截斷ス

ル方法デアツテ二枚ノ敷物が容易ニ出來ル

二三六 京都市麴町區丸ノ内二ノ六

旭硝子株式會社

特一二〇四三七 純粹ナル苛性曹達ノ製造法

此ノ發明ハ金屬「ナトリウム」若クハ「ナトリウム、アマイド」ヲ液體「アムモニア」ニ溶解若クハ懸吊サセ水ヲ加ヘテ苛性曹達ヲ白色結晶質ノ無水物トシテ沈澱サセルモノデ苛性曹達ガ液體「アムモニア」ニ不溶性ナルコトヲ巧ニ應用シテ純粹ナル苛性曹達ヲ簡單ニ歩止リ多ク得ヤウトスルモノデアアル

特一二一九九二

硫酸曹達ヲ使用シ「ナトリウムカーバメート」ヲ經テ炭酸曹達又ハ苛性曹達ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ硫酸曹達ヲ使用シテ炭酸曹達又ハ苛性曹達ヲ製造スルモノデ即チ「アルカリ」土類ノ「カーバメート」ト硫酸曹達トヲ「アンモニア」性水ノ存在デ作用サセテ「ナトリウムカーバメート」ヲ作り之ヲ加熱分解シテ炭酸曹達トスルカ又ハ之ヲ石灰乳ト共ニ加熱シテ苛性曹達トスル

モノデアアル

特一二四六一〇 板硝子燒キ入レ用急冷裝置

此ノ發明ハ空冷式燒キ入レ裝置ノ空氣噴出口ヲ板硝子面ト或ル角度ヲナシテ運動セシムル位置ニ取付ケ熱廢氣ヲ急速ニ排除シ硝子面ヲ均一ニ冷却シテ優秀ナル強化「ガラス」ヲ得ントスルモノデアツテ陳列ノ硝子ハコノ裝置デ強化セルモノデアアル

特一二六一二二 低膨脹性「ムライト」鑄造耐火物ノ製法

此ノ發明ハ當社市販ノ「ムライト」ヲ主成分トスル「コルハート」鑄造耐火煉瓦ニ少量ノ苦土ヲ含有セシメテ低膨脹性ノモノトナシ急熱急冷等ノ溫度變化ニ對シテ良ク耐ヘルヤウ改良シタモノデアアル

二三三七 八幡市大字藤田五三五

黒崎窯業株式會社

特一二五八五七

「フオルステライト」ヲ多量ニ含有スル「マグネシア」煉瓦製造法

此ノ發明ハ「マグネシアクリンカー」及鹽基性平爐鋼滓ノ混合物ニ「ツン」岩（「フオルステライト」ニ富ム岩石）ヲ加ヘタモノヲ成型、燒成シテ煉瓦トナスモノデ此ノ煉瓦ハ「スポーリング」性（龜裂剝落）及「スレーキング」性（フケ）ニ對スル抵抗性大デアツテ又強鹽基性デアルカラ鹽基性「ストラッグ」等ニ侵サルルコトガ少イ

二三八 東京市本郷區西片町十番地
ラノ十號

永井彰一郎

特一二〇九六〇 特殊「ステアタイト」製造法

コレハ滑石粉末ニ酸化亞鉛又ハ酸化「クロム」ノ微粉末ヲ配合シテ燒成シタモノデ滑石ノミノ普通ノ「ステアタイト」ヨリモ膨脹、收縮性ノ少イモノトナル

特一二七二二五 高礬土質粘土類ヨリ「アル

此ノ發明ハ高礬土質粘土類ニ必要量ノ鐵又ハ酸化鐵及炭素ヲ配合シ更ニ此ノ混合物中ニ石灰ヲ

加ヘテ攝氏一七〇〇度以上デ加熱熔融シ特殊ノ高礬土質鑛滓ヲ作り之ヲ粉碎シテ炭酸曹達溶液デ加熱處理シ「アルミン」酸曹達溶液ヲ得テ之カラ「アルミナ」ヲ得ルモノデ硅酸及酸化鐵ヲ含ム高礬土質粘土カラ純良ナ「アルミナ」ヲ收率ヨク得ヤウトスルモノデア

二三九 東京市蒲田區羽田本町三九五

合資會社日本鑛鉛工業所

特一一二二二二 鉛鍍金法

コレハ熔融鉛上ニ熔融鹽化「アンモニウム」層ヲ湛ヘ被鍍金材料ノ表面ヲ順次又ハ交互ニ接觸サセ最後ニ熔融鉛面カラ引出スモノデ中間金屬層ナドヲ要セズニ鹽化「アンモニウム」ノミニヨツテ確實ニ鉛鍍金ヲ行ハントスルモノデア

特一一二二二三 鉛又ハ鉛合金ノ鍍金法

此ノ發明ハ鐵、銅ノ如キ被鍍金材料ニ鉛鍍金ヲ施ス場合ノ中間層ノ鍍金液タル「ニツケル」コバルト「クロム」等ノ鹽ノ溶液ニ弗素化合物ヲ

添加シテ中間層ヲ作ルモノデ弗素化合物ノ使用ニヨツテ中間層ノ鍍着ヲ良好ニシ其ノ上ニ鍍被サレル鉛ノ鍍面ヲ平滑無疵ノモノトスルモノデア

特一二三三三三 鐵板鍍鉛法

此ノ發明ハ第一鍍鉛槽、鹽化「アンモニウム」槽、第二鍍鉛槽ヲ順次ニ通過サセテ鐵板ニ鉛ヲ鍍金スル場合ニ第一鍍鉛槽ト次ノ鹽化「アンモニウム」槽トノ間ノ鐵板ノ通路ニ空冷裝置ヲ設ケテ鍍着鉛カ熔融狀態ノ儘鹽化「アンモニウム」ニ觸レテ急冷固化スルタメニ生ズル鍍鉛面ノ糜爛ヲ防止スルヤウニシタモノデア

二四〇 東京市京橋區寶町一ノ七

日本電氣工業株式會社

特一二四三七八

黃血加里「マグネシウム」鹽ヨリ「ベレンス」ノ製造方法
此ノ發明ハ鹽化加里ト黃血曹達トデ黃血加里ヲ製造スル場合ノ副產物デアアル食鹽ヲ精製スルタメニ可溶性ノ「マグネシウム」鹽類ヲ加ヘテ分離

シタ黃血加里「マグネシウム」カラ「ベレンス」ヲ簡單ニ製造スルモノデ黃血加里「マグネシウム」ノ利用ノ途ヲ拓イタモノデア

二四一 東京市江戸區小松川一ノ一

日本製鍊株式會社

特一二三九四一 珪酸加里製造法

コレハ珪砂ト苛性加里トヲ加熱熔融スル場合ニ原料中ニ製品デアアル珪酸加里ヲ混和スルコトニヨツテ珪砂ト苛性加里トノ成層分別ヲ防ギ爐内ノ反應ヲ均一ニ進行サセルヤウニシタモノデア

二四二 川崎市久根崎二〇一

東洋金屬化工研究所
太田千代司

特一二一七〇九 「アルミニウム」又ハ其合金ノ防蝕被膜生成法

此ノ發明ハ正磷酸鹽カ水ニ不溶性又ハ難溶性デアアル金屬ノ酸性磷酸鹽溶液ニ「アルカリ」又ハ「アルカリ」土金屬ノ「ハロゲン」化合物ヲ添加シタ液デ「アルミニウム」ヲ煮沸シテ防蝕被膜ヲ作ルモ

ノデ「ハロゲン」化物ノ作用デ先ツ「アルミニウム」面ニ水酸化「アルミニウム」ノ良好ナ基層ガ出來其ノ上ニ正磷酸鹽ノ膜カ出來ルモノデ塗裝下地トシテ優秀ナモノガ得ラレル

特一二三四六四 鐵鋼亞鉛類ノ防銹劑製造法

此ノ發明ハ石灰ノ如キ「カルシウム」含有物ト亞鉛含有物トヲ磷酸溶液中ニ溶解シ蒸發濃縮シテ鐵鋼、亞鉛類ノ防銹ニ適當ナ「カルシウム」及亞鉛ノ磷酸二水素鹽ノ結晶ヲ得ントスルモノデア

二四三 仙臺市長町字東裏北三〇

東北金屬工業株式會社

特一二〇〇〇六 磁性合金

此ノ發明ハ「アルミニウム」三一〇%ト硅素六一二%ト殘部ノ鐵トヲ主成分トシテ含有シ殆ンド炭素ヲ含有シナイ磁性合金デアツテ從來ノ鐵硅素合金或ハ「バーマロイ」ヨリモ高イ導磁率ヲ有シ「ヒステリシス」損失少ク且ツ比抵抗ノ高イ合金デア

二四四 東京市向島區寺島町六ノ一七四

山田 鉄太郎

實二五五四八九

護謨ヲ主材トシタル彈性ヲ有スル鉛筆芯

此ノ考案ハ護謨原料ニ黑鉛ヲ混ゼテ普通ノ護謨製造法ト同様ノ手段デ凝固サセテ鉛筆芯デ彈性及柔軟性ガアツテ折損スルコトガ尠ク又磨損ノ度合モ低ク軟イ紙ニモ紙質ヲ損スルコトナク書クコトガ出來ル

二四六 東京市大森區池上洗足町二八七

福島 正二

實二三九八五六 配色加工硝子

此ノ考案ハ有色「セロファン」片ヲ硝子板ノ片面ニ適宜ニ貼付ケテ配色シ文字、圖案等ハ貼付シタ「セロファン」面カラ剝離スルカ又ハ文字、圖案等ヲ殘シテ他ノ部分ヲ剝離スルカシテ透明部トシテ存在セシメ何レモ其ノ加工面ニハ白色塗料ヲ塗抹シタモノデ看板等ニ使用スルモノデア

二四七 金澤市彦三、一番丁一七七

森岡 武吉

特一二二七七五 金屬箔製造法

此ノ發明ハ「セロファン」ノ表面ニ金屬粉ヲ混ゼタ纖維素「ラツカー」ヲ均一ニ塗布シテ金屬粉ノ薄膜ヲ作り乾燥後「セロファン」ノ軟化浴ニ入レテ「セロファン」ト薄膜トヲ剝ガシ薄膜ヲ箔トスルモノデ任意ノ厚サ及面積ヲ有ツ箔ガ箔打法ニヨラズニ簡單ニ得ラレル

特一二五二二六 織目ナシ箔押絹紙製造法

此ノ發明ハ「セロファン」ノ表面ニ金屬粉ヲ混ゼタ纖維素「ラツカー」ヲ塗布シ乾燥シテ其ノ面ニ更ニ糊料ヲ塗布シ之ヲ箔押用絹、紙ニ壓着シテ乾燥シ「セロファン」ノ裏面ヲ「セロファン」ノ軟化浴デ軟化シテ金屬粉薄膜ヨリ剝離シ金屬粉薄膜面ニハ「ラツカー」ヲ塗ツテ仕上シタモノデ織目ノナイ任意ノ面積ヲ有ツ箔押絹、紙ヲ簡單ニ得ルコトガ出來ル

特一二七二二三 着色金屬箔製造法

二四九 東京市荒川區尾久町八丁目

前田 道方

特一〇六〇二二 濾過用材製造方法

此ノ發明ハ金剛砂、陶磁器、硝子等ノ耐酸性無機質ノ特定ノ大サヲ有ツ粒子ニ石炭酸樹脂生成原料ヲ粒子ニ對シテ二五%以下ヲ混和シテ加熱成型スルモノデ酸性液體ノ濾過材料ニ好適ス

二四九 東京市荒川區尾久町八丁目

前田 道方

特一〇〇五三八 榮養飼料製造法

此ノ發明ハ鱈、鱒、蠶蛹等ノ粉末ニ高粱又ハ玉蜀

コレハ金屬粉ト色素トヲ混ゼタ纖維素「ラツカー」液ヲ「セロファン」ノ面ニ塗着シテ放置シ比重ノ差デ金屬層ト色素層トノ二層カラ成ル薄膜ヲ作りコレヲ乾燥固化シテカラ「セロファン」ヲ軟化シテ薄膜カラ剝離スルモノデ包装用等ニ供スル美麗ナ着色金屬箔ヲ簡單ニ得ルコトガ出來

二四八 東京市葛飾區新宿町五ノ二九〇〇

株式會社江戶川工業所

特一〇六〇二二 濾過用材製造方法

此ノ發明ハ金剛砂、陶磁器、硝子等ノ耐酸性無機質ノ特定ノ大サヲ有ツ粒子ニ石炭酸樹脂生成原料ヲ粒子ニ對シテ二五%以下ヲ混和シテ加熱成型スルモノデ酸性液體ノ濾過材料ニ好適ス

二四九 東京市荒川區尾久町八丁目

前田 道方

特一〇〇五三八 榮養飼料製造法

此ノ發明ハ鱈、鱒、蠶蛹等ノ粉末ニ高粱又ハ玉蜀

黍ノ粉ヲ加ヘタモノヲ「アスベルギルス、メリウス」菌ヲ使用シテ麴ニ作り之ヲ大豆粕、粉末、糠等ニ「アスベルギルス、オリゼー」菌ヲ加ヘテ作ツタ麴ト混ぜ合ハセルコトニヨリテ安イ原料ヲ用ヒ臭氣ノ少イ然カモ榮養價ノ高イ飼料ヲ製造スル方法デアアル

特一〇三七二九

蠶蛹ヨリ食料及飼料ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ新ラシイ蠶蛹ヲ播リ潰シテカラ惡臭ノ源ヲナス脂油其ノ他ヲ除イテ主ニ蛋白質ノ部分ヲ得之ニ澱粉質物ヲ加ヘタモノヲ「アスベルギルス、メリウス」菌ヲ使ツテ麴ニ作り之ニ「アスベルギルス、オリゼー」菌ヲ使ツテ作ツタ麴ヲ混ぜ蠶蛹ノ臭氣ノ無イ然カモ消化サレ易イ飼料ヲ造ル方法デアアル

特一〇九五九八

魚類及生魚屑ヲ主原料トスル完全飼料ノ製造法

此ノ發明ハ新ラシイ生魚屑等ヲ先ヅ粕ニシコレニ豆粕ニ納豆菌ヲ植エタモノト蒸シタ高粱ト

ヲ混ぜテ置キ納豆菌ニヨリ蛋白質ヲ分解サセテカラ醬油粕ヲ加ヘテ蒸シ粕ノ惡臭ヲ少クシタモノニ蠶殼末ト蓬末トヲ混ぜ安イ原料ヲ使ツテ臭氣ノ非常ニ少イ消化シ易イ飼料ヲ造ル方法デアアル

特一一〇一三三九

豆腐粕ヲ主原料トスル易消化性飼料ノ製造法

此ノ發明ハ豆腐粕ニ納豆菌ヲ繁殖サセタモノト別ニ澱粉質物ニ蠶蛹(又ハ生魚屑)糠及醬油粕等ヲ混ぜ合ハセタモノヲ麴ニ作り上ゲタモノトヲ混ぜセルコトニヨツテ腐リ易ク然カモ惡臭ヲ持ツテキル安價ナ原料ヲ使ヒ貯藏ノ效ク臭氣ノ少イ榮養飼料ヲ造ル方法デアアル

特一一七〇五四

固形飼料製造法

此ノ發明ハ瀝液(大豆ノ煮汁)ト糖蜜ヲ混ぜタ液デ玉蜀黍、高粱、小麥ノ屑等ノ混ツタモノヲ良ク煮コレニ糠ト蛹(又ハ魚粉)ヲ加ヘ捏ネ合ハセテ粒狀等ニ形成シタ後炭酸石灰ヲ振り掛ケテ安價デ榮養成分ニ富ミ取扱ニ便利ナ形ヲシタ飼料ヲ

造ル方法デアアル

二五〇

盛岡市加賀野第一地割春木場四八番地

成瀬金太郎

特一二一三五二

果汁清澄方法

此ノ發明ハ林檎其ノ他ノ果汁ヲ清澄サセルニ酒粕ヲ使フモノデ從來ノヤウナ酵素劑ヲ使フモノヨリモ費用ガ少クテスミ然カモ香味色澤ノ良イ濁ラヌ果汁ガ得ラレル

特一二三三九〇

「チーズ」製造法

從來ノ「チーズ」ハ軟イモノデ四週間位硬イモノデハ三月カラ一年間位カカツテ造ツタノデアアルガ此ノ發明ハ主原料デアアル凝乳ニ特ニ麴ト酵母ト乳酸菌トヲ加ヘテ造ルタメニ製造期間ヲ二分ノ一近クモ短クスルコトガ出來然カモ日本人ノ嗜好ニ適シタ風味ヲ持ツタ「チーズ」ガ得ラレル

二五一

東京市麴町區土手三番町一〇番地

株式會社帝國榮養食品社

特 九四〇八六

壓搾乾魚及ビ調味料原料ノ製造方法

此ノ發明ハ魚ヲ煮テカラ壓搾シテ調味料ノ原料トナル汁液ト壓搾乾魚トヲ得ル場合ニ煮ル溫度ヲ特ニ攝氏四〇度乃至七〇度ニ限定スルコトヲ要旨トスルモノデ之ニヨツテ液汁ニ含まレル膠質物ノ量ヲ極メテ少クシ固マルコトノナイ水ニ溶ケ易イ調味料ヲ採ルコトガ出來一方ニ良質ノ壓搾乾魚ガ得ラレル

特一一七九〇四

乾燥肉汁ノ製造方法

此ノ發明ハ紙、布等ニ蠟カ油ヲ塗ツテ置キ此ノモノノ上ニ濃稠ナ肉汁ヲ擴ゲテ乾燥スルコトニヨリ取扱ヒノ便利ナ形ヲシタ然カモ變質ノ爲難イ肉汁乾燥物ヲ容易ニ造ルモノデアアル

特一二一二三八

「クレアチン」ヲ含有スル魚類ノ原料トシテ「クレアチン」又ハ「クレアチン」ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ鱈、鱈等ノ新ラシイ魚ヲ攝氏四〇—七〇度ノ溫度ニ熱シテカラ壓搾シテ得タ汁液カラ先ヅ蛋白質ヲ除キ次ニ濃縮シテカラ攝氏一〇

度以下ニ冷却スルコトニヨツテ安價ナ原料カラ極メテ收率ヨク造血用ノアル高價ナ藥劑ヲ造ル方法デア

二五二 東京市京橋區銀座西三丁目 建築會館内

日本水産興業株式會社

特 九九三一二

數ノ子ヨリ消化吸收率高キ家畜養劑ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ乾燥數ノ子ニ少量ノ蠟殼粉末ヲ加ヘタモノヲ蒸シ之ニ細菌ヲ繁殖サセテ數ノ子ノ成分ヲ分解シタ後水ニ漬ケテ浸出液ヲ得此ノ液ヲ蠟殼粉末ニ吸收サセルコトニヨリ多量ノ「カルシウム」ト消化シ易イ榮養成分ヲ含ンダ家畜用ノ榮養劑ヲ造ル方法ヲ特ニ骨軟化症ニ良ク效ク製品ガ得ラレル

二五三 大阪市東區木野町十二番地

齋藤富之進

實一八九六五三

發音菓子

此ノ考案ハ硬イ菓子材料ヲ作ツタ中心ニ孔ヲ有

スル皿狀物二個ヲ形成シ是等ヲ併セテ周縁ヲ固着シタ發音菓子ノ構造デアツテコレヲ唇ヲ支持シテ呼吸スレバ笛音ヲ發シ又齧碎イテ食ベラレルモノデア

二五四 茨城縣猿島郡岩井町大字岩井 三三二七番地 相澤利八郎

特一二二〇八一

乾餛飩製造法

白糠ニ食鹽ヲ加ヘテ熱湯ヲ良ク捏ツテカラ板狀ニ伸バシタモノヲ小麥粉ヲ水ヲ捏ツテ造ツタ板狀體ノ間ニ挟ミ「ロール」デ壓展シテカラ紐狀ニ截斷シ次ニ急速ニ外面ダケヲ硬化サセテカラ九〇度位ニ温メラレタ濕氣ノ多イ室ニ置キ後取り出シテ乾カシ所望ノ長サニ切ルコトニヨツテ白糠カ小麥粉カラナル層ニヨツテ抱合ハサレ取扱中剝離セズ又燂ル時ニモ白糠ガ溶ケ出スコトノ無イ乾餛飩ヲ造ル方法デア

二五五 東京市蒲田區南六郷一丁目 三番地四

北田久七

特一〇四七三四 製茶處理法

此ノ發明ハ質ノ良イ茶ヲ碾茶程度ニ細カクシタモノヲ少量茶(例ヘバ煎茶)ニ混ゼタモノヲ摩擦機(ガラ)ニ入レテ微カニ熱ノ出ル程度ニマデ摩擦スルコトニヨツテ良イ茶ノ粉ヲ茶葉ノ全面ニ強固ニ附着サセ外見香味ノ良イ茶ヲ造ル方法デア

實二五五三五 防濕氣罐

コレハ蓋内ニ截頭圓錐形ノ内蓋ヲ倒置シテ罐胴ノ中籠ニ密嵌シテ防濕スル様ニシタモノデア

二五六 山形市香澄町字横町南一三六番地

伊藤嘉平治

特一〇五四〇五 胚芽茶製造法

此ノ發明ハ飴ノヤウナ甘味ト粘リ氣ヲ持ツタモノノ溶液ヲ霧狀ニシテ茶ニ吹キ付ケテ置キ之ニ煎ツタ米ノ胚芽ヲ細クシタモノヲ附着サセルコトニヨリ茶ノ質ニ變化ヲ與ヘナイデ全面ニ米胚芽ノ良ク着イタ茶ヲ造ル方法ヲ榮養價ガ高イバ

カリデナク從來ノ單ニ茶ト胚芽ヲ混ゼ合ハセタモノト違ヒ何時モ均質ノ煎汁ガ得ラレル茶ヲ作ルコトガ出來

二五七 仙臺市原町南目一四五番地

淺野加壽衛

特一一六〇四七

小糠ヲ主成分トセル食料品ノ製造法

此ノ發明ハ昆布ヲ「アルカリ」デ煮テ溶カシタモノヲ酸デ中和シテ出來タ糊狀ノモノ四〇部ニ煎ツタ糠四〇部、小麥粉二〇部及少量ノ食鹽ヲ加ヘテ捏リ合ハセテカラ麵狀ニスル方法ヲ安價ナ榮養食料ヲ造ルコトガ出來

二五八 小倉市京町三五八ノ二

九州電氣軌道株式會社

特一二七〇六一

誘導線輪用壓鐵粉

此ノ發明ハ「ガス」還元ニヨツテ得タル多孔質鐵粉ヲ磷酸「アンモニウム」溶液ニテ處理絶縁シタル壓鐵粉ニシテ適當ノ導磁率ヲ有シ且ツ鐵損失ヲ少イ様ニシタモノデア

二五九 佐賀市大財町三八五番地

戸上電機製作所

特一一四三九六 電動「バリカン」

コレハ減速齒車裝置ヲ取付ケタル隈取線輪型交流電動機ヲ「バリカン」ノ把柄内ニ收納シ之ニ依リテ可動「バリカン」刃ニ往復運動ヲ與ヘタルモノデ構造簡單、取扱便利尙強力ニシテ故障少キモノデアアル

實一九五八四三 電氣接觸裝置

實二四八七八〇 溫度繼電器

コレ等ノ考案ハ可動接觸子部ノ組立及ヒ位置ノ調整ヲ簡單ナモノニスルト共ニ溫度變化ニ依テ作動スル開閉板ガ變形セズニ狂ヒノ少ナイモノニシタモノデアアル

實二二三九〇七 「タイムスキッチ」ニ於ケル指針取附裝置

此ノ考案ハ豫定時刻ガ來ルト電路ヲ自動的ニ開閉スル「タイムスキッチ」ニ於テ指針ノ取附ケ方ヲ改良シ器内ノ點檢等ニハ簡單ニ取外シ及ビ取

附ケルコトガ出來ルモノニシテアル

二六〇 大阪市西淀川区野里町八一

立石 眞

實二四三七九八 過負荷保護繼電裝置

此ノ考案ハ過負荷ニ應動シテ電路ヲ開放スル繼電裝置ニ熱電子真空管ヲ使用シ其ノ加熱限時ニ依テ操作限時ヲ與ヘル様ニシタモノデアツテ大氣溫度ノ變動ニ基ク操作時限ノ變化ナク又送電上ノ周波數ノ不調ニ依ル影響モ少イ

實二四五五二六 誘導型繼電器ノ廻轉力補償裝置

此ノ考案ハ誘導型繼電器ニ於テ其ノ廻轉力補償用ノ鐵心ニ重ネル非磁性金屬板カラ舌片ヲ直立サセ之ニ繼電器ノ鐵心ヲ取附ケル様ニシタモノデアツテ任意ニ調整スルコトガ出來ル

二六一 東京市芝區田村町一ノ一ノ二

東電電球株式會社

特一二五五二九 柔軟性研磨紙布類ノ製造方法

此ノ發明ハ研磨紙布類ノ膠着劑ノ層ニ或ル角度ヲナス二組ノ無數ノ平行ナル龜裂ヲ形成セシメタモノデアツテ研磨紙布ニ柔軟性ヲ與ヘ砂粒ノ脱落ヲ防止シタモノデアアル

特一二五五三〇 防腐研磨紙布類ノ製造方法

此ノ發明ハ紙又ハ布ニ膠着劑ヲ塗布シテ其ノ上ニ砂粒ヲ撒布シ乾燥後膠着劑ヲ硬化スル作用及防腐性アル物質ト糊トノ溶液ヲ塗布シタモノデアツテ長時ニ互ツテ膠着力ヲ減殺スルコトガナイ研磨紙布ヲ得ルモノデアアル

實二五一一三二〇 白熱電球其ノ他類似品

此ノ考案ハU字狀ニ折リ曲ゲタ金屬線ニ白熱纖維ヲ挿入「クランプ」シタモノデアツテ大型電球ノ導入線製作ニハ好適シテキル

實二五二七六四 電熱洗滌器

コレハ藥液槽ニ設ケタ調節活栓及浮標ヲ有スル自動「バルブ」ノ下端ヲ溫水流出管ニ連結シテ洗

滌溫水ニ適量ノ藥液ヲ混合スル様ニシタモノデアアル

實二五五三九二 白熱電球又ハ其ノ類似裝置

此ノ考案ハ口金内部ニ中空圓筒狀ノ金屬管ヲ設ケ之ヲ莖軸管内ヘ挿入密着シタモノデアツテ高溫度ノタメ口金ガ硝子球ト離レル恐レガ少イ

實二五七二八四 電線分岐接續器

電線分岐接續器ハ主幹電線カラ分岐線ヲ出ス時ニ使用スルモノデアアルガ此ノ考案ハ一對ノ接續金具ノ樞軸ヲ分岐線ニテ兼用ニシタモノデアアル

二六二 東京市大森區大森三ノ三四七

森電機株式會社

實二五〇一六四 電燈蓋懸持裝置

此ノ考案ハ電燈「セード」ヲ懸持スル裝置ニ於テ「ハンガー」ヤ筒金具等ヲ工作及ビ組立ガ簡單トナル様ニ作ツタモノデアアル

實二五一三二一 電球承口用電鍵

此ノ考案ハ電球承口ノ電路開閉用ノ廻轉軸へ摺子ヲ簡易ニ着脱スル構造ニシタノデアツテ摺子ヲ外セバ電灯ヲ他人ガ勝手ニ點滅スルコトガ出來ナイ

實二五五四九一 「ブラケット」支持装置

此ノ考案ハ電燈ノ支持杆ニ於テ其ノ根部ニ設ケタ球狀體ノモノヲ中央ニ孔ノアル板デ調整支持スル様ニシテアル

實二五六六八九 防水電燈座

此ノ考案ハ電球承口ノアル碍管ヲ圓筒内へ螺釘ト「バンキング」ニ依リ取附ケタモノデ「ソケット」ヲ動かサズニ「セード」「グローブ」ノ取換ヤ修理ヲ行フコトガ出來ル

實二五七八二一 電紐保持装置

此ノ考案ハ電灯承口金具内ニ納メル電紐ノ保持體ヲ螺子ノ調整ニヨリ孔ノ大キサヲ自由ニ變へ各種ノ電紐ヲ簡易ニ保持スルコトガ出來ル様ニシタモノデアアル

二六三 東京市大森區山王二ノ二一三五

大 木 道 雄

實二五九〇六二 集光器

此ノ考案ハ斷面ガ「プリズム」型ノ硝子環ヲ電球ニ取附ケル様ニシタモノデ有效ニ下方ヲ照スコトガ出來ル

二六五 新潟市入舟町六ノ三九五二

村 松 一 司

特一二三〇一七 「ラヂオ」受信機

此ノ發明ハ交流「ハム」濾波用トシテ必要ナ低周波塞流線輪ト濾波蓄電器トヲ夫々低周波增幅用ノ結合變成器ト「グリッドバイヤス」附與抵抗ニ對スル側路蓄電器トヲ兼用シテ使用部分品ノ數ヲ可及的ニ省略シタ交流電源使用ノ「ラヂオ」受信機ニ係ルモノデアアル

二六六 東京市淀橋區百人町二ノ二五四

竹 内 利 平

特一二三二一六 送話器ノ改良

「トーカー」及「レコード」録音ニ用ヒラレル送話

器ハ廣イ周波數域ニ涉ツテ感度ガ良イコトガ望マレテキルガ此ノ發明ハ振動板ノ前面ニ種々ノ喇叭狀導管ヲ挿入シコレヲ適當ニ差換ヘテ任意ノ周波數特性及指向性特性ヲ得ル様ニシタモノデアアル

二六七 京都市上京區新町通今出川上ル

東入ル近衛殿表町一五九ノ一

日本電池株式會社

特一一七一五八 液電池ノ漏洩液還流装置

此ノ發明ハ一次電池其ノ他ノ一般ノ液電池ニ於テ其ノ極板上部ニ漏洩液ノ滯溜室ト之ニ連通スル筐體トヲ設ケ器體ガ傾斜シタ場合壓力差ヲ利用シテ漏洩液ヲ自動的ニ還流サセ液面ガ常ニ相等シクナル様ニシタモノデアアル

二六八 東京市品川區南品川三ノ一五六一

岡 田 梯 藏

特九六八四〇 乾電池製造法

此ノ發明ハ滅極混合物ノ底面ヲ外函ノ内底面ヘ貼着シテ混合物ト外函トノ間隙ヲ容易ニ均一ニ

保ツ様ニシ此種電池ノ製作ヲ簡易ニシタモノデアアル

特一一九九〇八 糊式乾電池製造法

此ノ發明ハ滅極混合物ヲ成形シタ所謂成形陽極ノ表面ニ「カゼイン」ノ薄イ被膜ヲ設ケルコトヲ特徴トシタモノデアツテ放電ノ進行ニ伴フ電池ノ内部抵抗増加ハ從來ノモノニ較ベテ著ルシク緩漫デアアル

實二四六二〇八 乾電池

此ノ考案ハ滅極混合物ニ錐狀ノ孔ヲ設ケテ獸毛ノ様ナ彈水性纖維物ヲ挿入シタモノデアツテ孔内ハ常ニ外氣ト接觸シテキルカラ電池ノ製造上竝ニ使用上都合ガ宜シイ

實二四九四三八 信號電燈

此ノ考案ハ信號電燈ノ摘ミヲ廻セバ青、赤、無色ノ透明體ガ順次電球ノ前ニ現レル様ニシタモノデ操作ガ簡單確實ニナツテキル

二六九 横濱市磯子區磯子町三四七

小 林 甲 藏

特一一〇六二〇 空氣電池ノ改良

此ノ發明ハ炭素粉末ガ空氣中ノ酸素ト電池内ニ發生スル水素トヲ結合シテ分極電壓ノ發生ヲ阻止スル様ニシタ空氣電池ニ於テ吸水性ノ筒ト無數ノ小孔ヲ穿ケタ筒トノ間ニ炭素粉末ヲ納メ電池ノ性能ヲ高メタモノデアアル

二七〇 東京市淀橋區西大久保二ノ二九八

北原 徳次郎

實一九五九九 電氣治療具

コレハ多數ノ金屬細線ノ先端ヲ皮膚ニ當テテ輕ク押壓シテ刺戟スルト共ニ細線先端ヨリ電流ヲ通シテ治療スルモノデ本考案ハ金屬細線先端ノ接觸ヲ強弱任意ニ加減シ得テ而モ細線ニヨリテ皮膚面ヲ傷ケナイ様ニ先端縁ニ軟性「ゴム」環ヲ装着シタモノデアアル

二七一 東京市牛込區市ヶ谷柳町二六

伊藤 藤

外一名是

實二五四五九一 電氣灸療器

此ノ考案ハ電熱ニ依テ灸ヲ施ス場合灸點部以外ノ皮膚面ガ熱ヲ感ジナイ様ニ灸點部ノ外周ニ熱ノ不良導體タル空氣ノ存スル溝ヲ設ケタモノデアツテ此ノ電氣灸療器デハ針先ノ如ク灸點部ヲ刺戟スルコトガ出來ル

二七二 大阪市北區小深町六

園部 惠亮

實二四四九五八 「オゾン」發生器

此ノ考案ハ密閉硝子球内ノ空氣ヲ排除シテ「ネオン」ノ如キ瓦斯ヲ封入シ硝子球ノ内外ニ放電電極ヲ設ケタモノデアアル本案發生器ハ連續使用スルモ加熱スルコトナク「オゾン」ノ生成頗ル良好デアアル

二七三 東京市麴町區丸ノ内一ノ二

株式會社横河電機製作所

特一二四四九一 電氣的遠隔流量計

此ノ發明ハ發信部ハ特殊變壓器裝置、受信部ハ「ダイナモメーター」型指示器ニ依ツテ構成サレ

テキル電氣的遠隔流量計ニ關スルモノデアアルガ特ニ計器ノ指示ガ電源ノ電壓、周波數ノ變化或ハ導線ノ抵抗變化等ニ對シテ理論的ニ影響ヲ受ケヌ様ニシタモノデアアル

二七四 東京市澁谷區向山町六〇

メトロ電球株式會社

實二四二二二二

交換式「フューズ」ボックス

此ノ考案ハ筒體ノ長手方向ニ複數ノ可熔片ヲ設ケ一可熔片熔斷ノ際ハ筒體ヲ函外カラ廻轉シテ次ノ可熔片ヲ回路ヘ挿入スル様ニシタモノデ筒體ハ簡單ニ函外ヘ取出シ熔斷シタ可熔片ノ取替ガ出來ル

實二四八八三三 耐震管狀電球

此ノ考案ハ白熱纖維條ヲ適當ナ位置ニ保ツ硝子棒ガ震動ノタメ毀レナイ様之ヲ管狀ニシテ金屬線ヲ挿通シタモノデアアル

實二五二二八三 電壓安定用放電管

此ノ考案ハ同ジ管内ニ設ケタ二個ノ放電電球ヲ

三種ノ定常電壓安定用トシテ使ヘル様ニ接續シ且端子ヲ設ケタモノデアアル

實二五二二六八 電球用承口

此ノ考案ハ管狀電球用ノ承口ニ於テ其ノ内部ニ設ケル金屬殼ガ取附軸ヲ中心ニ若干ノ廻轉ガ出來ルモノニ作ツテアルカラ電球トノ接觸ガ良好トナル

實二五四八五一 管狀電球用承口

此ノ考案ハ管狀電球用ノ承口ニ於テ開閉蓋ノ内面凹所ニ接スル彈條ヲ設ケ蓋ノ開又ハ閉ヘノ運動ヲ敏活ニスルト共ニ開又ハ閉ノ位置ヲ保持スル様ニシタモノデアアル

二七六 京都市上京區紫野下柳町二四

安藤 藤照 雄

特一二五四九五

直流式電車ノ集電子集電部ヨリ發スル放電聽取妨害雜音防止方式

此ノ發明ハ直流式電車ニ於テ電源竝ニ集電子ト電車線トノ接觸部ニ直列ニ適當ナ靜電容量ヲ入レタモノデアツテ電車ガ運行ノ際集電子ノ所デ

生ズル「スバーク」ニ依ル放送聴取妨害ノ雜音ヲ
簡單ナ方法デ防グコトガ出來ル

二七七 横濱市鶴見區平安町二ノ一三一

株式會社京三製作所

特一一〇九四〇

酸化銅製流器用整流素子ノ
改良

此ノ發明ハ交流ヲ整流シテ直流ヲ得ルノニ酸化
銅ヲ用ヒル整流器ニ於テ酸化被膜ト電極鍍トノ
接着ヲ良好ニシタモノデアツテ大キナ整流器ヲ
作ルノニ便利ナ特徴ガアル

二七八 兵庫縣飾磨郡飾磨町上野田一一二

高德秀雄

實二四三二五六 「ラヂオ」電波分離裝置

此ノ考案ハ空中線回路ニ直列同調回路ヨリナル
二ツノ選波裝置ヲ設ケ尙空中線回路ト「ラヂオ」
受信機トノ間ニ容量異ル二ツノ固定蓄電器ノ一
ヲ切替挿入シテ強力ナ妨害電波ノ混信ヲ除去シ
テ希望電波ノミノ分離受信ヲ可能ナラシメント
シタモノデアアル

二七九 東京市下谷區西町二二

井上仁

特 九二八〇七 離隔電操裝置

離隔電操裝置トハ互ニ離レテキル場所ニ發信機
ト受信機トヲ置キ發信側ノ動作ヲソノママ受信
側ニ再現セシムルモノデアアルガ此ノ發明ハ印刷
電信機其ノ他ニ利用シテ其ノ動作ヲ確實ナラシ
メタモノデアアル

特一一一七八一 速度計

コレハ速度變化ノ起リシ方向ニ速度變化量ニ關
連シテ移動スル自在錘裝置ト恒速度ニ運轉スル
時間導入裝置ト前者ニヨリ得タル速度變化ノ割
合及方向ニ應ジ後者トノ結合状態ヲ變化シ速度
變化ノ割合ヲ時間ニ關シテ積分スル裝置トヨリ
成ルモノデアアル

二八〇 東京市芝區西久保明舟町七

岡崎 照

實二〇三〇六一 電纜架涉用金車

電纜架涉用金車ハ通信用電纜ヲ架涉スル場合使

用スル滑車デアアルガ此ノ考案ハ各部ヲ分散スル
コトナク容易ニ吊架線ニ取付ケ又取外シ得ル様
ニシモノデアアル

實二一九五五三 「ケーブル」架涉器

コレハ電纜ヲ調節自在ノ滑車デ吊架線近クニ誘
導シテ「ハンガー」懸ケヲ容易ニ行ヒ得ル様ニシ
タモノデアアル

二八一 大阪市西區立賣堀北通三ノ一五

柏原敬三郎

實二四一三八八 電線管接合裝置

實二四四二八三 同

コレ等ノ考案ハ電線管ヲ電氣的竝ニ機械的ニ良
好且ツ簡單ニ接續セントスルモノデ螺旋撥條ヲ
接合管内ニ嵌裝シ該撥條内ニ電線管ノ端部ヲ螺
合スル様ニシタモノデアアル

二八二 埼玉縣北足立郡鳩ヶ谷町字里

丹羽 一

特一二五六五九

電氣蓄音器ノ自動反覆演奏
裝置

此ノ發明ハ「ビツクアップ」ヲ自動的ニ移動セシ
ムル電磁裝置ヲ「エリミネーター」電源カラ附勢
スル様ニシテ「ビツクアップ」ヲ移動スル際發生
スル雜音ヲ少クシタモノデアアル

特一二五六六〇 「ビツクアップ」

コレハ自動連奏電氣蓄音器ニ使用スル「ビツク
アップ」デアアルガ「レコード」ガ終點ニ達シタ
時「ビツクアップヘッド」ガ先ツ所定ノ高サニ上
昇シ次ニ水平方向ニ回轉スル様ニシタモノデア
アル

二八三 東京市麴町區丸ノ内二ノ一二

株式會社日立製作所

特一〇六六三六 渦動唧筒橫推力平衡裝置

コレハ「タービン、ポンプ」ノ橫推力ヲ「バラ
ン」ス、デイスク」デ承ケル様ニシタモノガ壓力ガ下
ツタタメ推力ガ大トナツテ一方ニ移動スル際コ
レヲ「バネ」デ承ケ止メル様ニシタモノデ「バラ
ン」ス、デイスク」ヲ損傷スルコトガナク安全ニ運
轉スルコトガ出來ス

特一一九八八七 溫度變化過程ニ於ケル自動溫度調節裝置

此ノ發明ハ爐内ノ溫度ノ變化状態ヲ被要求溫度變化状態ニ可及的ニ接近セシムル爲ニ自動溫度調節器ノ溫度應動裝置ト「サーモカップル」或ハ感熱抵抗體トノ間ニ抵抗調整裝置ヲ設ケ被要求溫度變化状態ニ比例シテ計器要素回路ニ挿入セラルル抵抗値ヲ變化セシムル様ニ爲シタモノデア

實一五九六四六 離心唧筒過熱防止裝置

コレハ「タービンポンプ」ノ送水口ヲ閉鎖シタママ運轉スルトキハ「ポンプ」内ノ水ヲ攪拌シテ熱ヲ生ズル虞ガアルノデ出口弁ヲ閉ヂタトキニ直チニ排水孔ヲ開ケテ「ポンプ」内ノ水ヲ出シテ過熱スルノヲ防止スル様ニシタモノデア

實一九一六五二 渦動唧筒軸位置標示裝置

コレハ「タービンポンプ」ノ軸ガ横推力ノタメニ一方ニ移動スル際ソノ量ヲ知ルタメニ軸承ノ端面ニ切缺ヲ設ケ此ノ部分デ軸ノ端ヲ觀ル様ニシ

タモノデ簡單ニ軸ノ移動スル程度ヲ知ルコトガ出來ル

實一九四一一三 滑動環短絡裝置

實二二八四九九 聚電環短絡裝置

コレ等ノ考案ハ誘導電動機ノ滑動環短絡裝置ノ構造ニ關スルモノデアツテ操作腕ノ上端ヲ傾斜セル溝ヲ有スル旋廻軸ニ設ケタ溝ニ嵌合シ該旋廻軸ガ旋廻セラルルトキ電動機ノ端蓋ニ設ケタ環上ノ突起ト前記ノ傾斜セル溝トニヨリ軸方向ニ摺動セラルル如ク爲シテ滑動環支持金具ノ一端内方ニ設ケタ凹窩ニ於ケル短絡接觸片ニ接觸子ヲ容易ニ接觸セシムル様ニ爲シタモノデア

實二二六三二四 走行起重機「クラブ」

コレハ一方ノ車軸ヲ機枠ニ緩ク取附ケテ荷重ヲ各車輪ニ平均シテ分擔スル様ニシタモノデア

實二二一三〇四 磁石發電機ノ斷續器回路

實二二一三〇五 磁石發電機ノ磁石廻轉子

實二二四九八一 同

實二二六五七一 磁石發電機

實二二八〇一九 磁石發電機ノ磁石廻轉子

實二三一〇〇六 磁石發電機ノ軸承匣取附裝置

實二三一〇〇七 磁石發電機ノ蓄電器取附裝置

實二三一〇〇八 磁石發電機ノ磁石廻轉子

コレ等ノ考案ハ内燃機關着火用磁石發電機ノ構造ニ關スルモノデアツテ兩端ニ成層鐵板ヨリ成ル極片ヲ中央ニ軸取附用ノ鐵管ヲ存置シテMK鋼ノ如キ燒入ヲ要セザル磁石鋼ニテ磁石主體ヲ鑄造シテ廻轉子ヲ丈夫ニ構成スルト共ニ固定子鐵心ニハ發電機外函ヨリ外部ニ露出シタ凸部ヲ設ケテ廻轉子ヲ磁化スルニ便ニシ又一次線輪ノ一端ニ彈性導電帶ヲ設ケテ軸承函ニ設ケタ斷續器ノ一端子ニ接續シタ金屬彈片ト彈性的ニ接觸セシメ着火時刻調整ニ便ナラシメタモノデア

實二三一五一一三 標識入絶緣電線

此ノ考案ハ標識ヲ印刷シタ紙「テープ」ヲ纏卷シタル絶緣電線デ標識「テープ」ニ透明性「ワニス」ヲ充分浸潤シテ「テープ」ヲ透明性ナラシメ標識ヲ表裏兩面ヨリ讀ミ得ル様ニシタモノデア

實二二三〇一九 「コロナ」ヲ防止セル電機器卷線

此ノ考案ハ高電壓電機器卷線ノ絶緣被覆ノ表面ニニ酸化「ジルコニウム」ノ如キ化學的並熱的ニ安定ナル高抵抗物ト導電性金屬粉末トノ混合體ヨリ成ル被膜ヲ設ケテ周圍ノ低電位體例ヘバ電機子鐵心ノ端表面トノ間ニ「コロナ」ノ發生スルヲ防止シタモノデア

實二二三三〇九 斷續器「カム」給油裝置

コレハ磁石發電機ノ斷續器用「カム」ニ油ヲ供給スル様ニシタモノデア斷續杆ニ油溜ヲ設ケコレガ「カム」ニヨツテ動カサル度ニ適量ノ油ヲ供給スルコトガ出來ル

實二三四五七一 高速度繼電器

此ノ考案ハ繼電器ニ於テ電壓竝ニ電流線輪ヲ捲

装スル磁路鐵心ヲ特別ノ形ニシ其ノ共用磁路區分ニ設ケタ可動線輪ヲ高速度ニ作動ガ出來ル様ニシタモノデアアル

實二三五九二一 電動油壓作働裝置

コレハ制動機等ヲ操作スル油壓作働裝置デ油壓發生用ノ「ランナー」ヲ支ヘタ軸承ヲ容器内ノ油中ニ浸漬シ更ニソノ附近ニ孔ヲ設ケタタメニ殊更ニ滑油ヲ供給スル必要ガナク又電動機室ニ油ガ溜ル虞ガナイ

實二三七五六一 電氣接觸指ノ撥條受裝置

此ノ考案ハ電氣接觸指ノ撥條ヲ取附ケル調整杆ヲ改良シテ「ピン」ヲ使ハズニ撥條受ノ脱出ヲ防グ様ニシタモノデ撥條ノ取替モ簡便ニナツテキ

實二三七五五五 冷却扇取附裝置

此ノ考案ハ電動機ノ回轉子鐵心ヲ縮附ケル環ノ側面ト該縮附環ノ突起ヲ壓潰シテ構成シタ緣トニ依リ冷却扇ノ盤ヲ挾持シタモノデアツテ冷却扇ノ取附ガ極メテ簡單デアアル

實二四六七二二 暗室用換氣裝置

コレハ扇風機ヲ有スル風洞内ニ螺旋狀壁ヲ取附ケテ通風ヲ良クシ外光ヲ遮斷スルモノデアアル

實二五〇〇七六 電動油壓作働裝置

コレハ制動機等ヲ操作スル油壓作働裝置ノ唧子ヲ誘ク筒體ノ上端ニ切缺ヲ設ケ油面ヨリモ比較的下方カラ油ヲ吸ヒ込ム様ニシタモノデアアル油ノ中空氣ガ混ルコトガナイノデ能率ヨク運轉スルコトガ出來ル

實二五二二三七 磁石發電機ノ連動裝置

コレハ磁石發電機ノ連動裝置ノ衝擊ヲ緩和スル様ニシタモノデアアル廻轉子軸ガ停止スルニ當リ撥條ノ緩衝作用ニヨツテ各部分ノ損傷ヲ防止スルコトガ出來ル

實二二九八七一 指示記錄及積算計器ヲ共用スル測定裝置

實二五二七八七 流量計測裝置
コレ等ノ考案ハ流量指示計トシテ直流計器ヲ流量積算計トシテハ交流計器ヲ使用スル電氣流量計デ電源電壓ノ變動ニ依ル誤差少ク構造簡單

デ小流量ヲモ正確ニ指示サセル様ニシタモノデアアル

實二五三七〇三 開閉器ニ於ケル分割壁取附裝置

此ノ考案ハ複數個ノ接觸刃ヲ一本ノ軸ニ設ケル電氣開閉器ニ於テ其ノ接觸刃ヲ分割壁竝ニ取附板ヲ特別ナ構造ニシ縮付用ノ螺子ガナクテモ分割壁ヲ設ケルコトガ出來ル様ニシタモノデアアル

實二五四八二七 ターミナルボックス

實二五四八二九 「ターミナルボックス」ニ於ケル口出線保護裝置

コレ等ノ考案ハ小型電動機ニ取付ケル電線端子函ニ關スルモノデ端子函ヲ簡單ニ器筐ニ取付ケ得ル様ニシ且ツ端子函内ニ於テ口出線ノ被覆ガ損傷シナイ様ニシタモノデアアル

實二五六一四三 堅軸承

コレハ堅軸ノ運轉中ハ遠心力ヲ利用シテ軸承面ニ給油シ運轉ヲ停止シタ際ハ二ツノ球軸承間ニ設ケタ環ノ油受ニ一部ノ油ヲ溜メル様ニシタモ

ノデ次ノ運轉開始ノトキソノ油ヲ軸承面ニ供給シテ圓滑ニ起動スルコトガ出來ル

二八四 東京市芝區三田四國町二

日本電氣株式會社

特一〇四一四〇 電送寫眞受信方式

此ノ發明ハ送像側ヨリ有線又ハ無線ニヨリテ傳送セラレタル寫眞ノ色調ニ依リテ變調セラレタル搬送電流ヲ光線ニ轉換スルコトナク其ノ儘直チニ電氣化學的ニ發色スル受信用紙ニ作用セシメテ寫眞ヲ再生スルモノデ普通ノ電送寫眞ノ如キ暗室ハ不用デ裝置モ簡單デアアル

特一一九五七二 搬送通信方式

此ノ發明ハ搬送通信ニ於テ一端局ニ於テノミ搬送波ヲ供給シ他局ニ於テ該搬送波ヲ得テ受信スル如クナリソノ變調、復調ニハ金屬「リング」接續ノ變調器ヲ兼用セシメタル短距離用ノ簡單ナル裝置ヲ提供シタルコトヲ特徴トスルモノデアアル

特一二一八四二 搬送電送方式

此ノ發明ハ特許第一一九五七二號ノ搬送通信方式ニ於テ信號裝置ヲ簡單ナラシムルタメニ搬送電話信號電流ノミニ同調スル中繼線輪ヲ線路ニ橋絡接続シ該線輪ノ二次側ノ一端ヲ接地シ他端ヲ音聲電話回路及線路ノ二導線ヲ並列ニ往路トナシ地氣ヲ歸路トスル搬送電話用信號回路ヲ構成シタルコトヲ特徵トスルモノデア
實一七四二二〇 書畫送信裝置

此ノ考案ハ普通ノ紙ニ鉛筆又ハ電導性ノ「インク」ニテ書畫ヲ畫キ之ヲ圓筒ニ卷キ付ケソノ上ヲ互ニ絶縁セル二本ノ針ニテ接觸セシメ圓筒ヲ回轉シナガラ二本ノ針ノ間ノ電氣抵抗ノ變化ヲ利用シテ書畫ノ送信ヲ行フモノデ裝置ヲ極メテ簡單ニスルコトガ出來ル
二八五 大阪市旭區今福町二一四
株式會社中央電機製作

實二二六七六 外被冷却型全密閉電機
此ノ考案ハ扇風翼轂ヲ軸承外側密閉用蓋ニ兼用

シタモノデ外被冷却型全密閉電動機ノ軸方向ノ長サヲ短縮セシムルト共ニ構造簡單ナル效果ガアル
實二三〇〇九七 「ミシン」用電動機ニ於ケル制動裝置
コレハ裁縫「ミシン」ノ制動裝置デコレヲ運轉スルトキハ踏板ヲ押シ下ゲテ「スキツチ」ヲ入レルト同時ニ斜面ヲ利用シテ制動機ヲ弛メル様ニシタモノデ簡單デ圓滑ニ運轉或ハ停止ヲ行フコトガ出來ル
實二三〇〇九八 全密閉型電機ノ上部軸承冷却裝置
此ノ考案ハ全密閉型電機ノ上部端蓋ノ上ニ更ニ保護覆ヲ其ノ中ニ配置シタ扇風翼ニ依リ上部軸承ノ冷却ヲ簡單ニ行ヒ得ル様ニ爲シタモノデア
二八六 東京市深川區平久町一ノ四
藤倉電線株式會社

特一二四一三二 電氣通信導體製造機

コレハ中央ト周圍トニ各々別ノ電線ヲ通シタ電氣通信用ノ共心導體ヲ造ル機械デ廻轉軸ノ中央カラ直線ノ電線ヲ送り出シ廻轉軸ノ周圍ノ螺旋溝カラ電線捲框ノ電線ヲ螺旋狀ニシテ送り出シ兩者ヲ廻轉絲捲框カラ出ル絲ヲ連結シ中央ノ電線ガ絲ヲ螺旋ノ中央ニ支持サレル様ニシテアル
實二四一七三一 搬送式電話「ケーブル」ノ對線

搬送式電話「ケーブル」ニ於テハ周波數ガ高イタメ各對線相互間ノ靜電竝ニ電磁結合ヲ充分小ナラシムル必要ガアル此ノ考案ハ二條ノ心線ト二條ノ介在物トヲ星型「クワッド」ノ如ク燃合シ靜電容量小ニシテ且ツ結合ヲ少クシタモノデア
實二四七三八〇 電氣通信導體

此ノ考案ハ「テレビジョン」、電送寫真等ニ好適ノ同心型電氣通信導體ニ關スルモノデ螺旋狀支持體上ニ絶縁層ヲ介シテ外部導體ヲ構成セシメ高周波交流ニ依ル渦流損失ヲ小サクシタモノデア

アル

二八七 東京市麴町區丸ノ内二ノ八

古河電氣工業株式會社
特 九七〇三五 陶磁器又ハ硬質硝子ト金屬トヲ接着セシムル方法

此ノ發明ハ陶磁器又ハ硬質硝子面ニ先ヅ白金皮膜ヲ作ツテ其ノ上ニ金皮膜ヲ設ケ其ノ上ニ熱膨脹ノ比較的ニ小サイ金屬ヲ電鍍シテ更ニ其ノ上ニ任意ノ金屬ヲ鑲着其他デ接着シ熱膨脹係數ノ僅カニ増加スルヤツナ材料ノ順序ニ接着シテ溫度ノ急變ニヨツテ剝離スルコトガナイ様ニシタモノデ油入電纜ノ「ブッシング」又ハ真空加熱油槽ノ「ゲージグラス」等ニ使用サレル
特一二二六三三 熱可塑性混合物

此ノ發明ハ硫酸護膜ヲ主材トシ之ニ「フェノール、フォルマリン」樹脂ノ初期縮合物ヲ混合シタモノデ之ヲ使ツテ造ツタ可塑性ハ軟化シ難イノミナラズ一方塑造層ヲ反覆使用スルコトノ出來ル便益ガアル

特一二四二五三 電纜鉛被防蝕被覆製造方法

此ノ發明ハ電纜鉛被防蝕劑トシテ「アスファルト」系混和物ヲ採用シ從來ノ被覆ノ缺點ヲ改良シ常溫附近ニ於テ彈性ニ富ミ強度伸度大ナル防蝕被覆ヲ電纜鉛被上ニ設ケントスルモノデアアル

特一二六三一〇 燒戻硬化性銅合金

此ノ發明ハ亞鉛五—二〇%、「ニッケル」三—八%、「アルミニウム」三—五—六%、鐵一—七%、滿俺一—五—三%、殘部銅及其ノ不純物カラ成ル燒戻硬化性ノ甚ダ大ナル銅合金デアアル

特一二六四五五 銅合金

コレハ硅素一—七%、「アルミニウム」〇、五—七%、「カルシウム」〇、〇—一、〇%ト殘部銅ヲ含有スル耐疲勞性ノ甚ダ大キイ銅合金デアアル

實二四〇六四四 電纜鉛被防水被覆

此ノ考案ハ鉛被ノ表面ヲ粗面トシ之ニ接着劑ヲ塗着シ其ノ上ニ「ゴム」被覆ヲ施シタル電纜鉛被防水被覆ニシテ假令「ゴム」被覆ニ損傷ヲ生ジテ浸水スルモ「ゴム」被覆ト鉛被トノ間カラ内部迄

浸入シナイ様ニシタモノデアアル

實二四八三六四 電纜接續部

此ノ考案ハ鉛被電纜ト護謨被覆電纜トヲ簡單ニ接續シ且ツ接續部ノ水密「ゴム」被覆ニヨリ電纜鉛被ト電纜護謨被覆トヲ一體ニ密着シ水密ナラシメタモノデアアル

實二五〇七六九 通信用電纜

通信用電纜ニ在リテハ線心及線心群ヲ電氣的及磁氣的ニ遮蔽スルタメ金屬帶又ハ金屬化紙帶ヲ挿入スルコトガアルガ此ノ考案ハ金屬帶又ハ金屬化紙帶ヲ螺旋狀ニ捲回シテ扁平ナラシメタル「テープ」ヲ挿入シ捻廻、屈曲等ニ耐エル様ニシタモノデアアル

二八八

大阪市此花區恩貴島南之町六〇番地

株式會社住友電線製造所

(イ) 特一二二二四五

護謨樣物質製造方法

(ロ) 特一二四三九三

護謨樣物質ノ脱臭方法

(イ) $(HO)(CH_2)_nS_n$ ノ一般式デ表ハサレル化合物「ポリ・チオ・チ・グリコール」ニ酸類又ハ金屬「ハロゲン」化物等ヲ作用サセテ經濟的ニ人造護謨ヲ造ル方法デ

(ロ) (イ)ノ方法デ出來タモノヲ攝氏五〇度—二〇

〇度ニ熱シテ惡臭ヲ除ク方法デアアル

コレ等ノ方法ニヨツテ造ラレタ人造護謨ハ相當ノ彈性ガアリ「オゾン」ヤ油ニ浸サレルコトガ少イタメ高壓電氣ヲ使用スル内燃機關ノ着火栓、「レントゲン」管用ノ絶緣、電線ノ保護被覆用ニ適シテ居ル

特一二三四五七 絶緣電線

此ノ發明ハ内燃機關ノ着火栓、「レントゲン」管等ノ絶緣電線トシテ使用スルモノデ絶緣「ゴム」層ノ上ニ耐「コロナ」性ノ護謨樣物質ヲ被覆シタモノデアアル

十三特公三四五 同軸型導線

同軸型導線ハ「テレビジョン」、電送寫真其他高周波用ノ導線トシテ使用スルモノデアアルガ此ノ

發明ハ二個宛ノ舟型半圓筒片ヲ隔離體トシテ使用シ誘電損失小ニシテ可撓性大ニシタモノデアアル

實二四〇八二三 電纜終端函

從來ノ終端函ハ碍管ノ下部ニ設ケタル金屬部分ニヨリテ全體ヲ支持シ該部ニ絶緣油注入孔ヲ設ケタノデアアルガ此ノ考案ハ碍管ノ側部ニ絶緣油注入孔ヲ設ケ金屬部分少ク全體ノ形ヲ小ニシタモノデアアル

二八九

大阪府北河内郡門真村大字門真舊門真四ノ一〇〇六

松下電器産業株式會社

特一二二五〇三

可塑性物品ノ蝶番裝置

コレハ可塑性物デ作ツタ容器等ノ蝶番デ主體ニ設ケタ圓弧狀部ト一個ノ受止片トノ關係デ樞軸ヲ使用セズニ簡單ニ蝶着スルコトガ出來ルノデ便利デアアル

特一二三二五五

尿素系樹脂製品ノ着色象眼模樣顯出法

此ノ發明ハ象眼模様ノ素體ヲ板ニ貼着シテ置イテ尿素ト「フォルマリン」ト製造ツタ合成樹脂ニ着色シタモノヲ塗り之ガ乾燥シテカラ板ヨリ剝シテ型ノ中ニ入レ之ニ合成樹脂ヲ流シ込シテ加熱加壓シテ造ルモノヲデ美シイ着色象眼模様ヲ持ツタモノガ簡單ニ得ラレル

特一二六〇〇一 蓄音器及其ノ類似裝置ニ於ケル自働停止裝置

特一二六六四一 同

コレハ「ビツクアップ」又ハ「サウンドボックス」ノ「アーム」ト共ニ回動スル腕杆ノ移動ニ伴ヒ「レコード」演奏中ハ作動飯ヨリ外サントスル勢カラ係合杆ノ一端ノ蓄勢體ニテ蓄勢シ腕杆ノ「レコード」末端溝ニ於ケル急角度ノ偏位ニヨリ蓄勢體ヲ中心トシテ係合杆ヲ回動シ以テ停止機構ヲ作動スル様ニシタモノデアアル

實二四五八五八 電氣「アイロン」

此ノ考案ハ電氣「アイロン」ノ握柄ノ取附部ノ構造ニ關スルモノデアツテ「L」型取附金具ノ水平部

ヲ「アイロン」ノ主體ニ固定シ突立部ハ蓋體後部ノ透孔ヨリ突出セシメ其ノ端部ニ握柄ノ後端ヲ固定シタモノヲ構造至極簡單デアアル

實二四七九八五 「コード」自在器

此ノ考案ハ電燈ノ上ゲ下ゲニ使フ「コード」自在器ニ於テソノ胴體內ニ設ケル撥條ノ取附ケ方ヲ簡單ニシ且ツ横方向ヘハ移動セヌ様ニシタモノデアアル

實二四八四九六 乾電池

實二四九二九八 乾電池亞鉛罐

コレ等ノ考案ハ乾電池ニ於テ滅極劑ニ幾ツカノ空氣孔ヲ貫通サセテ滅極劑ノ作用ヲ良好ニスルト共ニ亞鉛罐ノ底飯ノ取附ケ方ヲ改良シ鐵付ニ要スル半田ガ少量ヲ足リルモノニシテアル

實二五〇二七六 電氣開閉器ノ作動子取附裝置

此ノ考案ハ可動接觸片ヲ動カス作動子ヲ操作作用ノ摘子へ簡單確實ニ取附ケタモノデアツテ「タングラー、スキッチ」等ニ好適シテキル

實二五〇二八三 管球「ソケット」

此ノ考案ハ管型ノ電球ニ用ヒル「ソケット」ニ於テ管球ヲ押壓スレバ「ソケット」ノ蓋ガ一緒ニ閉ヂ又管狀ヲ引出ス時ハ一緒ニ開ク様ニシタモノデアアル

實二五一〇九六 變燭電球ノ口金

此ノ考案ハ明暗二様ニ使ヘル變燭電球ニ於テ口金ノ内部ニ設ケル電路ノ切替裝置ヲ組立ガ簡單ニ濟ム様ナ構造ニシタモノデアアル

實二四九七六四 タリミアイロン

實二五一六九九 「タリミアイロン」ノ把柄取附裝置

實二五三五六一 タリミアイロン

コレ等ノ考案ハ「タリミアイロン」ノ把柄部ノ構造ヲ簡單ニシタモノデアツテ「アイロン」ノ主體ノ一側ニ槌狀ノ把柄承部ヲ主體ト一體ニ突設シ該承部ノ兩側縁ニ傾斜面及段部ヲ設ケ把柄ヲ嵌置シ其ノ上部ヨリ承部ノ傾斜面及段部ニ適合スル傾斜面及段部ヲ形成シタ槌狀ノ把柄挾持金具

ヲ當テ螺桿ニヨリテ之等ヲ締着シテ構成シタモノデアアル

實二五二二九〇 切替開閉器

此ノ考案ハ三段ノ切替ヲ行フ「スキッチ」ノ機構ヲ小型ナモノニ改良シ例ヘバ洗髮ヲ乾燥スル「ヘヤー、ドライヤー」等ニ用ヒテ適スルモノニシテアル

實二五三三五八 電燈用「コード」自在捲器

此ノ考案ハ電燈用「コード」自在器ノ胴體內ヘ撥條ヲ設ケルニ當リソノ一端ヲバ鳩目鉸ヲ使ハズニ管狀ノ金具ヲ固定シタモノデアアル

實二五六八九七 ラヂオダイヤル

「ラヂオ」ノ「ダイヤル」ヲ廻スト紐ニ着イテ居ル球ガ動イテ目盛ヲ指示スルモノヲ目盛板ノ孔ノ裏ハ槌ニナツテ居ルノデ中ガ暗ク球ノミガ上下ニ動ク様ニ見エル様ニシタモノデアアル

實二五四二六五 「ダイヤル」止裝置

受信機ノ機體ニ「ダイヤル」ヲ取附ケル時「ダイヤル、フレイム」ニ開ケタ孔ニ機體ニ設ケタ金屬

棒ヲ挿シ込シテ固定シタモノデ「ネヂ」モ要ラズ
簡單ニ取附ケル事ガ出來ル

意 七四〇六八 「コード」自在器ノ形狀及模
樣ノ結合

「コード」自在器トシテ其ノ形狀ニハ變化ハナイ
ガ單純ナ半圓繫ギ模樣ヲ表ハシテ新シイ裝飾的
效果ヲ擧ゲテキル

意 七六四三五 「ラヂオ」受信機ノ形狀及模
樣ノ結合

コレハ長方形ノ「ラヂオ」受信機ノ正面ニ大小ノ
透窓ヲ設ケ之ニ簡單ナル唐草模樣ヲ表ハシ特ニ
窓ト窓トノ中間ニ帶模樣ヲ表ハシタモノデア
ル

意 七七五五三 電氣「ストロウ」ノ形狀及模
樣ノ結合

コレハ電氣「ストロウ」ハ形狀ヲ略梯形トシテ正面
ノ放熱窓ノ保護網ニ新シイ趣向ヲ施シタモノデ
アル

意 七七九二七 電氣「ストロウ」ノ形狀及模
樣ノ結合

コレハ電氣「ストロウ」ノ臺ヲ流線形トシタ所ニ

新味ガアル

意 七七九二七 電氣「ストロウ」ノ形狀及模
樣ノ結合

コレハ電氣「ストロウ」ノ臺ヲ流線形トシタ所ニ
新味ガアル

意 七八二七九 「ラヂオ」受信機ノ形狀及模
樣ノ結合

コレハ長方形ノ「ラヂオ」受信機ノ正面ニ隅丸方
形ノ透窓ヲ設ケ之ニ直線ノ交叉模樣ヲ表ハシタ
モノデア
ルガ模樣ヲ簡單ナモノトシタ點ガ反テ
效果的デア
ル

意 七八四八八 懷中電燈ノ形狀、模樣及色
彩ノ結合

從來ノ懷中電燈ハ概シテ圓筒狀ノモノデア
ツタガ之ハ形狀ヲ隅切ノ角形トシテ正面ヲ赤ク染メ
大體ニ於テ直線ヲ強調シタ點ニ新味ノアルモノ
デア
ル

二九〇 大阪市東區今橋五ノ一四
株式會社安宅商會

特一二〇六四五 活動寫眞攝影裝置

コレハ「フキルム」給送鎖輪ニ設ケタ電流斷續器
ニ依リ瓦斯放電管ノ點滅ヲ行ヒ閃光一回毎ニ一
齣宛ノ露出ヲ行フモノデ低速度ヨリ高速度ニ至
ル廣範圍ノ撮影ヲ極メテ容易ニスル様ニシタモ
ノデア
ル

特一二二七〇五 磁歪現象ヲ利用シ機械的外力ヲ電
氣的ニ表示測定スル裝置

特一二二二二一 磁歪現象ヲ利用スル動搖計

磁歪現象ヲ呈スル物質ニ機械的外力ヲ加ヘルト
其ノ磁化狀態ガ變化スルカラスカル手段ニ依ッ
テ外力ヲ電氣的量ニ依ツテ表示サセルコトガ出
來ルガ之等ノ發明ハ此ノ原理ニ基キ特ニ表示效
果ヲ擴大サセルタメニ双金屬片ノ如ク磁歪錐ト
シテ磁歪效果ノ異ナルニツノ錐ヲ接着シテ使用
シタモノデア
ル

二九一 東京市蒲田區下丸子町三一
株式會社北辰電機製作
所

特一〇九七八七 瓦斯含有量檢出裝置

コレハ「フキルム」給送鎖輪ニ設ケタ電流斷續器
ニ依リ瓦斯放電管ノ點滅ヲ行ヒ閃光一回毎ニ一
齣宛ノ露出ヲ行フモノデ低速度ヨリ高速度ニ至
ル廣範圍ノ撮影ヲ極メテ容易ニスル様ニシタモ
ノデア
ル

特一二〇四七五 炭酸瓦斯吸收劑

コレハ白土ノヤウナ白色保持材料ニ苛性「アル
カリ」ヲ熔融浸潤サセテ普通ノ炭酸瓦斯吸收劑
ヲ着色性ノ金屬酸化物(酸化鐵ノ如キ)デ着色シ
タモノデア
ルガ炭酸瓦斯ヲ吸收シタ場合ニ炭
酸曹達或ハ炭酸「カリ」ノ白色皮膜ヲ形成シテ瓦
スヲ吸收シタ部分ト吸收シナイ部分トヲ色彩的
ニ判然トスルヤウニシタモノデア
ル

特一二二二五六 自動調節裝置

コレハ發明ハ恒溫ニ保チタイ目的物ノ溫度ヲ測ル
電氣計器ノ指針ヘ廻轉「カム」デ自動スル「レバ
ー」ヲ關聯サセ加熱裝置ノ電源ヲ自動的ニ開閉

スル様ニシタモノデア

二九二 東京市澁谷區代々木西原町九五七

白井寅造

特一二一六六九 交通信號用連絡配線ヲ電話線ニ利用スル裝置

從來各交叉點ニ自動交通信號機ヲ設ケ連絡線ニ依リ系統的な整理ヲシテキルガ此ノ裝置ニ於テハ連絡線ヲ單ニ系統整理用ニ使用スルダケデナク擴聲器及電話ヲ以テ言語ニ依ル一齊指令及通話ヲモ行ヒ得ル様ニシタモノデア

二九三 東京市品川區東大崎二ノ二七六

株式會社 明電舎

特一一八三七〇 電流遮斷裝置

此ノ發明ハ電路ヲ切ル時ニ生ズル電弧ヲバ之ヲ横切ル油ノ流レト電弧ヲ驅動スル磁場トヲ用ヒテ有效ニ消滅スル様ニシタモノデアツテ油入遮斷器ノ開閉部ニ用ヒラレル

實二四八二一〇 直流動機制御裝置

此ノ考案ハ夫々ノ制御電極ニヨツテ制御セラル

ル並列整流回路ニ各別ノ直卷界磁卷線ヲ接續シ且電動子ト並列回路ノ分岐點トノ間ニ交流電源ヲ接續シテ裝置ヲ簡單ニシタモノデア

二九四 東京市麴町區丸ノ内一ノ六 東海電極製造株式會社

特 七五二四五 硅素質電氣抵抗體ノ製造方法

特一二四〇一 同 法
コレ等ノ發明ハ炭化硅酸ト硅酸ト炭素質物トヲ原料トスル硅素質電氣抵抗體ニ於テ各成分ノ混合割合ヲ變更スルコトニヨリ或ハ又各抵抗素體ヲ適當ニ組合セテ抵抗値ヲ任意ニ調整シ得ル様ニシタモノデア

特 七九三八三 硅素體ノ製造方法

此ノ發明ハ硅素質電氣抵抗體ヲ得ルタメニ炭化硅酸體ヲ加熱スルコトニヨリ製造極メテ困難ナル一定形狀ノ硅素體ヲ容易ニ製造シ得ル様ニシタモノデア

特 九五二二六 硅素質電氣抵抗體ノ金屬「ターミナル」取付法

從來硅素質電氣抵抗體ノ「ターミナル」ハ良好ナモノガナカツタノデアアルガ此ノ發明ハ抵抗體ノ端部ニ金屬「ターミナル」ヲ化學的ニ接着セシメテ接觸部ノ電氣抵抗ヲ小ニシ且ツ容易ニ離脱シナイ様ニシタモノデア

二九五 川崎市堀川町七二二 東京電氣株式會社

特一二〇一〇〇 増感紙

此ノ發明ハ基板ニ「タングステン」酸石灰ノ様ナX線ヲ發光スル物質ノ膜ヲ形成シ更ニX線又ハ紫外線ヲ發光ヲ發スル有機化合物ヲ含マセタ纖維素「エーテル」又ハ「エステル」ヲ主成分トスル被膜ヲ設ケタモノデアX線寫眞撮影ノ時間ヲ短縮サセルコトガ出來ル

實二四四二〇八 體腔用X線管

實二五一四二四 X線裝置
本品ハ突出セル細キ金屬管ヲ體腔内ニ挿入シテ

治療又ハ診斷ヲ行フ場合ニ使用スルモノデ之等ノ考案ハ電子流ヲ正確ニ金屬管内ニ射入サセルタメニ二個ノ半月型磁石ヲ使用セル電子流修整裝置ヲ設クルト共ニ俯仰ヲ自在ナラシメ電纜ノ燃レヲ避クルタメニ外函ノ兩側ヲ軸受シ此ノ軸受部ヲ經テ電纜ヲ導出セシメタモノデア

實二四九二七一 遮蔽電球

此ノ考案ハ主纖維ト副纖維トヲ上下二段ニ設ケ警戒管制ノ時ニハ主纖維ヲ非常管制ノ時ニハ副纖維ヲ用ヒテ下方ヲ照ス強サト面積トヲ變ヘル様ニシテアル

二九六 川崎市柳町一二八四 東京電氣無線株式會社

特一二一六二四 直流通路開閉方式

近來大電流ノ直流通路ノ開閉裝置トシテ機械的開閉器ノ代リニ使ハレル「サイラトロン」ノ様ナ放電裝置ハ一旦放電スルト其停止ガ困難ナ缺點ガアツタガ本發明ハ簡單ニ放電ヲ停止出來ル様ニシテ回路ノ開閉ヲ自由ニ行ハセル様ニシタモノデア

ノデアル

實二二九一四二

「マグネトロン」型真空管

「マグネトロン」ハ數米程度ノ電波ヲ發生スルニ好適ナモノデアルガ此ノ考案ハ「マグネトロン」ノ電極ノ構造ニ工夫ヲ加ヘテ之ヲ水冷式トナシ電力容量ヲ増加セシメタモノデアル

二九七 東京市麴町區丸ノ内二ノ四

三菱電機株式會社

特一一〇八二一

二又ハ二以上ノ磁極ヲ有スル酸化金屬製永久磁石

從來ノ永久磁石ニ於テハ何レモ兩極ヲ兩端ニ有スルモノデアルガ此ノ永久磁石ニ於テハ酸化金屬ヲ使用スルコトニヨリ一塊ノ磁石ニ多極ヲ有セシムルコトガ出來磁石ノ形體ヲ著シク小ナラシメタモノデアル

特一二四七〇四 加工品支持器ノ改良

此ノ發明ハ酸化金屬製永久磁石ヲ以テ製作セル「チャック」ニシテ加工品ヲ「チャック」支持面ノ如何ナル位置ニ載セル場合モ永久磁石ノ有スル

全磁力線ヲ加工品ニ及ボシ吸着力ヲ大ナラシメル様ニシタモノデアル

特一二五四八三 偏光性透光體製造法

此ノ發明ハ「セロファン」ヲ二色性沃度化合物ヲ含ム溶液ガ或ハ二色性沃度化合物ヲ生ズル物質ヲ含ム溶液ニ接觸サセタモノデ寫眞機用「フキルター」又ハ光學用例ヘバ歪検査器ナドニ使用サレル

二九八 川崎市田邊新田一

富士通信機製造株式會社

特一二二七二一

任意ノ交換機ヲ含ム通信設備就中共同線通信設備ニ對スル接続方式

搬送電話回線ヲ共通線路トスル個別自動交換方式ニ使用サレルモノデ共通線路ニ分布サレタ交換機ハ衡流ニヨリ一齊ニ同期回轉スル「セレクタ」ヲ設ケ此ノ「セレクタ」ノ「バンク」接続ト「ワイバー」トニ交換機所屬ノ加入電話機及共通線路トノ結合回路ヲ巧ニ接続シタ點ヲ特徴トスル從テ各加入者ガ個別呼出電話機ト同様共通

線路ヲ通シテ通話シ得且ツ同一交換機所屬ノ加入者相互間ハ線路ニ關ナク通話可能トナル便ガアル

實二五一六五四 無紐交換裝置

此ノ考案ハ交換手ノ押卸押壓ノミニヨリ半自動的ニ交換ヲ行フ如クナセルモノニシテ從來ノ此ノ種ノ自動又ハ手動式裝置ニ於テハ外線トノ接続ニ特別ナル接續裝置ヲ要シ複雑トナリタルモ斯カル缺點無ク交換手ノ交換能率ヲ増進セシメタルモノデアル

二九九 川崎市田邊新田一

富士電機製造株式會社

實二一八四五五

配電盤ノ電線ノ端帽

配電盤裏面ノ配線ヲ行フ場合ニハ電線端部ノ被覆ヲ保護シ且ツ各線ニ標識ヲ施スコトガアルガ此ノ考案ハ適當ノ標識ヲ附シタル硬質絶緣製ノ筒體ニ中空部内面ニ螺絲ヲ設ケ電線端カラ脱落シナイ様ニシタモノデアル

實二二六一九一 多相誘導電動機ノ同期停止裝置

此ノ考案ハ共通ノ起動抵抗ヲ開閉スル開閉器ヲ設ケ停止ノ際先ヅ之ヲ開放シ電動機ノ停止後一側ノ共通開閉器ヲ開放スル様接續配置シテ各電動機ヲ同期状態ヲ保チツツ停止セシムル様ニシタモノデアル

實二四三七三四 電線接續器

此ノ考案ハ斷面「U」狀ノ受金ト人狀ノ座金トノ間ニ導線ヲ挿入シ螺子ヲ締付クルコトニヨリ導線ヲ接續スルモノデアツテ導線ノ直徑ノ大小或ハ單線撚線ヲ問ハズ確實ニ接續スルコトガ出來ル

實二四五〇一四 制御開閉器

此ノ考案ハ開閉器ノ操作把手ガ一點ヲ中心トシ放射線上ニ於テ動ク様ニシタモノデアツテ制御操作ヲ誤ル恐レガナイ

三〇〇 東京市澁谷區千駄ヶ谷一ノ五六二

安藤 藤 博

特 四五三八七 真空球出力制御裝置

此ノ發明ハ發振用真空管ニ對シ變調用真空管ヲ直列ニ配置シテ歪無キ深イ變調ヲ可能ナラシメタ所謂直列變調方式ニ關スルモノデア
特 八七三四九 多極真空球

此ノ發明ハ陰極ヨリ發スル電子流ヲ「グリッド」ニテ制御シ更ニ此ノ電子流ヲ補助電極ニ當テ茲ニ於テ當リタル電子流ヨリモ更ニ多量ノ二次電子ヲ發生セシメテ最初ノ電子流ヲ增幅スルモノデア
「トーカー」其ノ他通信工學上利用ガ多イ

特一二六八一〇 壓電氣裝置

「ピツクアツプ」又ハ「マイクログフォン」用ノ壓電氣裝置ニ於テ壓電氣結晶體ハ從來尖銳ナル共振點ヲ有シテキルガ此ノ發明ハ流動又ハ半流動性ノ油性體ニテ壓電氣結晶體ヲ包ミ共振ヲ取除イテ周波數特性ヲ良好ニシタモノデア

十三特公二七六四 多極放電裝置

主トシテ高周波電流ノ增幅ニ使用セラルル「スクリーン、グリッド」真空管ハ「スクリーン、グリ

ッド」ノ形狀ヲ大ニスル必要アルタメ真空管全體ノ容積が大ニナル缺點ガアルガ此ノ發明ハ特殊ノ電極ヲ挿入シテ真空管ノ容積ヲ大ニシナイデ良好ナル「スクリーン、グリッド」真空管ヲ得ントスルモノデア

三〇一 川口市青木町一丁目二六八五

小 野 滋

特一一三九五八

數多ノ「フィルム」ヲ連續シテ映寫スル活動寫眞映寫機

コレハ前ノ「フィルム」ガ全ク盡キナイウチニ次ノ「フィルム」ヲ掛軸ニ準備シ映寫部ニ於テ前ノ「フィルム」ガ盡クルト同時ニ自動的ニ次ノ「フィルム」ヲ供給スル様ニシタモノデア

三〇三

東京市豊島區目白町三丁目三五二二

鈴木 豊三郎

特一一七二四〇 煖爐用扉

コレハ煖爐ノ扉ニ設ケタ圓イ通氣孔ヲ「カム」ノ作用ヲ進退スル蓋ヲ開閉スル様ニシタモノデア

ヲ廻ハスコトニヨツテ圓滑ニ開閉スルコトガ出來ル

實二一五六六七

内蓋附開閉蓋ヲ備ヘタル載物飯附煖爐

コレハ煖爐ノ上蓋ニ内蓋ヲ設ケテ三段ニ口部ヲ閉鎖シ上面ニハ煙草ノ吸殻ガ置ケル様ニシタモノデア
煙ガ漏ルノヲ好ク防グト共ニ蓋ノ上ニ置カレタ吸殻ハ蓋ヲ開ク度ニ内部ニ落下スルノデア便利デア

實二一八七四二

煖 爐

コレハ煖爐ノ「ロストル」ヲ船型トナシソノ下面ニ沿フテ設ケタ通氣孔ヲ開閉スル飯ノ把手杆ヲ爐内ニ收メタモノデア
把手杆ガ外部ニ突出シタモノノ様ニ障害トナリ又孔カラ煙ガ漏レル缺點等ガナイ

實二五三〇八一

煖 爐

コレハ煖爐ノ正面ニ一ツノ大キナ窓ヲ設ケコレカラ船型ノ「ロストル」ヲ出シ入レヌル様ニシタモノデア
「ロストル」ノ出シ入レノ際ニ兩側ニアル

突起ガ軌條ヲ挾ンデ任意ノ位置ニ停メルコトガ出來ルノデア
種火ヲ「ロストル」ニ載セタママ容易ニ出シ入レヌルコトガ出來テ便利デア

三〇四

愛知縣丹羽郡古知野町大字古知野論天七十五ノ一

長 谷 榮 輔

實一八五七二一

燃絲機ニ於ケル錘差具ノ自働給油裝置

コレハ燃絲機ノ錘差具ニ設ケタル給油筒内ニ油ヲ吸收セシメタル「スポンヂ」等ヲ挿入シ之ニ依リテ錘ニ自働給油シテ廻轉ヲ圓滑ニシテ故障ヲ生ゼザル様ニシタルモノデア

三〇五

大阪市此花區島屋町四〇六番地

汽車製造株式會社

實一八四二八三

水管式汽罐

コレハ小規模ノ工業用トシテ用ヒラルル水管式汽罐デ上昇管群ノ開口部ノ周リニ仕切板ヲ繞ラシソノ周リノ水ニ障害ヲ受ケナイ様ニシタモノデア
水ハ眞直ニ水面ニ上昇スルコトガ出來ルノデア

水ノ循環ヲ盛ンニスルコトガ出來ル

三〇六 東京市豊島區長崎東町二丁目
六三七

大久保 貞

實二四七四〇九 自轉車車體

コレハ水平桿ヲ傾斜シ「サドル」取付部ヲ下ゲテ
短身者ノ乗用ニ適セシメ兩足ヲ接地シ得ル様ニ
シタモノデア

三〇七 東京市葛飾區下千葉町四五

狩野 時治 郎

實二五一〇六七 自轉車車體

コレハ主桿材ヲ彈性的ニ作ツテ衝擊ヲ緩和シ乗
心地ヲ好クシタモノデア

意 七二〇六八 自轉車車體ノ形狀
類似第一號

自轉車車體ハ大抵直線のデア

三〇九 岐阜縣羽島郡笠松町字上柳川町
五二四五

井上 勇六 治

實二四四一〇九 解糸機

コレハ主トシテ二條又ハ三條ノ糸條ニテ編ミタ
ル「メリヤス」類ノ廢品ノ解糸ヲ極メテ能率ヨク
行フ機械デア

三一〇 八王子市子安町九一三番地

永井 達 治

特一一五四一七 手動織機

コレハ織機ノ前面上部ノ額板ニ置キタル繪畫模
樣等ヲ描キタル意匠圖ヲ見ツツ前面ノ「キイ」ヲ
押シテ種々ノ織物ヲ織成セントスルモノデア
家庭用又ハ織物見本織成用ニ適スルモノデア

三一 東京市杉並區方南町四四四番地

萩原 まさ さ

實二五五六九六 手編器ニ於ケル保針函

コレハ編針ノ取外シヲ便利ニスルタメニ保針函
ニ取外自在ノ抑針桿ヲ取付ケタモノデア

三二二 東京市日本橋區吳服橋一ノ三

伊藤 喜 商店

實二六一〇九八 邦文印字機印打把手傳導裝
置

コレハ兩側邊ヲ軸架シタ桿體ノ前邊ノ何レノ個
處ニ印打把手ガアル場合モ之ヲ押壓スルコトニ
依リ同様ニ桿體ノ後邊ヲ押上ゲ以テ電動機軸
「クラッチ」等ノ作動ニ連動スル様ニシタモノデ
アル

三二四 東京市神田區五軒町三番地

合資會社清水商會

實二〇七九九〇 精米機

コノ精米機ハ圓筒狀摩擦轉子ト有底摩擦圓筒ト
ヲ反對ニ廻轉スル様組合ハセ米ヲ橫轉的ニ研磨
シテ胚芽米ヲ得ラレル様ニシタモノデア

三二五 大阪市港區夕風町一丁目一三ノ一

合資會社大阪精米機製
作所

實一四三七七〇

精穀機

三一六 大阪市港區九條南通一ノ一四二

奥村 由 太郎

實一五八二九八 精穀機

コレハ循環式精米機ノ移送筒ノ下半部ニ孔ヲア
ケコノ孔ニハ上方ニ金網ヲ張り一側ニ金網ヲ差
込ミ他側ニ吸引管ヲ備ヘタ通風箱ヲ取着ケ精白
中糠ヲ吸引スルト共ニ米ヲ冷却スル様ニシタモ
ノデア

實二三七〇九四 精米機ノ取出口ニ於ケル扉
板取付裝置

コレハ循環式精米機ノ取出口ノ扉板ヲ槓杆ノ上
下ニ依リ開閉シ又任意ノ位置ニ停止サセル様ニ
シタモノデア

三二七 名古屋市中區若狹町二丁目
十四番地

林 久 男

實二五〇八九九 精穀用糠除研磨機

コレハ精米機ニ掛ケタ米カラ糠ヲ除去スルモノ
デ研磨帶ノ密生シタ回轉胴ヲ上下ニ設ケ各回轉
胴ニハ金網ヲ張ツタ研磨體ヲ組合ハシテS形研
磨面ヲ形成シタモノデアアル

三一八 三重縣名賀郡名張町下八町
一六九一

山 崎 清 太郎

特一一六三七五 犁鏡取着裝置

コレハ犁鏡ヲ舟形ノ支持用臺匣ニ掛止メ其ノ間
隙ニ木片ヲ嵌メテコレヲ犁體ニ螺杆デ取着ケタ
モノデ犁鏡ノ着脱ヲ自由ニシ又取着ヲ強固ニシ
タモノデアアル

三一九 東京市神田區龜住町五

岩 田 繼 清

實二四三二八一 選穀機

コレハ整層式万石ヲ改良シタモノデ急傾斜ノ整
層板ノ下方ニ緩傾斜ノ篩ヲ取着ケテ其ノ下部ハ
横ニ振動スル様ニシ層別ト粗ニ混入スル米ノ篩
落シトヲ良クスル様ニシタモノデアアル

實二四五二五二 選穀機

コレハ整層式万石ヲ改良シタモノデ整層板ト其
ノ下方ノ選別網トノ間ニ米ノ落チル間隙ヲ作り
粗ニ混入スル米ヲ一舉ニ抜キ取ル様ニシタモノ
デアアル

實二五二八九三 脱稈機用微塵收集裝置

實二五二八九四 脱稈機用微塵收集裝置

コレハ衝擊式脱稈機デ脱稈スル際立昇ル土砂粗
穀等ノ微細塵ヲ脱稈機ノ空室ヲ利用シテ作ツタ
收塵室ニ吸込ンデ外へ飛散シナイ様ニシタモノ
デアアル

三二〇 佐賀縣佐賀郡本庄村大字本庄

原 雪 雄

實二五二三〇五 穀類計量漏斗ニ於ケル穀類
ノ散逸ヲ防止スル裝置

コレハ引上ゲルト開イテ計量穀類ノ散逸防止ノ
覆ヒトナリ引下ゲルト折疊ミニナツテ枡ノ出入
等ヲ自由ニスル様ニシタ開閉板ヲ設ケタモノデ
アル

三二一 東京市蒲田區本蒲田三丁目
十五番地ノ八

松 田 茂 松

特一二七六一七 乾海苔製造機

コレハ乾海苔ヲ自動的ニ製造スル機械デアツテ
生海苔ノ混水、細切、攪拌ト移動スル簾ヘノ分
出ヲ連續的ニ行ヒ乾海苔ヲ能率ヨク製造スル様
ニシタモノデアアル

三三二 臺灣臺北州海山郡鶯歌庄尖山
字尖山二二八

黃 大 鵬

實二四二一〇五 製茶撰別機

コレハ足踏板ヲ上下スルコトニ依リ茶ヲ入レタ
箱ノ中へ二組ノ俯仰板ヲ交互ニ突キ込マシ茶ヲ
バラバラニシテ選別板上ニ搔キ落ス様ニシタモ

ノデアアル

三二三 東京市深川區高橋町二ノ五

株式會社岡田商會

實二四一八七〇 消火器

コレハ藥液ノ放出サルノヲ防グト共ニ排出管
ヨリ泡沫ノミヲ出ス様ニシタモノデアアル

實二四五六一三 泡沫發生機

コレハ切換弁ニヨツテ泡沫又ハ水ヲ噴出スル様
ニシタモノデアアル

實二五二〇四二 消火器

コレハ一個ノ把手ニテ簡單容易ニ二液ノ混合、
噴出及密閉ノ諸作用ヲ行ヒ得ル様ニシタモノデ
アル

實二五〇七六三 泡沫發生機

此ノ考案ハ吸込室ト漏斗間ニ瓣室ヲ介装シ内部
ニ嚮導片ヲ設ケ之ニ浮游瓣ヲ支承サセタモノデ
アル

實二五六七七五 消火器

コレハ排出管ニ安全裝置ヲ設ケテ器筒ガ破損セ

ス様ニシタモノデアル

三二四 東京市神田區花房町二

中央理化学工業株式會社

特一二三五二八 消火液

此ノ發明ハ四鹽化炭素ヲ主劑トスル消火劑ニ「ブチルプロミド」又「ブチルクロリド」ト芳香族炭化水素例ヘバ「デカハイドロナフタレン」ト芳香族「アミン」例ヘバ「アニリン」トヲ加ヘタモノデ氷點ガ著シク低ク從ツテ極寒地デモ使用シ得ルバカリデナク「フオスゲン」瓦斯等ノ有毒瓦斯ノ發生スル虞レノナイ消火劑デアル

特一二五二六五 泡沫消火劑

此ノ發明ハ「アルミニウム」無機酸鹽ヲ主成分トスル第一資料ト重碳酸曹達及氣泡安定劑ヲ主成分トスル第二資料トヲ混溶シテ使用スル普通ノ泡沫式消火劑ノ氣泡安定劑トシテ芳香族「モノカルボン」酸ノ「アルカリ」鹽又其ノ誘導體ト硼酸或ハ炭酸「アルカリ」トノ混合物ヲ用ヒタモノデアル

實二四八〇七三 飛行機用自動手動消火裝置

コレハ飛行機ノ發動機ノ故障ニヨル火災ヲ自動的又ハ手動的ニ消火スルモノデアル

實二四八〇七四 連續消火泡發生機

コレハ套管ニヨツテ消火液ノミカ又ハ消火液ト起泡劑トヲ放射スル様ニシタモノデアル

實二五六四九一 消火器

コレハ蓋板ヲ破ルコトニ依リ兩液ヲ混合シテ濃厚ナ消火泡ヲ放射スル様ニシタモノデアル

三二五 東京市澁谷區代々木山谷町二九四

安倍雄吉

實二五〇八八四 足踏遠心沈澱器

此ノ考案ハ足踏廻轉機構ニヨリ沈澱裝置板ヲ急廻シ沈澱管ヲ遠心力ニテ水平ニ擴ゲツツ内容物ヲ沈澱セシムルモノデアル

三二六 三重縣名賀郡名張町字元町三七八

高北新治郎

特一二二五八七 犁 鑿

コレハ犁鑿ノ先端ヲ山形トシ表面局部ニ山形隆

起ヲ形成シ其ノ裾ヲ犁鑿ノ平面部ニ一致サセタモノデ土中深ク進入シテ深溝ヲ穿ツコトガ出來又耕耘ノ際土ヲ切ルタメ勞力ヲ輕減出來ル

實一八四〇〇〇 犁床連結金具

コレハ犁體ノ下部ヲ樋狀體ニ嵌合シ底部竝ニ側方ヨリ釘付ケシテ連結部ノ弛緩スルコトナキ様ニシ又取替ガ容易ニ出來ルモノデアル

實二二二二二二 犁 鑿

コレハ犁鑿ヲ主鑿ト副鑿トニ分ケテ兩部分ヲ確實ニ連結シ又挿脱自在トシ土壘ノ反轉部ヲ二種以上トシ適當ニ取替ヘル様ニシタモノデアル

三二七 福岡市上土居町四五

磯野 七 平

特一一七七五二 犁 體

實二二七七三四 犁

實二二九九八七 犁

コレハ犁ノ未耕地ニ接スル側ヲ彎曲シテ張出サセ其ノ一部分ヲ切斷刃緣トシ又犁體ノ中央線ト犁底及犁ノ牽引線トヲ一致サセテ犁ノ牽引力ヲ

輕減スルト共ニ側部ノ草木根ノ切斷ヲ確實ニシ且犁體ヲ安定ニシタモノデアル

三二八 神戸市湊東區多聞通二ノ一五

和田 巖

實二二九一三三 俵締機

此ノ考案ハ弧狀桿ニ奧端ヲ圓形トセル數箇ノ溝孔ヲ設ケ之ニ緊締用針金ヲ固止セシメ且ツ中央ニ凹缺部ヲ有スル挿入子ヲ取脱自在ニ嵌入シタモノデアル

實二二三八七五二 橫型內燃機關

コレハ橫型內燃機關ノ氣筒冷却用水槽ト曲柄室ヲ一體ニ作り其ノ上面ノ兩端ヲ弧狀ニシタモノデ外側ニ凹突ガナイノデ他物ニ衝突シテ破損スル虞ガナイ

實二四三七三九 俵締機

此ノ考案ハ把手ニ附シタル框體ノ下方ニ半圓弧狀桿ノ鋸齒ト齧合スル三個ノ短杆ヲ設ケタモノデアル

實二四九九九三 俵締機

コレハ犁ノ未耕地ニ接スル側ヲ彎曲シテ張出サセ其ノ一部分ヲ切斷刃緣トシ又犁體ノ中央線ト犁底及犁ノ牽引線トヲ一致サセテ犁ノ牽引力ヲ

此ノ考案ハ下部弧狀桿ニ固着セル當板ニ上部弧狀桿ヲ螺着シ且ツ當板ト並列狀ニ支持脚ヲ鋸ト螺子ニテ止メ全體ヲ折疊自在トナセルモノデア

實二五五〇五一

俵締機ノ緊締用針金取附裝置

此ノ考案ハ摺動框ノ孔ニ細管ヲ挿入シ該管ニハ相對スル框片間ニテ太キ短管ヲ被嵌シ細管ニ緊締用針金ヲ貫通シタモノデア

三二九

東京市神田區駿河臺三丁目十一番地

清水 釘 吉

特一〇九一七四

低溫液體唧筒

コレハ例ヘバ液體空氣ノ様ナ常溫デ氣化シ易イ液體ヲ送り出ス唧筒デ唧筒自體ヲ液體內ニ浸シ唧子ガ上昇シタ際圓筒内デ氣化シタ瓦斯體ヲ圓筒ノ孔カラ追ヒ出シテ液體ダケヲ壓送スル様ニシタモノデア

特一一〇二八九

高壓瓦斯充填方法

コレハ例ヘバ液體酸素ノ様ナ常溫デ氣化シ易イ液體ヲ壓力容器ニ填メル方法デ直接氣化器ヲ送ラナイデ低イ壓力ノママ先ヅ一定容量ノ容器ニ入レテカラ氣化器ニ流シ込ンデ氣化サセコレヲ壓力容器ニ填メル様ニシタノデ損失ヲ少クスルコトガ出來ル

三三〇

名古屋市昭和區堀田通一丁目十七

日本特殊陶業株式會社

特一一四七九二

液體濾過器ノ改良

此ノ發明ハ陶磁器製濾過板ノ凹凸面ヲ向合ハセニ匣體內ニ固定シ匣體ノ一側ニハ濾過液口ヲ外側ニハ給水口ヲ設ケ濾過板間ニハ外側ヨリ廻動シ得ル清掃裝置ヲ壓接シタモノデア

三三一

東京市京橋區京橋三丁目五

田中 繁

實二一一二一四

「アスファルト」撒布機

此ノ考案ハ「アスファルト」收容室ト清掃液收容室トヲ導管ニテ連結シ該導管ノ接合點ニ切替弁ヲ設ケタモノデア

三三二

東京市淺草區小島町二丁目三番地

白木 勇

特一一三二六一

煉炭風呂釜

コレハ火焰ノ通孔ヲ備ヘタ加熱盤ト皿狀盤トヲ交互ニ組合ハセタモノデ火焰ハ各盤間ヲ屈接シナガラ通過スルノデ火力ヲ十分ニ利用スルコトガ出來ル又分解、組立ガ容易デ便利デア

實二〇五八〇九

煉炭風呂釜

コレハ煉炭ノ様ニ上部ニ高熱ヲ生スル燃料ヲ能率好ク利用スルモノデ燃燒室ノ上方ニ數個ノ加熱盤ヲ設ケソノ間ヲ屈曲通過サセテ火力ヲ十分ニ利用スル様ニシタモノデア

實二五三八九四

煉炭兼石炭風呂釜ニ於ケル上リ湯沸裝置

コレハ煉炭ト石炭トヲ各別ニ燃燒サセル室ヲ設ケコレヲ夫々上リ湯槽ニ連絡サセタモノデ煉炭一個デハ不十分デ後一個分デハ多過ギル様ナトキニ石炭燃燒室ノ方デ少量ノ石炭ヲ使用スル様ニシタモノデ燃料ノ節約ニナル

三三三

福島縣安達郡本宮町字南町裡一四九番地

渡邊 徳 治

實二四七二七五

蒸氣發生風呂釜ヲ利用セル流水加溫裝置

コレハ浴槽内ニ裝置スル風呂釜ヲ二重壁トナシソノ外周ノ室ト上リ湯槽トヲ管デ連結シタモノデ浴槽内ノ水ガ必要以上ニ加熱セラレタトキハ上リ湯槽内ノ水ヲ循環サセテ浴槽ヲ冷スト同時ニ上リ湯ヲ熱スルコトガ出來ルノデ便利デア

三三四

東京市本所區千歲町二丁目一〇

堤 清 二

特一一六二三一

鋪裝板

コレハ床階段等ニ用フルモノデ「ゴム」ヲ強イ鐵線デ連結シタ爲ニ堅牢且耐久力大ナル特徴ヲ有スルモノデア

實一九五五三五

マット

コレハ帶鐵板ヲW型ニ屈曲シテ多數組合ハセタ

モノデ玄關出入口等ノ敷物トシテ使用スル際床面ニ凹突或ハ傾斜ガアツテモコレニ沿フテ密接スルコトガ出來ル又縦横何レノ方向デモ捲キ取ルコトガ出來ルノデ便利デア

實二四六二九〇 下水溝鋪裝板

コレハ傾斜下水溝ニ容易ニ取附ケルコトガ出來ルト共ニ迂リヲ防グモノデア

實二五五一三四 ゴム、マット

コレハ「ゴム」製「ブロック」ヲ割鋸ヲ多數組合ハセタモノデ玄關出入口等ノ敷物トシテ使用スル際床面ニ凹突或ハ傾斜ガアツテモコレニ沿フテ密接スルコトガ出來ル又縦横何レノ方向デモ捲キ取ルコトガ出來ルノデ便利デア

意 七五七四九 「ゴムマット」ノ形状及模様

コレハ網代編地ノ「ゴムマット」ニ橢圓繫模様ヲ表ハシタモノデア

三三五 東京市芝區三田四國町一六

寺田文一

實二五〇四〇六 扛重運搬兼用作業臺

コレハ從來ノ押上器ヲ下部ニ設ケタ滑車ノ出入ニヨツテ運搬器トシテモ使用スル様ニシタモノデア

三三六 札幌市南一條西七丁目十二番地

福島藤市

實二五六一七五 折疊鉤架寢臺

コレハ分解縮少出來ル様ニ作成シタル寢臺ノ一側ノ脚部ヲ短クナシテ其ノ寢臺下ノ場所ヲ容易ニ利用出來ル様ニシタモノデ使用時ニハ之ヲ壁際ニ裝置シ短キ脚部ノ側ヲ吊紐ニテ吊ス

三三七 東京市京橋區木挽町一丁目六ノ五

株式會社高島屋商店

實二四七九三八 擔架

コレハ組立分解ヲ容易ニ爲シ得ルト共ニ携帶運搬シ易ク形成シタルモノデア

實二五六三四一 「マント」兼用天幕

コレハ同一品ニ依ツテ「マント」又ハ天幕ヲ容易ニ構成シ得ルモノデア

三三八 東京市深川區毛利町二ノ三

上野源之助

實二五一七八〇 折疊椅子

コレハ受杆ヲ設ケタ支脚ニ折疊自在ノ座席、凭掛褥、肘掛ヲ取附ケタモノデ折疊ヲ容易ナラシメタモノデア

三四〇 東京市江戸川區葛西二丁目三八七七

株式會社バンブー社

實二四四二八八 重合竹曲ケ椅子

コレハ椅子枠ヲ竹條ヲ重合シタ扁平竹條デ作ツタモノデ彈力ヲ有シ酸化腐蝕セサルト共ニ堅牢ニシテ雅致ニ富ム等ノ效果ヲ有スルモノデア

三四一 東京市芝區田村町一ノ三

河野省吉

實二五二六五一 浮椅子

コレハ浮體ニ座板ヲ取附ケタモノデ水中ヲ腰掛ケタ儘浮游シ波ニ遭遇シタ時ニ水中ニ顔ガ沈ンデ水ヲ飲ムノ危険ナキモノデア

三四二 石卷市門脇濱丁九九

小松友吉

實二五七八九一 折疊机付書箱ノ係止金具

コレハ書箱ノ側板ヲ机板トシテ利用スル爲ニ側板端部ニ枠ニ係止スル金具ヲ取附ケタモノデア

三四三 熊本市北千反畑町四四

吉田久米雄

實一八六一三五 椅子附机

コレハ足掛ト止木ニ依ツテ机ト椅子トガ離レルコトヲ防ギ轉覆ノ危険ヲ無クシタモノデア

實一九六二二二 積木式調節机

コレハ机面ノ高サノ調節ヲ開口係止部ヲ有スル積木デ簡易ニ行フ様ニシタモノデア

實二〇〇九三五 調節椅子

コレハ數段ノ係止部ヲ支脚ニ設ケ之ニ傾斜部ヲ有スル腰掛ヲ支ヘタモノデ腰掛ノ高サヲ調節シ得ルト共ニ安定確保スルコトガ出來ルモノデア

實二一四一一七 塵埃吸取器

コレハ「ハンドル」ヲ廻シテ「ポンプ」ヲ動かシ床面ノ塵埃ヲ吸ヒ取ツテ空氣ダケヲ濾過シテ出ス様ニシタモノデ塵埃ヲ飛散サセナイデ簡單ニ掃除スルコトガ出來ル

實二一四五八〇 脊柱彎曲狀態描寫器

コレハ護謨ノ如キ屈撓性導桿ニ互ニ直角方向ニ向ツタ二枚ノ圖板ニ描寫スル様ニシタ鉛筆ヲ設ケテ測定桿ヲ嵌メ其ノ測定桿ヲ脊柱ニ沿ヒ移動シテ脊柱ノ前後左右ノ彎曲狀態ヲ描寫スル様ニシタモノデアル

三四四 東京市本所區菊川一ノ三一

東洋ブロンデンダ株式會社

特 九七二一四

鐵製品ニ「カドミウム、アマールガム」ヲ電鍍スル方法
此ノ發明ハ鐵製品ニ「カドミウム、アマールガム」ヲ電鍍スル場合ニ陽極トシテ「カドミウム」ト水銀トノ合金即チ「カドミウム、アマールガム」ヲ使

用スルモノデ從來ノ水銀ヲ含マナイ陽極使用ノモノト比ベルト電解中電解液ノ濃度ガ一定ニ保タレ製品ハ質緻密デ硬度モ大デ且ツ強イ耐錆度ヲ有スルモノトナル

實二四〇〇八 取外自在ノ煖器ヲ有スル夏冬兼用「テーブル」

コレハ煖器ヲ卓板ノ下方ニ取外自在ニ設ケテ夏冬兼用ニシタモノデアル

七五二四二 火鉢附卓子ノ形狀及模様ノ結合

之ハ火鉢附卓子ノ火鉢部ヲ山形トシ其ノ蓋ニ線模様ヲ交叉サセタモノデアル

三四五 東京市豊島區西巢鴨一ノ二九三八

西野清助

實二四〇二三八 非常用梯子

コレハ平常ハ出窓トシテ使用シ非常時ニ當リ單ニ把手ヲ動かカスコトニ依リ手摺桿内ノ梯子ノ部分ヲ下方ニ傾斜下垂スル様ニシタモノデアル

三四六 神戸市神戸區三宮町一丁目一番屋敷

發明興業研究所

特一一〇六二八 移動自在救命梯子

コレハ鈎止部ト移動用ノ滑車ヲ設ケテ支持桿ニ多數連鎖狀ニ形成シタ梯子ヲ捲取り捲解キスル様ナ捲取軸ヲ架設シタモノデ高層建築物ニ於ケル非常用ニ供スルモノデアル

實二四三三五〇 作業用足場

コレハ梯子ノ踏杆ニ足場杆ヲ取外自在ニ設ケタモノデ足場ヲ容易ニ作ルコトガ出來ルト共ニ上下兩方ヨリ自由ニ往來シ得ルモノデアル

實二四五四九八 伸縮梯子

實二四五五二三 同

コレハ單位各梯子ヲ縦線溝ト突起トヲ嵌合シテ順次内接シテ設ケ又伸長狀態ニ支持スル様止「ピン」ヲ設ケタモノデアル

實二五四二一四 繼梯子

コレハ順次内接シタ數個ノ梯子ニ鋼索ヲ架ケ渡

用スルモノデ從來ノ水銀ヲ含マナイ陽極使用ノモノト比ベルト電解中電解液ノ濃度ガ一定ニ保タレ製品ハ質緻密デ硬度モ大デ且ツ強イ耐錆度ヲ有スルモノトナル

實二四〇〇八 取外自在ノ煖器ヲ有スル夏冬兼用「テーブル」

コレハ煖器ヲ卓板ノ下方ニ取外自在ニ設ケテ夏冬兼用ニシタモノデアル

七五二四二 火鉢附卓子ノ形狀及模様ノ結合

之ハ火鉢附卓子ノ火鉢部ヲ山形トシ其ノ蓋ニ線模様ヲ交叉サセタモノデアル

三四五 東京市豊島區西巢鴨一ノ二九三八

西野清助

實二四〇二三八 非常用梯子

コレハ平常ハ出窓トシテ使用シ非常時ニ當リ單ニ把手ヲ動かカスコトニ依リ手摺桿内ノ梯子ノ部分ヲ下方ニ傾斜下垂スル様ニシタモノデアル

三四六 神戸市神戸區三宮町一丁目一番屋敷

發明興業研究所

特一一〇六二八 移動自在救命梯子

コレハ鈎止部ト移動用ノ滑車ヲ設ケテ支持桿ニ多數連鎖狀ニ形成シタ梯子ヲ捲取り捲解キスル様ナ捲取軸ヲ架設シタモノデ高層建築物ニ於ケル非常用ニ供スルモノデアル

實二四三三五〇 作業用足場

コレハ梯子ノ踏杆ニ足場杆ヲ取外自在ニ設ケタモノデ足場ヲ容易ニ作ルコトガ出來ルト共ニ上下兩方ヨリ自由ニ往來シ得ルモノデアル

實二四五四九八 伸縮梯子

實二四五五二三 同

コレハ單位各梯子ヲ縦線溝ト突起トヲ嵌合シテ順次内接シテ設ケ又伸長狀態ニ支持スル様止「ピン」ヲ設ケタモノデアル

實二五四二一四 繼梯子

コレハ順次内接シタ數個ノ梯子ニ鋼索ヲ架ケ渡

三四七 東京市大森區新井宿七丁目三

株式會社不二製作所

特 九七二四三 曳戸裝置

コレハ誘導溝ニ雨水ノ溜ルコトヲ防イデ此部分ノ腐蝕スルコトヲ避ケ且外觀ヲ良好ナラシメタモノデアル

實一九五二九六 窓扉開閉裝置

コレハ内側ニ金網ヲ張ツタ窓ノ外側扉ヲ「ウォーム」及「ウォーム」輪機構ニテ開閉スルモノデ任意ノ開度ニ保チ得ルモノデアル

實二三三二八九 引違戸假錠裝置

コレハ戸ノ召合セ板ニ自動的假錠裝置ヲ取附ケ室外側ヨリ開閉出來ヌ様ニシタモノデアル

實二四五四〇二 昇降窓開閉裝置

コレハ把手ヲ進退スルコトニ依リ障子ニ關聯セル鎖輪ヲ遊動又ハ廻動シテ高所ノ障子ヲ昇降ス

ルモノデアル

實二四五四〇三 上下窓閉閉装置

コレハ把手ノ進退ニ依リ障子ニ關聯セル鎖輪ヲ遊動又ハ廻動シテ高所ノ障子ヲ昇降スル開閉装置ノ前記把手軸ヲ框内ニ收納シテ體裁ヲ良好ニシタモノデアル

三四八 静岡市中町一

田中 萬太郎

實一六七七四八 自動折疊卓

コレハ支脚ヲ起スコトニ依ツテ自動的且容易ニ支脚ヲ起立状態ニ確保スル様ニシタモノデアル
三四九 東京市京橋區月島東仲通八ノ八

須田 俊策

實二四三三四二 穿孔用鋸

實二四五五八一 穿孔用鋸ニ於ケル給油装置

コレハ環狀鋸ヲ卷着ケタ圓盤ト錐トヲ錐ノ「ピン」ヲ圓盤ニ挿シ袋「ナット」ヲ縮メテ組立テ環狀鋸ヲ回轉シテ圓孔ヲ穿ツモノデ圓盤ヲ交換スルノミデ異徑ノ孔ヲ穿テル様ニシ(實二四三三三

四二)亦其ノ圓盤内ニハ油ヲ貯ヘ此ノ油ヲ遠心力ヲ鋸面ニ送ル様ニシテアル(實二四五五八一)

實二四三三八四 配線用床「ボックス」

此ノ考案ハ配線工用ノ床「ボックス」デ「ボックス」ニ對シテ上蓋ヲ傾動自在ニ裝置シテアルノデ「ボックス」ガ床面ニ傾斜シテ埋込マレタ場合ニモ上蓋ヲ床面ニ平行ニスルコトガ出來ル

實二五三〇〇〇 洗面場装置

此ノ考案ハ弧狀ノ「ブラケット」ニ洗面器ヲ偏寄的ニ軸架シ「ストツバー」ヲ附シテ洗面器ノ平置及倒置ヲ安定ニ保持セルモノデアル

三五〇 兵庫縣武庫郡大社村森具字蓮毛
七四五番地

室田 幸

特 七一四五三 俵編成機

コレハ藁ノ穂先ヲ裏面ノミニ出シ表面ニハ莖部ノミヲ表ハス様ナ體裁ノヨイ密ナル俵ヲ編成セントスルモノデアル

三五二 名古屋市中村區米野町上角田
七六番地

井門 定水

特 七六五一三

莫大小製造機ニ於ケル自動停止装置
コレハ莫大小編組用針ノ折レタル場合編組用針ヲ作用セシムル摺動子ヲ無理ニ摺動セシメルコトナク且機ノ運動ヲ直チニ停止セシメントスルモノデアル

特 八〇六三五

「メリヤス」横編機ニ於ケル自動停止装置

コレハ編絲ノ切斷ト同時ニ彈線ノ彈撥力ニ依リテ曲杆ノ状態ヲ轉換シテ「ラック」ト爪トヲ咬ミ合シメ摺動子ノ運動ヲ比較的短時間内ニ停止セシメルモノデアル

實一七〇二七八

横式莫大小編機ニ於ケル往復聯動装置

コレハ摺動子ヲ摺動セシムル主搖動杆ト「クラック」トヲ中繼搖動杆ヲ介シテ長キニツノ連杆ニテ連結シ且之等ノ傳動機構ヲ全部機枠内ニ收

メタモノデアル故ニ機械ノ設置場所ヲ縮少シ運轉ヲ圓滑ナラシメルコトガ出來ル
三五二 大分市大字生石四七五番地

合資會社中島製粉機製作所

實一七四六二三 製粉機ノ冷却装置

コレハ製粉機ノ摺動ノ周圍ニ環形水室ヲ作ツテ水槽カラノ水ヲ循環サセ摺動部ヲ冷却シテ機械ノ摩損ヲ防止シ製粉ノ品質低下ヲ防グモノデア

三五三 長岡市東神田町一二二六

白井 清三郎

實二四八六三四

脱穀機ニ於ケル選別排塵装置

コレハ下扱式脱穀機ノ排塵口ニ多數ノ小孔ヲ有スル函狀選別體ヲ回動自在ニ設ケ又其ノ下方ニ櫛狀針金ヲ取着ケテ排塵ノ際穀粒ガ塵埃ニ混交シテ排出スルコトノナイ様ニシタモノデアル

實二五一四一五 脱穀機ノ扱胴

實二五六一三〇 脱穀機

コレハ扱胴ノ周圍ニ護謨板ヲ張り扱齒ニハ緩衝彈機ヲ附シ下網ハ「バルカナイズドファイバー」製トシ其ノ篩孔ハ扱齒ノ中間ニアケ穀粒ニ衝擊ヲ與ヘナイ様ニシテ穀粒ノ損傷ヲ防ギ下網ニ代用品ヲ用ヒタモノデア

三五四 新潟縣中蒲原郡白根町大字白根

山 宮 三 德

實二一八一九二 廻轉脱穀機ノ扱胴

コレハ脱穀機ノ扱胴ノ支持棧ト側板トヲ分解組立自在ニシ又扱齒ハ支持棧ニ挿込シ其ノ周圍ニ圓筒ヲ圍繞シ堅牢ニシタモノデア

實二四四四六二 軸ニ於ケル「ボール」ノ定着裝置

コレハ軸ノ周圍ニ斷面三日月形ノ溝ヲ作ツテ其ノ溝ニ板撥條ヲ嵌メ其ノ外周ニ球入軸承ノ内環ヲ嵌メタモノデ球入軸承ヲ打込ミニ依ラナイデ軸ヘ強固ニ取着ケルコトガ出來ル

實二四六七七八 脱穀選別機

コレハ唐箕附脱穀機ノ煽風機ノ部分ノ外側ニ「カバー」ヲ取着ケテ其ノ下方ニ調節起伏板ヲ備ヘタ風取入口ヲ作り其ノ開口程度ヲ自由ニ調節スル様ニシタモノデア

實二五五一一九 脱穀機ノ扱齒取着裝置

コレハ支持棧ニ扱齒ヲ取着ケルニアタリ長孔ノアル締着板ト有頭螺桿トヲ用ヒ扱齒ノ兩脚ヲ壓縮シテ強固ニ取着ケルト共ニ着脱出來ル様ニシタモノデア

三五五 長崎縣下縣郡佐須村大字椎根

桐 谷 松 之 介

實二三八七二七 麥摺機

コレハ網筒内ニ多數ノ麥摺齒ヲ備ヘタ軸ヲ回轉シツツ左右ニ往復サセ麥穗ノ摺落選別ヲ速カニ出來ル様ニシタモノデア

三五六 山形縣西田川郡東郷村大字猪子

三七

佐 藤 民 治 郎

實二四一九七一 唐 箕

コレハ唐箕ノ一番口ニ縦線式米選器ヲ取着ケテ一番口ノ米ヲ任意ニ米選器ニ掛ケル様ニシ又二番口ニハ第二風車ヲ設ケテ更ニ風選スル様ニシタモノデア

三五七 酒田市驛南濱田

東北振興酒田農機工業株式會社

特一〇九六六五 穀粒選別機

コレハ縦線式選米機ノ選別面ヲ單線デ作り各線條ヲ側方ニ動カシテ各線ノ間隔ヲ一樣ニ平面ニ調節出來ル様ニシタモノデア

特一二二七七七 廻轉脱穀機

コレハ脱穀機ニ扱胴ト調製胴ト假溜室トヲ備ヘ連續シテ脱穀セルモノヲ間歇的ニ調製ナシ作業過程ノ異ナルモノヲ混合セシメズニ切穂處理ト排塵トヲ迅速良好ニサセル様ニシタモノデア

實二〇五八四一

穀粒選別機用線條間隔調節板

コレハ縦線式選米機ノ調節板ヲ改良セルモノデ板全體ニ調節用溝ヲ作り其ノ兩端ニ軸杆ヲ取着ケテ輕量トナシ取扱ヲ便利ニシタモノデア

實二一七〇一二 縦線式選穀機棧

實二一七〇一三 同

實二一七〇一四 同

此等ノ考案ハコ形薄板内ニ木心杆ヲ充填シテ縦線式選米機ノ機棧ヲ作り更ニ補強裝置ヲ施シテ全體ノ變形ヲ防グ様ニシタモノデア

實二四八一三三 粃摺機ニ於ケル粃供給裝置

コノ考案ハ「ロール」式粃摺機ノ漏斗ト「ロール」トノ間ニ溝付流下板ヲ搔落「ロール」ノ廻轉ニツレテ振動スル様取着ケ粃ノ流下ヲ良好ニサセル様ニシタモノデア

三五八 熊本縣玉名郡伊倉町一三五三

前 田 鐵 藏

實二四六八三一 脱穀機ノ穀稈供給裝置

コレハ田圃デ縛ツタ大束ノ儘ノ稻ヲ自動的ニ前送式ニ扱胴ヘ送込シテ脱穀シ次デ自動的ニ復歸

サセテ藁束ヲ捨テル様ニシタモノデア
ル

三五九 松山市南江戶町三二二

關 谷 正 幸

實二二九四九二

自動持送り脱穀機ノ藁束排
除装置

コノ考案ハ穀稈横送装置ノ排除側ニ彎曲杆ヲ取
着ケ扱カハレタ藁束ヲ自動的ニ前方へ排除シ藁
ノ整理ヲ便ニシタモノデア
ル

實二二九四九四

自動持送り脱穀機

コノ考案ハ上下ノ「チェーン」ノ間ニ穀稈束ヲ挟
ンデ横送スル装置ノ下方「チェーン」ヲ遊動自在
トシ藁ノ損傷ヲ少クスル様ニシタモノデア
ル

實二四七四四九

自動送込式回轉稻扱機ノ扱
胴

コノ考案ハ横送式脱穀機ノ扱胴ノ一側ノ扱齒ヲ
前方ガ緩傾斜ノ金屬板トシ又他ノ扱齒ニ對シ傾
斜サセ稻束カ送込マル際藁ノ損傷ヲ少クスル
様ニシタモノデア
ル

三六〇 東京市小石川區久堅町七七

木 下 安 次 郎

實二四六九九七

水洗玄米脱皮機

實二五二三七五

玄米脱皮機取着装置

コレハ玄米ヲ水洗シテ清淨ニスルト共ニ濕氣ノ
浸透ニ依リ米ノ表皮即チ糠トナル部分ヲ容易ニ
離脱出來ル様ニシタモノヲ掛ケル摩擦脱皮機デ
摩擦筒ヲ左右ニ開放シテ内部ノ掃除ヲ便ニシ又
使用場所ニ應ジテ摩擦筒ノ向キヲ變ヘラレル

三六一

福井縣南條郡神山村高瀬
土 谷 六 右 衛 門

實二二六二八七

耙 糎

實二二八三四二

同

實二二八八〇九

同

コレハハ形ヲナス回軸ニ數枚ノ土切刃ヲ取着ケ
其ノ軸ノ開キヲ調節出來ル様ニシ又土切刃ハ放
射狀ニ作ルト共ニ各刃ノ中心ハ軸心カラ偏ラセ
又回軸ノ中央軸承部ニ薙刀形土切刃ヲ強固ニ取
着ケタモノデア
ル

三六二 石川縣石川郡美川町ル三三

廣 瀬 與 吉

特一一〇三三三

耕耘装置

特一一一四七七

耕耘機

特一一二四四〇

自動耕耘機

實二四七六二〇

耕耘機ノ機枠

コレハ發動機ノツイテアル小型ノ自動耕耘機デ
螺旋狀ニシタ軸ノ廻轉ニ依リ其ノ軸ニツイテテ
ル耕耘刀ヲ土中ニ打込ンデ掘返スモノデア
ル
ノ際耕耘刀ニ緩衝作用ヲ與ヘル様ニシ又耕耘刀
ノ作働速度ト車體ノ進行速度トノ比ヲ變ヘテ土
塊ノ大サヲ加減出來ル様ニナツテヨリ尙機枠ハ
金屬圓管製トシテ機體ノ輕減ヲ計ツテアル

三六三 川崎市扇町三番地鐵道省發電所内

伊 藤 鐘 陸

特一一九三九〇

二衝程式内燃機關

コレハ航空機用發動機ヲ氣筒ノ上端周縁ニ段部
ヲ設ケココデ吸入セラレタ燃料ノ方向ヲ換ヘテ
速度ヲ弱メ排氣瓦斯ヲ氣筒ノ胴部カラ追ヒ出シ

ナガラ氣筒内ニ充滿サセル様ニシタモノデ新シ
ク吸入セラレタ燃料ガ急速ニ氣筒内ニ入ツテ排
氣瓦斯ト混合スルノヲ防イダモノデア
ル

三六四 東京市下谷區坂本町一丁目四番地

笠 井 忠 治

實二四七八四四

薊毛羽取器

コレハ取外自在ノ簀子ヲ前方ニ至ルニ從ヒ狭ク
ナシタルモノデ薊ヲ密集セシメ毛羽取作用ニ有
效デア
ル

三六五 熊本市本山町三二二番地

合資會社清藤鐵工所

實一七四六二二

「ラミー」纖維採取装置

コレハ實用新案登録第二三〇八〇三號ニ於ケル
彈性ヲ附與セル底版ノ代リニ逆轉ヲ防止セル
「フルーテッドローラー」ヲ機械ノ内部ニ取付ケ
タモノデア
ル

實一八〇三一九 「ラミー」纖維採取装置

コレハ特ニ胴壁ナキ叩解用「ローラー」ヲ形成ス

ル兩側板ニ片側刃状ヲ呈スル細長板ヲ數枚取換自在ニ架設シタモノデアアル故ニ修繕ニ便利ニシテ且騒音ヲ生ゼズシテ完全ニ「ラミー」ヲ叩解シ得ラル

實二二〇八〇一 「ラミー」纖維採取裝置

コレハ挿入口ニ於ケル彎曲セル上版ノ一部ニ「ゴム」褥ヲ設ケタルモノデアアツテ作業中手先ガ知ラズニ版ニ激突スルモ負傷スルコトノナイ様ニシタモノデアアル

實二二〇八〇三 「ラミー」纖維採取裝置

コレハ特ニ挿入口ノ底版ノ前端ヲ浮遊セシメテ之ニ彈性ヲ附與セシメタルモノデアアル故ニ「ラミー」ノ一端ヲ手持チ他端ヲ機械内ニ挿入シテ表面ノ外皮ヲ剝離セル「ラミー」ヲ引出ストキコノ底版ニ依リテ同時ニ裏面ノ外皮ヲモ剝離出來ル様ニシタモノデアアル

實二四八〇八八 甘藷細切機

實二四八八一〇 同

コレ等ハ甘藷ノ表面ヲ縦ニ切り更ニ之ヲ剝イテ

細片ヲ作ル機械デ前者ハ上部ノ收容函ニ連結スル供給路ニ面スル様ニ圓筒形ノ廻轉胴ヲ支持シ尙受函ヲ供給路ノ口下ニ具ヘ又後者ハ廻轉胴ヲ特ニ截頭圓錐形トナシ兩者共廻轉胴ノ周面ニハ縦切刃ト剝刃トガ連續シテ取着ケテアル

實二四〇八九六 洗濯器

實二四四二〇五 吠

コレハ一面ニ丸竹ヲ他ノ面ニハ「ゴム」ノ轉子ヲ多數竝列シタ洗濯板ト多數ノ「ゴム」轉子ヲ竝列シタ押へ板トノ間ニ布ヲ挾ンデ揉ム様ニシタモノデ洗濯セラルル布ノ種類ニヨツテ何レカ適當ナ面ヲ使用スルコトガ出來ルノデ便利デアアル

實二四四二〇五 吠

實二四四二〇五 吠

コレハ穀類、肥料、「セメント」等ヲ容レル吠デ

袋狀ニシタ折目ノ所ト上縁ノ一方ニ横襞ヲ設ケ口ノ兩側ヲ斜メニ縫ヒ附ケタモノデ品物ヲ容レタトキ一方ニ脹ランデ口部ガ自然ニ閉鎖スルノデ取扱ヒガ便利デアアル

實二二六七五六 乾燥器ニ於ケル熱氣分配裝置

實二四八一五三 乾燥器ニ於ケル屋蓋取付裝置

コレハ穀類ノ乾燥器デ放熱板ノ各稜ニ熱氣ヲ誘ク板ヲ設ケテ器内ノ隅々迄熱氣ヲ平均ニ送ツテ穀類ヲ一樣ニ乾燥サセル様ニシタモノデアアル

實二四八一五三 乾燥器ニ於ケル屋蓋取付裝置

コレハ穀類ノ乾燥器デ側壁ノ上部ヲ折疊ミ自在ニシ使用ノ際ハコレヲ起シテソノ上ニ屋根蓋ヲ被セル様ニシタモノデアアル補給ニ又組立、分解、荷造、運搬等ニ便利デアアル

實二五三三六三 弧光燈ニ於ケル炭素棒支持裝置

實二四四二〇五 吠

廣島市皆實町二丁目四九八ノ一 合資會社三陽工作所

特一二〇〇四一 堅型精穀機

實二二九一九二 同

實二二〇九五六 同

コレハ堅型精穀機ノ供給口ヲ中心カラ偏ラセテ作り又流穀防止壁ヲ設ケテ穀粒ヲ全周ヘ擴ゲズニ排出口ノ反對側カラ流下サセ全穀粒ヲ均等ニ摩擦精白スル様ニシタモノデアアル

實二二四四八九 陽畫感光紙燒附、現像、乾燥捲取機

實二五三三六三 弧光燈ニ於ケル炭素棒支持裝置

コレハ陽畫感光紙ヲ一方ヨリ他方ヘ捲取ル間ニ燒附、現像、乾燥及捲取ヲ一基臺ニ於テ短時間ニ連續的ニ行フ様ニシタモノデアアル

此ノ考案ハ一極ノ炭素棒ヲ支持スル「ネヂ」軸ガ調節輪ヲ廻ス時之ト共ニ廻轉シナイデ前後ニ移動スル様ニシタモノデアアル弧光燈ノ光力ヲ著ルシ

ク變へズニ炭素棒ノ位置調整ヲ行フコトガ出來ル

三七一 岡崎市上六名町字影山一三

渡邊新藏

(1) 實二三〇九六六 牛乳壘詰機

(2) 實二三五七二八 同

(3) 實二四四九〇六 牛乳壘打栓機

(2)ハ壘函ノ承臺ガ送ラレルト之ヲ壘詰機内ノ承
枠上ニ送り更ニ承枠ゴト上昇サセ壘口ヲ牛乳供
給嘴ニ嵌メテ牛乳ヲ入レルモノデ(1)ハ其ノ供給
嘴ヲ先端ニ空氣孔ヲ又側方ニ牛乳流出口ヲ設ケ
牛乳流出口ヲ撥條デ押出サレル「バッキンダ」デ
閉ヂ之ヲ押上ゲタ時開ク様ニシタモノデ(3)ハ王
冠ヲ支持シ牛乳ノ充滿シタ壘口ニ締メル爲ニ王
冠支持版ニ磁氣ヲ帶ビタ王冠吸着板ヤ締着環ナ
ドヲ設ケタ圓筒ヲ取着ケ此ノ版ヲ廻轉自在トナ
シタモノデア

三七二 東京市麴町區富士見町二丁目
六ノ二

安永鑿市

特一二二四五六 高粘度液體燃料ノ燃燒裝置

コレハ煖房或ハ蒸汽機關用「ボイラー」等ニ用フ
ル燃燒裝置デ「タール」ノ様ナ粘度ノ高イ液體燃
料ヲ互ニ反對方向ニ廻轉スル配油筒ト噴霧筒ト
ノ關係デ細カイ霧狀トシテ好ク燃燒サセル様ニ
シタモノデア

特一二六九〇一 液體噴霧裝置

コレハ煖房或ハ蒸汽機關用「ボイラー」等ニ用フ
ル燃燒裝置ノ噴霧器デ廻轉筒ヲ前後二ツノ室ニ
分ケテ「タール」ノ様ナ粘度ノ高イ燃料ヲ細カイ
霧狀ニシテ噴出サセル様ニシタモノデア

三七三 東京市瀧野川區瀧野川町

逢坂清

實二二五六七七 多段式「ルーツ、ブローワー」

コレハ多翼式「ルーツ、ブローワー」ノ廻轉翼ヲ區

劃スル各隔板ヲ簡單ニ取換ヘルコトガ出來ル様
ニ筐體ノ溝ニ一定間隔ニ嵌メ込ンダモノデコレ
ヲ修理スル場合筐體全部ヲ取換ヘル必要ガナク
又組立モ簡單デ便利デア

實二三三〇七六 ルーツ、ブローワー

コレハ多翼式「ルーツ、ブローワー」ノ各隔板ヲ二
ツ割ニシテ嵌メ筐體ハ多數ノ片カラナツテ各隔
板ヲ挾ンデ組立テタモノデ隔板及筐體ノ取換ヤ
修理ガ簡單デア

三七四 東京市京橋區八丁堀三丁目六番地
ノ三

河野虎男

特一二五〇九一 無給油軸承製造方法

此ノ發明ハ未ダ全ク硬クナツテシマハナイ合成
樹脂ノ粉ニ木粉ト減摩劑ノ粉トヲ混ゼタモノデ
軸承ヲ造リ之ニ油ヲ浸ミ込マセテ給油ノ必要ガ
ナイ軸承トスルモノデ注油ニ困難ナ機械ノ部分
トカ油ガ流出又ハ飛散シテハ困ル如キ製粉機様
ノ機械ニ使ハレル

三七五 東京市澁谷區大向通三二番地

株式會社白洋舎

實二四五二四九 洗濯機

コレハ洗濯機ノ廻轉胴ヲ背面ダケ支ヘ外筐ノ
前面ノ扉ニ透視窓ヲ設ケタモノデ洗濯セラルル
狀態ヲ外部カラ點檢スルコトガ出來ルト共ニ運
轉中ニ洗濯物ヲ簡單ニ出シ入レスルコトガ出來
テ便利デア

参考品

一 仙臺市二十人町通一〇

工藝指導所

玉蟲塗應用製品

玉蟲塗ハ漆面ニ銀、「アルミ」、錫等ノ金屬粉ヲ
蒔付ケコノ上ニ各種色調ヲ有スル透明染漆ヲ塗
布シ仕上セルモノニシテ恰モ玉蟲ノ羽ニ見ル如
キ美麗ナル色澤ヲ顯出スルモノデ從來輸出向漆
器ガ暗色ニシテ彼地ノ嗜好上缺點トサレタルヲ
改良セル方法デア

KS「マグネット」應用製品

東北帝大金屬材料研究所本多博士ノ發明ニナル
磁石鋼ヲ以テソノ強力ナル吸着力又ハ反撥力ヲ
應用シ簡單ナル機構ニテ實用的工藝品ヲ作成セ
ルモノデア即チ箱類ノ鍵、蝶番ノ軸或ハ蓋ノ
留メ等ニ應用セルモノデア

箱繪應用漆工品

塗面ニ金、銀、「アルミニウム」等ノ箔ヲ貼付シ

コノ上ヨリ特殊ナル腐蝕液ニ依リ自由ナル紋様
ヲ描クカ又ハ印刷轉寫法ニヨリ耐蝕性皮膜模様
ヲ型成シタル後腐蝕ヲ行ヒ更ニ補強處理ヲ行ヒ
タルモノニシテ從來ノ蒔繪法トハ趣ヲ異ニシ且
製造方法ニ極ク簡單ナルヲ特長トスル

二 東京市本郷區駒込上富士前町三一

財團法人理化學研究所

特 九四三三二 白晝映寫幕

コノ發明ハ透明體ノ全面ニ無數ノ「レンズ」狀小
突起ヲ設ケタモノデ映寫光源ヨリノ光ノミヲ放
出シ他ヨリノ光ハ全部吸收シテ映寫ノ障得トナ
ラナイ様ニシタモノデア

特 一一八二六二 金屬盤用録音針

コノ發明ハ録音針ノ尖端部ノ斜面ニ工夫ガ施サ
レタモノデ切屑ヲ出スコトナク又溝ノ兩側ニ隆
起ヲ生ズルコトナク金屬盤面ニ直接ニ平滑ナ録
音溝ヲ形成スル様ニシタモノデア

實 二二一四三五 録音線切込腕送り傳達裝置

コノ考案ハ回轉圓盤ノ廻轉軸ト録音管ノ送り用

廻轉軸トノ間ノ動力傳達機構ヲ廻轉圓盤ノ下側
ニ蔽ハレル様ニシタモノデ在來ノ「フレキシブル
シヤフト」ヲ外部ニ現ハシタモノニ比シテ體
裁ノ良好ナモノデア

四 神奈川縣小田原町幸一丁目一三八

神奈川縣工藝指導所

輸出向小箱

コレハ「ミツキー」、「ボバイ」等ノ外國漫畫ヲ交
互ニ配置シタモノデ總ベテ寄木象嵌張りデア
ル

中央ノ摘ミハ赤色「ラクトロイド」、中ハ「エメラ
ルドグリーン」色ノ「ラツカー」塗デア

輸出向小箱

コレハ「ジャヅア」更紗模様ヲ象嵌ニシ圖ノ如ク
箱ノ平面ニ張ツタ南洋向葎箱デア
箱全面ハ黄色「ラツカー」塗、普通兩切卷煙草ヲ
二十本入レルコトガ出來ル

輸出向卷葎箱

コレハ船模様ヲ配セル象嵌貼り葎箱デア箱ヲ左右

ニ引き葎ヲ出スモノデア

輸出向葎箱

コレハ木製ニシテ面ヲ張り出シ形トナシタ葎箱
デ、黄色地ニ赤線ヲ寄木トシタ經木ヲ貼付シタ
モノデア

軍人型貯金箱

コレハ木製ノ挽物ニヨル貯金箱デア
水兵ヲ表ハシタモノデ帽子ノ上部ヨリ金錢ヲ入
レ頸ヲ廻轉セシムレバ又出スコトガ出來ルモノ
デア

貯金箱

コレハ木製ノ挽物ノ貯金箱デア
陸軍軍人ヲ表ハシタモノデ鐵兜ノ上ヨリ金錢ヲ
入レルコトガ出來ル頸ヲ廻轉セシムレバ又出スコ
トノ出來ルモノデア

木製「コンバクト」

コレハ白色ノ木地ノ中ニ三本ノ黑色木ヲ寄セタ
モノデ開閉式蓋ノ裏ニ圓狀ノ鏡ガ附ケテアル
木製「コンバクト」

コレハ白色ノ木地ニ茶色木ヲ周圍ニ寄せタモノノ開閉式デ蓋ノ裏ニ長方形ノ鏡ガ附ケテアル大型「コースターセット」

コレハ「コースターセット」デ木製「コップ」皿八枚ヲ犬ノ象嵌模様ヲ貼付セル犬型「スタンド」ニ入レタモノデアル

竹貼り物指

コレハ輸出向物指デ線引キニ便ナル様特ニ竹ヲ貼ツタモノデアル

活動象玩具

コレハ「ラツカー」塗活動象玩具デ上部ノ人形ハ後車輪ノ「クランク」仕掛ケニヨリテ互ニ上下スルモノデアル

寫真貼り銘々皿

コレハ「ラツカー」塗リノ銘々皿ニ寫真印畫紙ノ「ヒルム」ヲ貼付セルモノデアル

寫真立

コレハ「グラス」ト木材トノ簡單ナ組合セニヨル流線型寫真立デアル

組立式紙屑籠

コレハ簾應用ノ組立式屑入レデアル猫型「マツチ」立

コレハ猫形ヲ表ハシタ「マツチ」立兼「マツチ」摺デ中央ニ把手ヲ附シタモノデアル

五

東京市麴町區内幸町一ノ三
幸ビル二十一號室

日滿帝國婦人會

小兒防毒用親子覆

コレハ毒瓦斯ノ襲來ヲ受ケタ場合子供ヲ背負ツタ上へ被リ子供ヲ防毒室又ハ避難所へ運ブニ使用スルモノデアル

鐘紡報國服

コレハ平常ハ普通ノ「セーラー」型學生服トシテ使用シ非常ノ場合ハ「ネクタイ」ヲ解イテ襟裏ニ疊込デアル「カムフラージ」模様ノ頭布ヲ冠リ「スカート」ノ裾ニアル紐ヲ絞リ「ブラウス」ノ下端ハ「スカート」ノ中へ突込ミ「バンド」デ締メテ作業服トシテ使用スルモノデアル

六

津市上濱町

三重高等農林學校

特一一九七五二

粒體ノ休息角ニヨリ含水量ヲ檢定スル装置

コノ發明ハ粒體ヲ透明容器内ノ一側方ニ落下蓄積シテ生ジタ斜面ノ角度ヲ讀ムコトニヨリ簡易ニ其ノ粒體ノ含水量ヲ檢定スル様ニシタモノデアル

七

神戸市神戸區下山手通四丁目

兵庫縣神戸工業試驗場

特一二四六八一

「レンネット」酵素ヲ使用スル麵類ノ製造法

此ノ發明ハ「レンネット」酵素ノ如キ蛋白質凝固酵素ヲ小麦粉ニ加ヘテ練捏シ麵類ヲ製造スルモノデ製品ハ調理上茹デ上リ硬ク箸捌キ良ク舌觸リ齒切レ等硬ク風味ニ富ンダモノトナル

八

東京市澁谷區幡ヶ谷本町一丁目

東京工業試驗所

特一〇六八一九

大豆蛋白質膠着劑ノ製法

此ノ發明ハ大豆蛋白質ヲ「アルカリ」ニ溶解シ之ニ「アルギン」酸鹽又ハ「ベクチン」ヲ添加シテ膠着劑トスルモノデ膠液ニ粘稠性ヲ與ヘ瞬間的ニ「ゼリー」ヲ形成スルコトヲ防止シ使用シ得ル時間ヲ延長スルモノデアル

特一一〇七三一

磨碎ニヨル可溶性「アルキ」
「ド」樹脂ノ製造方法

此ノ發明ハ多價「アルキ」ト多鹽基酸トノ縮合物デアル所謂「アルキド」樹脂ノ溶劑ニ可溶性ノモノヲ容易ニ製造スルモノデ原料ヲ加熱中ニ加熱シテ反應生成物ノ一部又ハ全部ヲ膠化凝固サセ次ニ之ヲ磨碎機中ニ取ツテ適當量ノ溶劑ヲ加ヘナガラ充分ニ磨リ碎イテ液狀ノモノトナシタルモノデアル

特一一二四一七

落綿ヨリ綿纖維ノ精製方法

此ノ發明ハ機械油ナド汚レタ落綿ヲ鹽素水ニ漬ケテ水洗後「アルカリ」デ煮ルモノデ從來苛性「ソーダ」デ精製困難トサレタ落綿カラ簡單ニ精製綿纖維ヲ得ルモノデアル

特一一三六四九 褐藻類浸出液ノ精製法

此ノ發明ハ褐藻類ノ浸出水溶液ニ「アルギン」酸鹽ヲ加ヘ更ニ鹽酸、硫酸ノ如キ強酸ヲ混ジテ「アルギン」酸ヲ沈澱サセルト同時ニ粘質物ヲモ凝集沈澱サセ濾過スルコトニヨツテ直チニ清澄デ粘性ノナイ浸出液トナスコトガ出來ルモノデ此ノ液カラ普通ノ方法デ「ヨード」「マンニツト」ヲ容易ニ採ルコトガ出來ル

特一二〇八二四

大豆ヨリ燃料油並ニ「アンモニア」、水性「ガス」、カリ「鹽」ヲ製造スル方法

此ノ發明ハ大豆ヲ堅型爐ニ連續的ニ投入シテ最初下端ニ點火シ下部ヨリ水蒸氣ト適量ノ空氣トヲ送入シナガラ上部ニ於テハ大豆中ノ脂肪油ヲ乾溜シ下部ニ於テハ炭化物ヲ自己燃燒セシメ上部ヨリノ排出「ガス」ヲ燃料油凝縮裝置及「アンモニア」分離裝置ヲ通過セシメテ燃料油及「アンモニア」ヲ分離採收シ排「ガス」中ヨリ水性「ガス」ヲ集收シ灰分ヨリハ「カリ」鹽ヲ採收スルモノデ大豆カラ燃料油ヲ製造スル場合ニ同時ニ

「アンモニア」、水性「ガス」、「カリ」鹽ヲ副生サセルモノデア

特一二四九五二 粗「メチルアミン」ノ精製法

此ノ發明ハ粗「メチルアミン」ヲ鹽酸鹽トナシテ減壓下デ攝氏二〇〇度—二五〇度ノ溫度デ蒸溜シ「アムモニウム」鹽ヲ含マナイ純粹ノ「メチルアミン」鹽ヲ溜出シ得ルモノデア

特一二二五三五 人造氷晶石製造法

此ノ發明ハ水ニ不溶性ノ煨製「アルミナ」又ハ水酸化「アルミニウム」ニ弗化水素酸ヲ作用サセテ先ヅ酸性弗化「アルミニウム」ヲ造リ之ヲ「ソーダ」鹽類デ處理シテ人造氷晶石ノ結晶ヲ析出サセル場合ニ弗化水素酸中ニ豫メ煨製「アルミナ」又ハ水酸化「アルミニウム」ト容易ニ作用スル無機酸ノ少量ヲ加ヘテ置クモノデ無機酸ニヨル反應熱ヲ利用シテ比較的低溫度デ酸性弗化「アルミニウム」ヲ生成サセルモノデア

海 軍 省

特一二三四九九

「タングステンカーバイド」炭素熱電對

此發明ハ「タングステン、カーバイド」線ヲ炭素管ノ中ニ置キ兩者ノ先端ヲ密着サセ此一端ヲ熱接點ニ又他ノ端ヲ冷接點ニシ熱接點ヲ高熱ノ所ニ置イテ他端ニ發スル起電力ヲ測リ高熱物體ノ溫度ヲ測ル熱電對ヲ作製シタモノデ極メテ精確且迅速ニ測定ガ出來ル

實二五三三九〇

「サイホン」管ニ於ケル流量測定裝置

コノ考案ハ先端ヲ「サイホン」ノ流出管内ニ接續シタ管體ヲ液面計ト並設シ液體ノ流出ニヨリ生シタ管體内ノ液面降下ヲ目盛デ讀ンデ流量ヲ測定スル様ニシタモノデア

齒車齒形及齒切裝置

一、用途 各種器具機械動力ノ傳動及齒車式注油唧筒ニ使用シ得
二、效能 齒型半月狀ナル爲齧合ニ於ケル推力均等ニシテ力量強ク廻轉極メテ圓滑ニシテ音響等ヲ生ゼス

三、特徴

特殊ノ齒切機械ヲ要セズ普通ノ「フライス」盤ヲ用ヒ半月型「バイト」ヲ以テ極メテ容易ニ加工シ得尙齒數小ナルモノト雖「アングカツト」スルコトナシ

「バイト」刃ノ盛金及調質法

一、用途 機械工作用一般「バイト」
二、效能 高級材料ノ節約並高級材料ノ死藏防止

三、特徴

盛金後刃先ノ鍛鍊調質ヲ行ヒ切削力ノ増大ヲ期スルニ在リ尙本盛金法ハ「バイト」以外ノ「フライス」「ホブ」掘錐等ノ刃先ノ盛金成形及一部缺損ノ補修成形ニ應用シ得

掘錐ノ型打製造法

一、用途 金屬孔穿用
二、效能 材料ノ削捨防止、製造工數ノ半減
三、特徴 機械削ヲ要セズ鍛造ノママ所要ノ形狀ヲ成形シ得且螺旋狀ノ「マクロ」組

織ヲ有スルヲ以テ破壊力強大ナリ尙
本法ハ平錐其他之ニ類スルモノニ應
用シ得

一〇 仙臺市片平丁

金屬材料研究所

特一一八二一〇 「ニッケル」合金ノ改良

コレハ「クロム」二三、六—三〇%、鐵一〇—三
〇%、「コバルト」二—五%、珪素一—五%、滿俺
一—二%、殘餘「ニッケル」ヲ含ム「ニッケル」合
金デ耐蝕性强ク且ツ相當ノ展延性アリ裝身具時
計ノ側其他ノ器具ノ製作竝ニ耐蝕合金トシテ白
金又ハ金ニ代用シ得ル合金デア

特一一九三〇 耐火材料

コレハ「チタン」酸「カルシウム」ヲ主體トシ之ヲ
七〇%以上含有スル耐火材料デアツテ鹽基性物
質ニ對シテ高溫ニ於テ抵抗力ガ甚ダ大キイ
特一二二八〇五 含「チタン」鐵鑛精鍊爐ノ改
良

此ノ發明ハ含「チタン」鐵鑛或ハ之カラ製造シタ

海綿鐵ノ精鍊爐ニ「チタン」酸「カルシウム」ヲ主
體トシテ耐火材料デ裏張りシタモノデ精鍊ノ際
生ズル高「チタン」鑛滓ニ侵サルルコトガ少ク鑛
滓ノ含「チタン」量ヲ低下サセルコトガナイ

特一二二八〇六

含「チタン」鐵鑛又ハ之ヨリ
得タル海綿鐵ノ處理方法

此ノ發明ハ含「チタン」鐵鑛石又ハ之カラ製造シ
タ海綿鐵ヲ熔解製鍊スルニ當ツテ其ノ鑛滓中ノ
酸化「チタン」含有量ヲ鑛石中ニ於ケルヨリモ遙
カニ多量ナラシメテ斯カル鑛滓カラ「チタン」ヲ
經濟的ニ回收スルコトガ出來ルヤウニシタモノ
デア

特一二二五三六

金屬「マグネシウム」ノ電解
槽

此ノ發明ハ酸化「マグネシウム」或ハ之ト同様ニ
鹽化作用ヲ受クベキ「マグネシウム」鹽類カラ連
續的ニ金屬「マグネシウム」ヲ得ルタメノ電解槽
ニ改良ヲ加ヘテ未反應物質ノ陰極能率ニ對スル
惡影響ヲ防止シ噴出瓦斯ニヨル融浴ノ渦狀運動

ニヨツテ鹽化作用ヲ促進セシムルヤウニシタモ
ノデア

特一二三七五三 電弧熔接用被覆電極棒心線

此發明ハ電弧熔接用被覆電極棒ノ心線ヲ炭素
〇、二%以下「マンガン」〇、三乃至一、五%珪素
〇、二五乃至一、〇%「アルミニウム」〇、五%以
下ヲ含ム低炭素鋼ヲ以テ作製シタモノデアツテ
氣孔少ク機械的性質ガ良好デア

實二四二八二四 切換弁裝置

コレハ例ヘバ金屬材料ノ熱處理裝置ニ瓦斯ヲ供
給スル場合ソノ瓦斯ノ供給方向ヲ變換スルニ使
用スル弁裝置デ電動機ニヨツテ弁ヲ操作スル槌
杆ヲ周期的ニ往復サセル様ニシタモノデ簡單ニ
作業ヲ行フコトガ出來

一 京都市伏見區深草正覺町

陶磁器試驗所

特一一四六五四 木質材料ノ粉末ヲ燃料トス
ル窯爐製品ノ燒成法

此ノ發明ハ鋸屑其他總テノ木材粉末ヲ燃料トシ

テ窯ノ側壁ニ設ケタ「ブラストバーナー」カラ壓
搾空氣ト一緒ニ噴出分散シテ燃ヤシ陶磁器ヲ經
濟的ニ燒クモノデア

特一一四七六五

連續式自動燃燒裝置ヲ備ヘテナル
木質材料ノ粉末ヲ燃料トスル燒成
窯

コレハ木質材料ノ粉末(鋸屑等)ヲ燃料トスル陶
磁器燒成窯デ粉末ヲ特殊ノ供給口カラ輸送管ニ
ヨツテ爐周ヲ落下セシメテ「ブラストバーナー」
内ヘ供給シ之ヲ壓搾空氣ト共ニ爐内ヘ噴出分散
サセ燃燒サセルモノデ溫度ノ調節モ出來ルヤウ
ニシテアル

特一二六四二〇

光電比色光度光澤度測定裝
置

此ノ發明ハ物體表面ノ色彩、光澤度或ハ又透明
度、透光度等ヲ堰層光電池ヲ用ヒテ電氣計器ニ
指示サセテ定量測定ヲナサシメル様ニシタモノ
デ特ニ光源裝置、反射室部及感光裝置ノ三分分
ヲ簡單ニ組立テ換ヘ得ル様ニシテ以上ノ各種測
定ヲ迅速精密ニ出來ル様ニシタモノデア

川口市壽町一八八番地ノ五

燃料研究所

特一一五四六七 石炭油化法

此ノ發明ハ「シクロヘキサノン」ヲ溶劑トシテ溶解溫度、壓力、時間ノ何レカ一又ハ二以上ヲ増加シナガラ階段のニ繰返シ溶解操作シテ灰分ヲ除イテ得タ石炭抽出物ニ水素添加ヲナシテ炭質ノ略全量ヲ油化スルモノデア

特一一七二九六 液體燃料ノ製造法

此ノ發明ハ「シクロヘキサノン」ヲ溶劑トシテ使用シテ溶解溫度、溶解壓力、溶解時間ノ中何レカ一又ハ二以上ヲ増加シナガラ階段のニ繰返シ溶解操作ヲ行ツテ石炭ノ炭質ノ略全量ヲ溶解セントスルモノデ水素添加ヲ行ハズシテ炭質ノ略全量ヲ簡單ニ液體燃料トシテノ用途ニ供スルコトガ出來ルモノデア

特一一八七〇一 石炭溶解法

此ノ發明ハ低溫「タール」カラ分別シタ「タール」酸ヲ酸化シテ得タ液體デア

石炭ヲ溶解スルモノデ從來ノ「シクロヘキサノン」或ハ「テトラリン」ト比較シテ溶解力ニ於テ何等遜色ガナイ

特一二二一〇二 石炭溶解法ノ改良

此ノ發明ハ「タール」酸ヲ豫メ高壓水素處理ヲ施シテ次デ酸化シテ得タ液體ヲ溶劑トシテ石炭ヲ溶解サセルモノデ此ノ溶劑ヲ使用スレバ石炭炭分ノ溶解量ガ著シク増加スルモノデア

一三 遞 信 省

特 九三五四三

珪酸鹽含有物ヲ材料トシテ純水ナ

此ノ發明ハ珪酸鹽含有物ヲ熔融シテ水中ニ投シテ急冷シ次ニ酸デ處理シテ極メテ純粹ノ無水珪酸ヲ得ントスルモノデア

特 九四二二二 玄武岩熔解型成物ノ耐酸度ヲ増加スル方法

此ノ發明ハ玄武岩熔解型成物ヲ攝氏六〇〇—一〇〇〇度デ燒鈍シテ型成物ノ耐酸度ヲ増加サセ

タモノデ化學器具ノヤウナ耐酸性ヲ必要トスルモノニ玄武岩熔解型成物ノ用途ヲ拓イタモノデア

特一一〇八八二

玄武岩又ハ安山岩ヲ主成分トセル熔融體ノ製造方法

此ノ發明ハ玄武岩類又ハ安山岩類ニ酸化曹達、酸化加里、酸化硼素、酸化鉛ノ中一種或ハ二種以上ヲ加ヘテ熔融シタモノデ「ブローイング」ニ依ル硝子器具ノ製作或ハ鐵製器具類ノ防銹ノ用ニ供スルモノデア

特一一三五二二 照度計

コノ發明ハ照度試驗面ニ透過率ヲ異ニスル數列ノ「ブレンセンスポット」ヲ設ケ光源ノ光色ヲ變化セズシテ測定ノ範圍ヲ擴大スル様ニシタモノデア

特一一三六四六 安山岩型成物

是ハ珪酸五三—六二%ヲ含ム安山岩ヲ攝氏一二〇〇—一五〇〇度ニ加熱熔融シテ成形シ燒鈍シタ安山岩型成物デアツテ耐冷熱、耐酸性デ機械

的ニ強ク又電氣的性質ノ良好ナモノデア

實二一六四二六 照 度 計

コノ考案ハ供試光ヲ表面板ノ「スポット」以外ノ部分デハ反射シ背面ノ不透明板デ遮光シテ内部ニ入射シナイ様ニシテ「ブレンセンスポット」ノ輝度對比ヲ良好ニシタモノデア

玄武岩ノ岩毛

コレハ玄武岩或ハ安山岩ノ熔融物ヲ適當ノ方法デ纖維狀ニ形成シタモノデ電氣絶緣材料、耐火材料等トシテ石綿ノ代用品トナル

「ステアタイト」絶緣物

從來ノ滑石ヲ主成分トスル「ステアタイト」製品ニ鉛或ハ「バリウム」ノ化合物ヲ含マセタモノデ緻密、非吸濕性デ誘電體損失ガ極メテ少イモノデア

和文印刷電信裝置

和文印刷電信裝置ハ電報ノ文字、數字等ヲ送ル場合「タイプライター」ト同様ノ鍵盤ヲ操作スレバ對手ノ受信機ヲ動作サセテ其文字、數字等ヲ

直接用紙ニ印出スルモノデ送信文ト受信文トノ
間ニハ間違ヒガ無いノデア
ル

(1) 鑽孔「テープ」ヲ用ヒル方式

一、鍵盤鑽孔機

電報ヲ送ルノニハ最初コノ器械デ紙「テープ」
ニ電報文ニ相當スル鑽孔符號ヲ作ルノデア
ル

二、自動送信機

電報文字ニ相當スル紙「テープ」ノ鑽孔符號ハ
コノ器械ニヨリ符號電流ニ變ヘラレテ電信線
ニ送出サレル

三、印刷受信機

對手カラ來タ符號電流ニ應ジテ文字、數字又
ハ記號ヲ印出スルト共ニ線出等ノ操作モ總テ
自動的ニ行フモノデア
ル
印字サレタ紙「テープ」ハ適當ニ切取ラレテ別
ニ備ヘラレタ糊付器ニヨツテ電報用紙ニ貼付
サレテ配達サレル

(2) 鍵盤ヲ操作シテ直接送信スル方式

本機ハ鍵盤送信部ト受信機トヲ同一機体内ニ取
纏メ裝置シタモノデ「タイプライター」ト同様ノ
鍵盤ヲ操作スルト直チニ符號電流ガ電信線ニ送
リ出サレテ對手ノ受信機ヲ感動サセ文字、數字、
記號ヲ印出シ或ハ受信紙線出、改行等ノ操作ヲ
自動的ニ行ヒ電報其儘ヲ受信スルモノデア
ル

一四

鐵道省

特一一九四七〇 軌道用「カーレターダー」

コレハ貨車操車場デ突キ放シ車輛ヲ制動スル際
ニ從來手動制動機ヲ用ヒタモノヲ遠隔ノ監視所
カラ電氣的ニ操縦シテ制動スル様ニシタモノデ
人手ヲ省クコトガ出來テソノ上安全デア
ル

特一二二一〇四 發電機運轉保安裝置

コレハ「ディーゼル」電氣動車ノ様ニ始動ニ際シ
突流ノタメ過負荷ニ陥リ易イモノニ對シ始動時
ノ電流ハ蓄電池カラ取り運轉中ノ電流ハ發電機
カラ取ル様ニ自動的ニ安全ニ切換動作ヲ行フ様
ニシタモノデア
ル

特一二五一三八

衝擊作用ニ依ル菌狀瓣ノ自
動適合仕上裝置

コレハ自動車「ガソリン」動車等ノ内燃機關ノ
吸氣及排氣瓣ヲ一臺分全部ヲ同時ニ自動的ニ適
合仕上スルモノデ從來ハ手動デ長時間ヲ要シタ
作業ヲ僅少ノ時間デ行フコトガ出來ル

實二〇八一四八 車輛用「スワンソケット」

コレハ車輛ノ電燈裝置ニ使用スル「ソケット」デ
電球交換ノ際捻廻力ガ中間絶縁物ニ加ヘラレテ
之レヲ破壊スルコトガナイ様ニ捻廻力ヲ直接臺
座デ受ケル様ニシタモノデア
ル

實二〇八九五二

車輛用速度計ノ自動休止裝
置

コレハ電氣機關車ノ様ニ前後ニ運轉臺ヲ有シ從
ツテ速度計モ前後兩運轉臺ニ裝置シアル車輛ニ
使用セラルルモノデ進行方向ニ在ル運轉臺ノ速
度計ダケヲ作動サセ一方ハ自動的ニ休止サセル
様ニシタモノデア
ル

實二二三〇六〇

刷子保持器ノ絶縁取附部

コレハ電車用主電動機ノ刷子保持器取附部ノ絶
縁ニ使用スルモノデ絶縁ガ良好デ塵埃ノ侵入ヲ
防ギ且強固デア
ル

實二二七〇五四

二次電流ニヨル交流加熱器
ヲ備フル壓縮瓦斯取出裝置

コレハ酸素ヲ貯藏セル「ボンベ」カラ減壓シテ取
リ出ス際ニ絞リ瓣ノ附近デ水分ガ凍結スルノヲ
防グタメニ簡單ニ電燈線カラ電流ヲ通ジテ取出
口ヲ温ムル様ニシタモノデア
ル

14.8
111

終